京城日報 夕刊 十一月廿六日(月)

料理 水炊 本町二 喜久家 電本一三八三 お待ちしてゐます

# 諸大儀を終へられ 愈よ東京に還御

## 舊都市民御目出度を壽ぎつゝ 今更ながらに御名殘を惜しむ

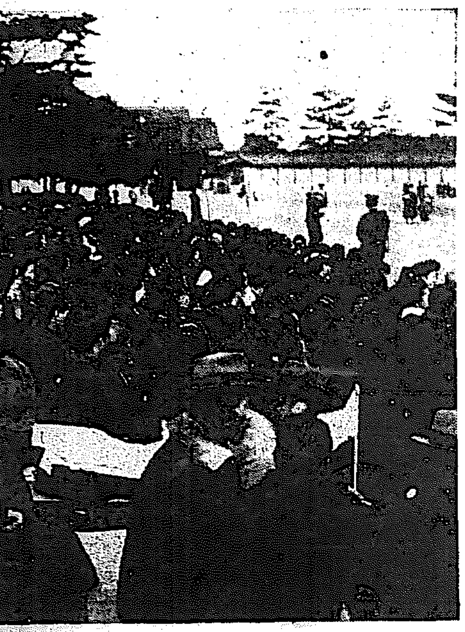
## 今夜は中京御駐輦

去る六日東京御發輦以來こゝに二旬 天皇皇后兩陛下には御一代の御盛儀即位大禮をはじめ、大嘗宮の儀、大饗の儀等大禮本儀中の最大眼目たる御儀に引續き、皇祖皇宗への御親謁前帝三代の山陵御親謁等、京都御滯在中における、御儀をすべて御滯りなく終らせられたるをもつて、いよいよ今二十六日、賢所を奉じて東京に還幸啓遊ばされること、なつたのは何に譬ふこともなき御目出度き限りである。

## 建禮門より御發輦

御發輦は(上)去る十九日神都行幸啓の鹵簿建禮門より御發輦の御儀(下)廿二日神都より還御を御苑內で奉迎する民草

本日の御盛儀を偲び奉る



## 京都市民御名殘を惜しむ

### けふを最後の光榮に 輝きわたつた京都驛

【京都電報】古都の秋は澄みておく霜しげく、七千萬市民は、聖駕を迎へ奉りてこゝに二旬、御大禮諸儀の御滯りなく運ませられたる感激の念は格別として、今こゝに聖駕を送りまゐらせん御名ごりを惜むこと切、陛下の鹵簿を九たび拜してなほ飽かぬ京都驛

**還幸啓** の御盛儀を拜せんとする市民——老若男女は、不夜城のまゝ明けた都大路をうめて文字通り立錐の余地もなかつた この朝京都驛は、村上大阪鐵道局長、京都驛長を初め、驛員に至るまで未明より總動員で御準備

の御乘車から御乘車、プラットホームに至るまで塵一つ留めず掃き清めて、御準備萬端遺漏なき御用意をお待ち申し上げた。かゝるうちを日差しやわらかなる午前九時五十分頃、御先着の各皇族殿下を初め奉り、小川鐵相以下各國務大臣、平沼樞密副議長、何れも大禮服に威儀を正し、高等官も夫人同伴にて

**陸續と** して同驛に參集り、けふを最後の光榮のホームは色とりどりの文武顯官、淑女に所狹きまでに押寄せ、午前十時には何れも威儀を正して間もあらせられず行幸啓あらせらる兩陛下を待ち望つた。

## 皇后陛下鹵簿

### 御變更發表

【京都電報】皇后陛下には二十六日東京に還啓の儀に際し御都合により神器を奉持させた天皇陛下の鹵簿より四十メートルを離れさせ別に鹵簿をとゝのへさせられ天皇陛下の鹵簿に續かせ給ふことに決定し、廿五日午後六時四十分宮內省よりその旨發表さる

## 兩陛下出御

畏きながら年古びたる京都皇宮には御儀の後の夜のほの〴〵と明けそめて、御所內苑より翠む東山に隆晃する灯もやはらかなる朝陽につゝまれて鋭いぶしにも似たり、「お池の庭」の內庭に渦々と流るゝ遣り水の音さやけくきこえ、こぼれ落ちし櫻紅葉三片五片の上には白々と霜が置かれてゐる。天皇皇后兩陛下には、大內山にも增して向しづかなるこのあした、六時といふに御離床、常の如く御行拜の間に成らせて、天神地祇、皇祖皇宗への御拜禮、御祈念を凝らし給ひて、朝餉をとられ、僅ばかりの御寛ぎになつた後、天皇陛下には大元帥の御正裝にお召替あらせられ、大勳位菊花大綬章を佩ばせられ

## 鳳輦

### 續かせ給ふ

ついで鳳輦はゆき天皇旗を御先頭に、儀仗兵騎兵百騎ばかり、騎馬姿の近衞將校と擁え、ついで六頭の馬にひかせた鳳輦は老練なる馭者、中村、小林の三馭者により奉る。侍從武官長、西園寺主馬頭、德大寺侍從長、閑院宮殿下、秩父宮、久邇宮兩殿下、牧野內府、田中首相等供奉、行幸啓の鹵簿を整へさせられて建禮門より丸太町を西に折れ沿道寄りの儀仗兵の君が代のラッパ吹奏中四十メートルを離れさせて皇后陛下の鹵簿

騎馬の近衞將校八騎に護られて、更どりいとあざやかに鳳輦は建禮門より堺町門、烏丸通、供奉の大長は緋毛の鎧を御着用の衣冠に束帶を帶びた太刀を佩いて路り、御る押へとして供奉しまゐらす。

## 名古屋御着

### 還幸啓御途次の一夜を 離宮へと向はせらる

京都驛御乘車には御先着の各皇族殿下の御出迎へあり、賢所御羽車を御鳳輦にてプラットホームにお迎へ奉る。兩陛下には御羽車の御前に御料車を下車、相せられ皇后陛下の御先導にて一先づ便殿に入御、各宮殿下としばしの御物語の中を賢所御羽車は御羽車をプラットホームを取に乘御させらる

【名古屋電報】かくて聖駕を乘じさせた天皇、皇后兩陛下お召の御召列車は沿道各驛を初め、田舎の野道や、山路に衣紋を更めて、けふの還幸啓を奉送する赤子の熱誠を受けさせられ、ゆるみなき速度を續け

て御通過まゐらせた。兩陛下には窓に窓外に御目を向けられ一々御會釋なる御答禮を遊ばされつゝ愈曳がくる近江の水郷から遠に伊勢の山々の優姿をのぞまれて、京になごりを惜ませられ、更に關ヶ原の古戰

## 還御を祝し奉る

### 皇禮砲殷々として轟き

## 京都驛御發輦

御羽車を先頭に京都驛に向はさる

### 沿道赤子に御會釋を賜ひつゝ

かくて御出御もあらせられず、同九時四十五分、伊藤式部長官、一木宮相、珍田侍從長、京都府知事御羽車の御前に先行し、次ぎに紅旗の儀仗をかざせる近衞騎兵一ヶ中隊、續いて騎兵の儀仗隊等の布衣、鋼鐵を紐かけた綸ひ分けの御羽車を綾した、小松、牧野等の掌典、掌典補等

兩陛下御同列にて御拜することけなかつたので陛下の御儀の御出御を拜するは今日が初めてである。

## 還御を祝し奉る

還御の式を行つた皇居に御羽車を東都にむけ御拜、勅使として德川、小松の兩侍從を派遣あらせられ御二陛下御出發の還御の儀のゆゑ遊ばさる

## 兩御陵に

### 御使

【京都電報】天皇陛下には二十四、五兩日にわたり泉涌寺御陵と桃山御陵御親謁の儀をはらせられたが、二十五日桃山から還御の後午後一時三十分泉山の英照皇太后御陵に、二時三十分山東陵の昭憲皇太后御陵に御使を差遣はされて特に御拜あらせられた

## 御變化なし

### 英國皇帝陛下御容態

【ロンドン二十六日發電】二十六日午前發表の英國皇帝陛下御容態書によれば、陛下の御病狀は何等の變化なく以前に比して御安眠遊される由である

## 田中首相參入

【京都電報】田中首相は二十五日午後二時御所に參內、珍田侍從長と會見の上山陵御親謁の御儀に供奉し得ざりしお詫と病氣の經過を述べ、二十六日還幸啓に供奉する旨を語りこれが言上方を懇ひ出た

## 十八萬圓御下賜

### 京都府市へ

天皇陛下には京都府市へ十五萬圓、京都府へ三萬圓を夫々御下賜になつた

## 首相附添任命

【京都電報】田中首相は二十六日天皇皇后兩陛下還幸啓の儀に供奉するに決し病後の首相附添として左の如く任命した

內閣總理大臣祕書官事務囑託 江塚甫

## 殘る大儀

總て大禮の儀を終へさせられ兩陛下には神宮に、山陵に御親謁の儀を終へさせられ、二十六日京都御所を御發輦、名古屋離宮に一夜を御駐輦の後二十七日朝八時名古屋離宮御發輦、同日午後三時卅分東京に御着輦、同四時卅分宮城に還幸啓あらせらるゝ御豫定であるが、同日賢所温明殿に還御の儀、廿八日東京還幸後賢所御神樂の儀廿九日大正天皇山陵に親謁の儀、卅日東京還幸後皇靈殿神殿に親謁の儀があつて、いよ〳〵御大禮一切の儀を終らせらるゝこととなる

## たゞ〳〵感激の至り

### 江木大禮使長官談話

【京都電報】京都に於ける諸御儀は本日を以て目出度く御終了遊ばされました、東京御歸着は來る目出度き御儀に於て只今日迄に重大なる各御儀がれたるはいよいよ只々感激の至りに堪へません、御大禮の大半を斯く目出度く御終了あらせられたるは一に聖上皇后兩陛下の御稜威の然らしむるところであるが、一面又全國民の至誠が公の精神によるところの大なるは申すまでもないところで感謝に堪へざるところであります、明日より後倘色々な御儀式を行はせらるゝ事でありますが、希くば八千萬國民急ゆ忠誠をつくして昭和の御大禮として後世まで立派なる歴史を遺すやう最後まで凡ゆる御奉公を遂げられんことを希望してやみません

## 各省出張所

### も本日引揚げ

【京都電報】內閣および各省出張所は二十六日をもつて東京に引揚げる事となつた

## 急ぐ必要はない、斷然交渉打切り

### 矢田總領事に訓電

【京都電報】外務省は二十五日正午田中首相を訪問し、二十四日長距離電話を通じて矢田總領事より報告のあつた日支交渉問題に付き本省の吉田外務次官と協議した結果を詳細に報告すると共に今後の措置に關し種々協議を遂げたが、支那側が撤兵時期を明示するに非ざれば交渉を繼續し得ずとなすが如き不遜な態度に出る以上最早政府として取急ぎ本問題の解決をなす必要は毫もなしとし斷然交渉を打切ることに決定し今後本省より矢田總領事あて右に關する訓電を發したが、聞く所によれば本問題すでにかゝる機に至つた以上強ひて支那側の反省を促すが如き積極的態度を避けて、暫く支那側の主張を默殺して當分の間は全然交渉を中止し支那の推移を靜觀し、更に政局の如何なる變化を來したるやを見るに注意することとなつた

## 總括的不信任案提出

### 民政黨の意氣込み

【東京電報】民政黨は政治の中心が一新し、議會の政治運動に邁進することとなつてゐるが、民政黨の意嚮は一新、新黨の態度もほゞ決定し得られ政府の分野も判明したので、あくまで自力本願で進み、總括的不信任案を提出しこれが成るゝにおいては到底現在の不正議會の態度を擁へ獨自の不信任案を提出すると發表してゐる

## 一面一校

## 師範制度の確立

### 關係法規の起案中

學務局においては明年度から普通學校の一面一校計畫および師範教育制度の確定計畫に着手すること、なつてゐるので、これに伴ふ關係法規の改正案は公布の必要に迫られ目下それ〴〵起案中である、普通學校の充實に伴ふものでは師範教育の完成、實業科目の統制等に俟つて從來の規程は改正しなければならず、又師範教育においては現在の道立師範を廢止し官立とする關係は、現在の官立師範たる京城師範の規程のまゝで運用は出來なため根本的な改正を要するとゝなつてゐる

## 商品陳列所

### は科學館に移讓

殖產局で設置した商品陳列所が明年度に廢止となるので、その跡を恩賜科學館に移讓する方針を有し陳列所の建物は科學館としては手狹になつた建物ではあるが、學務局の要求に應ずることになつてゐる。しかし陳列の多數その他什器はことごとく科學館の方に持ち去り單に家屋だけの讓り渡しになることになつてゐる

## 醫專附屬醫院

### 卅日から開院

新築完成した京城醫學專門學校附屬醫院は十一月三十日から開院する旨廿七日附總督府告示第四三八號で公布された

## 荒刻梓工場落成

大邱監獄支所構內に新築中の梓工場はこの程全く竣功したので十二月上旬中を卜し多數有志を招待して盛んに落成式を擧行すると

### 豫防コンクリート

延坪 千五百坪
工費 三十四萬
一年前 千五百萬圓

### 人

◇葛德郷氏(御大典參列の爲め)代中の內地よりの歸途廿五日夜入城一泊の上廿六日夜の七列車で出發

◇大村鐵道局長 內地出張中の處廿七日夜第七列車で歸任の筈

◇松木專賣局長 御大典參列中の處歸途大阪鐵島工場を視察し二十七日夜特急にて歸城の筈

◇渡邊東拓總裁 朴黃海道知事と同伴で二十五日午前九時卅分金山通過北行

◇園田(?)林部長 廿六日朝歸城

◇中村寅之助氏(本府屬)課長中に二十五日朝母堂死去のため家族同伴二十六日午前十時十分關釜經由市光南町三三七へ

◇佐伯嘉市氏(佐賀實業家)昨夜入城天眞樓

◇妹尾盛資氏(大阪實業家)同上

◇中島市右衞門氏(同)同上

◇錦戸龍(?)氏(朝生化社)先月より腹膜炎の爲め自宅療養中であつたが昨今漸く快方に向ひつゝあり尚當分自宅にて引續き靜養の由

### 無私めがね

◇三千五百の小兒等、御ご臨殊の郷おらるは御退宮、紙旗で「奉祝」の二字を三寂山旗にあらはして、お召列車を待つた。たふとし。

◇總括的不信任案、サア出すゾくの時機至る。分娩はまづ出てからのとにしませう。

◇田支交渉暗礁、カンフルも利かぬか。

◇治維叱らる。たゞしこれはロシヤの話。

### あすの天氣(27)

| 豫報 | 氣 | 溫 |
|---|---|---|
| 晴一時曇 | 廿六日正午 | 最低 |

高氣壓は支那北部及び本邦西部にあり半島附近は氣壓の配置が不安定で黃海及び元山沖に弱い低氣壓がある全鮮概ね天氣はよく氣溫は昨日より在鮮內外高くなつて明日は大體天氣は良い

妖鬼流血錄 (第三面に掲載)


# 婦人だけに重寶な 珍らしい讀物

## 新年號(主婦之友十二月號)

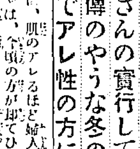
十二月號の「主婦之友」は、どこでも素晴らしい評判で、非常な賣行きであります。寒さに向ふに當つて、ぜひ婦人方にお知らせ申したいのは、次の二つの重寶な讀物です。冬の御用意に、ぜひこれだけは御覽下さいまし。

## 寒がりの婦人には紙肌着が重寶

水谷八重子さんの考案で綿入二枚分の温かさ 着くづれがしないから 姿を美しくも見せる!

着てもく寒い冬が來ました。婦人は御の溜山着ると、着ぶくれがして着い方は困ります。昔から「ダテの薄着」といはれるほど、姿を美しく見せようとすれば、厚着は禁物であります。さすがに水谷八重子さんの考へは違つたもので、何年紙肌着を作つて、冬になれば着ておられます。襦袢の肌着など、ちがひ、第一に温かで、輕いために姿が美しく、ぶく〳〵しないから、動作が敏捷で、これほど重寶なものはありません。作方も一切十二月號の「主婦之友」に發表されてあるので、御婦人仲間では、老いも若きも大評判です。

## 肌のアレる婦人には アレ豫防の化粧法



夏川靜江さんと原光代さんの實行してゐる祕傳のやうな冬の化粧法 でアレ性の方には重寶

着ぶくれのするのと共に、肌のアレるほど婦人にとつての強敵はありません。肌がアレは、冬頃の方が却てひどいものです。ですからアレ豫防は、今の內なさるが御便利です。それには十二月號の「主婦之友」で大評判となつてゐる、夏川靜江さんと原光代さんの實行してゐられる、祕傳の化粧法をお試みなさいませ。お二人ともアレ性の方だけに、御參考となるところも多く、今年はきつとアレずにすみませう。

これは女學生さんの…作…のクリスマス人形の作方が發表されました

△クリスマス人形の作方
△流行婦人コートの作方
△流行蠟染ショールの作方
△流行更紗ショールの作方
△新型毛絲編物百種發表
△流行冬の子供服仕立方
△季節向料理法多數發表
△使つて重寶な台所道具發表

賣切れぬ內に直ぐ御註文を 【定價金五拾錢——送料三錢】
東京神田駿河臺 (振替東京一八〇) 主婦之友社

# 直訴事件一部發表
## 警保局長ら鳩首協議

### 警戒線突破間際に 危ふく取り押へらる

【京都電話】直訴事件につき横山警保局長、友部保安課長、大塚京都府知事、外事警務部長、佐野堀川署長等關係者一同は、協議の結果廿五日左の如く發表した

### 朝鮮青年取調べ

午前十一時三十二分堀川より御還幸の途上る數隊屋門下るの地點において、鹵簿の通過終らんとする頃西方より二三歩出で警戒線の繩が張つてある所から首を差出したところを私服大阪府巡査、岸本松次郎、岡山、伴の三名に取押へられた、犯人は朝鮮慶尚北道星州郡大家面龍興里、當時姫路市在東新末村朝鮮飴屋李堂煥(二七)で二十五日朝姫路發列車にて大阪に來たものである、直訴状の内容は
私も日本の臣下の國民であります以上、國家のため働きたいから就職斡旋、徴兵勵行、その他の方面に對して内地人同様の待遇を受けたい
といふ意味のもので半紙七枚を綴紙に毛筆をもつて自筆したものである、なほ犯人李堂煥は警察部の手に引致され、刑事課調查係を經て大佐警官および特高課長小熊警部の手にて取調べ中であるが、大島まがいの縞人が着し、その上に一重まはしをまとひ、中折帽を被つてゐた

### 不敬な文字はない
◇……池田警察部長談

直訴状の内容につき池田警察部長は語る
直訴状の内容は要求も平凡であり、或は過激な文字を存してゐない、一體に町寧を極めたものである、しかしその内容は直に全文を發表する事は出來ない、かくの如き内容を天聽に達せんとするならば穩當の行爲をもつてすればよいのであるが鹵簿を驚かし奉らんとする如きは許し難き行爲である

### 善後策を協議す

【京都電話】鹵簿警衛の任に當つた横山警保局長、池田京都府警察部長、清水警務課長等は恐懼措くところをしらず、京都府に参集し善後策につき協議した

### 矢庭に立上り二三歩進む
犯人を連れ込んだ 堀尾太市方の話

【京都電話】直訴犯人を取押へると共に直にこれを收容した烏丸通上數珠屋町の堀尾太市方では語る
丁度午前十一時三十分頃でした、天皇陛下の御馬車が私のうちの前を御通過の際東本願寺前の臣門と向ひ合つた私の家の前の奉拜所から三列目位にゐた二十七八歳位の男が矢庭に立上り二三歩すゝんでロープの前まで出た所を警戒中の警官に認められコラッと大喝すると同時にいま一人の警官と一しよに犯人の肩をしつかり押へ一旦共にかゞみ鹵簿御通過を待つて私のうちの奥へつれ込み、取調べの上自動車でつれて行かれました、警官が大喝したときは私近に何事かが起つたかとびつくりしました

### 事前の未發見は返す〳〵も遺憾
恐懼の色をみせつゝ 横山警保局長語る

【京都電話】李堂煥の直訴事件につき横山警保局長は恐懼の色を見せながら語る
もつと早く直訴せたくらんでゐるといふことを發見し得なかつた事は遺憾とする所である鹵簿もすでに通過し終らんとするところであり、いさゝかも鹵簿をお騒がせする樣な事もなく然も奉拜者を犯人によつて突破されなかつた事は誠に幸ひであつた、然して今回の事件については世間の誤解や臆測をまねくことのない樣に努めて事實を有のまゝに發表した、尤も直訴文の全文を發表するといふことは何等の必要もないことであるから發表することは出來ぬ

### ロープ外で逮捕した
殊勲の澤巡査語る

【京都電話】直訴犯人逮捕殊勲者澤巡査は直訴刹那の模樣につき語る
私の警戒區域から三尺ばかり離れた私の方に大島の袷を着、鳥打帽をまぶかにして、インバネスを着た二十七八の男が鹵簿通過後なく〳〵と歩くと共に警戒のため奉拜席の前方に張つたロープを右手に、左手に紙片樣のものを握つたまゝくゞりださんとしたので、思はずその男の首を押へつけ同僚二名と協力して直に警戒線外に拉致して取調べました

### 危險性の人物ではない
李某といふ似通った男 富永保安課長語る

直訴犯人慶北星州郡大家面龍興里生まれ李堂煥(二七)については内務省から直に總督府警務局に對し、身元調査方の通牒があつたので警務局では慶北警察部をして

**調査** せしめた所、星州郡大家面龍興里には李堂煥と稱する内地渡航者なく、李某といふ同じ二十七歳位の男で内地にいつてゐる者はゐる、同人は七八年前内地に渡り四年前一度歸鮮し再び内地に渡つた者である、右につき富永保安課長は左の如く語る
慶北の方で調査してゐる男と李堂煥とが同人であるかどうかは今の所確實でない、こちらからは京都の方に李堂煥といふ男はゐないが、七年前内地に渡り四年前一度歸り更に又内地に行つてゐる李某といふ男が星州郡大家面龍興里にゐる旨回答して置いた、或は犯人が偽名を使つてゐるかも知れぬから、京都で更に取調べた上、いよ〳〵這は同人といふことになれば原籍でも洗つて更に取調べなければ判らない、今調査してゐる李某といふのは少しのらくら者であるが思想的な所はなく、又思想的にも

**注意** すべき男ではない、最もこれは渡航前のことで現在は何う變化してゐるか判らぬが彼の直訴状を見ても思想的な所は認められないではないか、聯合の御大典も終り鹵簿になつて困つた事件を起こして呉れたものである、

京城名物 文化まんぢう 大和軒

### 相擁して投身す
海雲臺温泉の心中

【釜山電話】去る二十五日夜相思の仲でなじみを重ねた男女二名が海雲臺温泉の海岸にて猫イラズを飲んだ後投身心中を計つた事件がある、男は山口縣柳井町生れ當時釜山南濱町二丁目三國石炭商會の店員神崎□(二一)女は釜山綠町遊廓一新樓抱娼妓歐子事□川□ウメノ(一九)と稱し二十四日夜綠町より自動車を驅つて海雲臺温泉に至り、旅館海雲閣にて最後の酒を飲みたる後折柄の月夜を利用して海岸に出で、猫イラズを服して相擁しながら海中に投身し半死半生となり落ちて居たのを抱主からの願ひ出によつて搜査に向つた者に上り二十五日午前二時頃發見され手當中であるが、女は生命に別状はないが男は重態である、心中の原因は未だ判明せぬが二月に身請の話がまとまりかけてゐたのに、男の所へ女からの手紙もなく女は前借のため不義理が重なり逃はれぬ仲を悲觀しこの始末におよんだものらしい

上、慶熙軍を屠つた鐵道軍 下、林會長から優勝栖授與

### 鐵道軍勝つ

### 鐵道軍猛襲雪辱遂に成る
譽れの優勝栖は 網谷四段へ授與

[illegible]

### 見ごたへのあった試合
古澤審判談

今度の慶熙對鐵道局の試合の審判に當つて著しく感じたのは技方共にヽ堂々鬪つて却つて先年行はれた滿鮮柔道試合より或る意味に於いてよかつたと思はれた
[illegible]
而して不幸慶熙軍が負けたけれども決して慶熙が技に於て負けたのではなくして寧ろ技者、即ち在校生が餘りに練習し過ぎた結果元氣がなかつた本當ならば最も〳〵猛烈に攻撃してあの程度で勝越して置かなければならない所であつた併しながら慶熙は有段者にはいつてからは案に於ても元氣に於いても仲々よい所を見せた鐵道軍は初めから優勢であつたが之れも最後試合としては己むを得ないことであつた
◇
二段が若年を惜れ過ぎて逃げたのは鐵道軍として一面つまらない點で鐵道の佐藤初段が先年平中の大將だけあつた實に策略に依つて如何に伸びるか恐しいものだ
◇
又慶熙の小島初段も目覺すことが出來ない。
慶熙大將と鐵道四段の試合はなかなか面白かつたが實に慶熙の大將の方がよく出來て、今後も優勢となるやうに期待してゐる、精神の上でも鐵道は本當の選手にならなければならない
◇
個人的の試合に於いては何んと言つても慶熙の岩城二段と鐵道の平岡二段の取組に於いて平岡が慶熙の意志を以つて見て一寸の疲勞な試合があつたが立派に試合が出來てゐた、一層の修業をしてゐるので今少し修業すべき點であると思つた

### リンドバーグ大佐 行方不明となる
或ひは不時着陸か 捜査機三機出動す

【ブランスビル(テキサス州)二十四日發聯合】空の勇者リンドバーグ大佐の搭乗機は二十四日夕刻メキシコのタンピコ港を出發し、マ、ブランスビルに向かひ、二十四日午後十時四十分近くブランスビル附近に機影を現したが、機に故障を生ずるに至つたもの、如くなぜか機首をメキシコに向けて引返したがその後消息なく識者の報道を綜合するに或はメキシコのマタモロフ州海岸方十四マイルあたりの地點に不時着陸したのではないかと疑はれる節がある、なほブランスビル、タンピコ港よりは二百四十マイルで三時間にして飛行しうるはずである右につきブランスビルからは二十五日早朝を期し飛行機三機を派遣してリンドバーグ大佐の捜索に當たらしめることゝなつた。

### 間島事件の廿九名 けふ裁きの廷へ
京城地方法院の大法廷に 傍聽人押しかく

間島共產黨治安維持法違反被告事件は二十六日午前十時半より京城地方法院第四號大法廷において末廣裁判長主審、栗山、小野兩陪席判事立會の下に韓被告等外二十九名被告の公判を開いたが、午前八時半頃から早くも裁判所より出された六十枚の傍聽券を争ひ合ふの有樣を呈した

### 八日をひいた元澤の妻女
老父とともに 傍聽席に蹲まる

午前十時開廷されるや聽衆は争つて法廷に流れ込み傍聽席は一瞬の余地もなき盛況を呈した、傍聽者の中で殊に目立つたのは被告元澤の妻女であつた、老父とともに傍聽席の片隅に蹲も低く公判を待つ若い女性の姿は痛々しくひときは人目をひいてゐた。やがて被告二十九名は法廷にあらはれ被告席につく、長い拘留の生活から一同たり立ての顔に冤罪の色をせて着席したがさすがにいんぎん、まれ、ひとの色ほのかにしめし、午前十時三十分裁判長以下着席いよ〳〵公判が開かれる事となつた

### 傍聽禁止

午前十時三十分末廣裁判長以下着席、まづ裁判長から本件公判の開始を宣し、被告人は被名、住所、姓名、年齡、職業、前科の有無等を問はれ、中には無職者も多く、何れも、職業は農業、學生、教員等が大部分で被告等は何れも本件に關し盡力した旨を述べたが、中には新しい者もあつて閉廷後に裁判長は本件公判の續行に際し小野陪席判事とともに合議室に退廷し合議の結果十時四十分再び法廷にあらはれ『本件公判の審理は公安上妨害の恐れがあると認めるから一般傍聽を禁止す』と宣し、その時退廷は一時中止す、午前十一時三十分。被告は一時昼食をとる事となり午前の公判は閉廷した、午後一時三十分から公判續行する事になつた。

### 共產黨公判開く
(法廷に入る被告人)

### 被告の氏名

慶北東萊郡西面佳谷里 [illegible]
間島龍井村第二區 [illegible]
慶北大邱府 [illegible]
間島龍井村第二區 [illegible]
咸南 [illegible]
[illegible]


責任請合 總督府認可 大阪府認可 リン病ニハ 十日藥 五淋白濁一瓶斷根
如何にメンソールでも一度試みられ
大阪市東區内淡路町二丁目 本舗 隈田春日堂

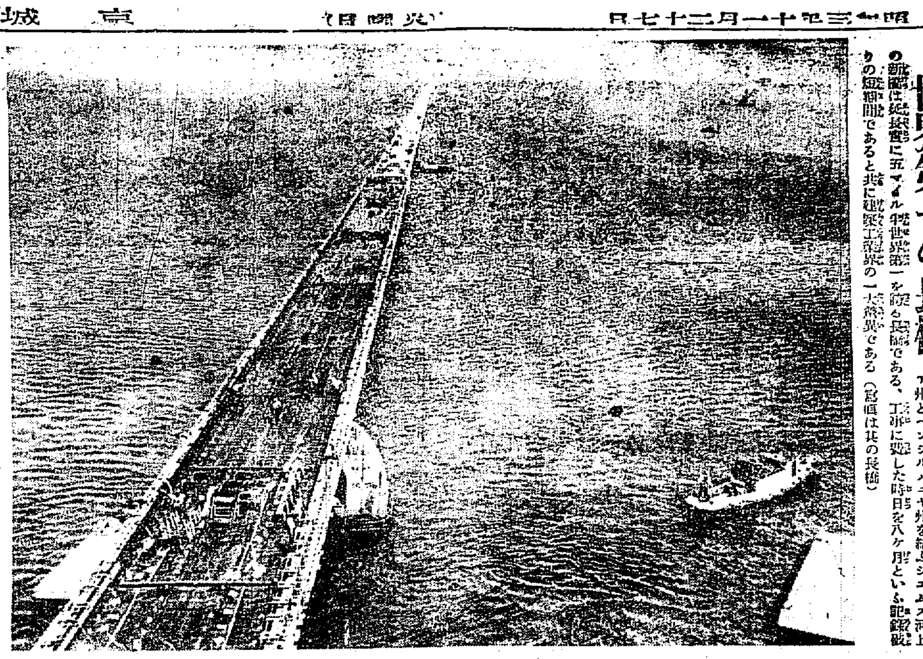
自動車の御用は 電話本局一七三九番 昭和自動車部へ
最新式高級車にして乘心地良く輕便迅速懇切をモットーとするタクシーハイヤーを御利用下さい

飲みやすき肝油 三共肝乳
特許に基づく新製品
1 快香と旨味を有し、小兒といへども喜んで服用すべし。2 水、温湯と任意の割合に牛乳樣に均等に混和す。3 消化吸收完全、胃腸障碍なく四季服用しうべし。4 約10倍にうすめ砂糖を加味して用ゆ。5 肝油の含量60%
夜盲症 病後恢復期 榮養不良 一般虛弱兒童 體力の補強增進 其他凡ての肝油適應症に
包裝 250瓦入 500瓦入
三共株式會社 東京室町 大阪・臺北・新京

ラヂオのシーズン ラヂオの撰定!!
五球式 三球式 四球式 二球式 受信機大特價提供
京城放送局檢定濟
一、本機は放送局の嚴重な檢定を受けてゐるから絕對安心
一、本機は多量製産だから優秀品でも値が安い
一、數百台も取付て能率愈々優秀已に定評ある品ですから間違がない
申込所 京城府本町四丁目三〇(電本四二四六番)
專門店 京城ラヂオ商會
釜山榮町一ノ一六 京城ラヂオ商會支店

十一月二十七日より二十九日まで……三階にて
恒例均一賣出し
季節向御用品並に日用必需品類を豊富に取揃へ
東京・大阪への歳暮御贈答用として
黄州りんご 平壤生栗 大量輸送開始
高價なる送料の節約を圖る奉仕的な試み
御申込締切期日 十二月三日限
—詳細は當店餅産食料品部に御問合せ下さい—
本町 三越 京城

# 世界第一の長橋



七百萬ドルの巨費を投じて施工中のバージニア州とペンシルバニヤ州を結ぶジエムス河上の新橋は延長實に五マイル半で世界第一を誇る長橋である、工事に要した時日を八ヶ月といふ記録破りの短期間であると共に建築工學界の一大驚異である（寫眞は其の長橋）

## 運動家の理想を 武士道的に導け

### ◇…思想善導の一策

今運動はあらゆる階級を通じて非常な流行であるが、私はこの運動競技をやる人およびその精神に少からざる不滿を感じてゐるのである。現在流行してゐるいはゆるスポーツマンシツプといふものは米國での流行のもので何ら日本化されてゐるものではない。私はある際に保上英國學校の

**運動選手** の寄舍に私共の學校を提供した事があつたのであるが、いはゆるスポーツマンといはれわれも人も許した人達は如何なる生活を私共の寄舍でされたであらうか。元來私共の學校は校長自身も率先入舍生が來ると便所の掃除から何までして模範を示し、清潔といふ事に力めて居るのであるが、一度彼等スポーツマンの寄舍になるや、忽ちにしてブタ小屋に化してしまつたので、校長をはじめ私共は非常に驚いたのである、彼等は競技にさへ勝てばよいので、その他一切の事は何も必要ないと心得て居るのである、人間的生活といふよりも寧ろ

**獸的生活** とでもいひたい程であつた。私は米國人の理想とする今流行のスポーツマンシツプといふものを大和魂の中樞をなす武士道的精神に導く事が焦下の急務であると思ふのである。日本は外國と歴史を異にし文化を異にし境遇を異にしてゐるのである。外國の風俗習慣によろしいものが必ずしもその全部が我國情に合致するものではないのである。それゆゑ米國の流行してゐるスポーツマンの理想は必ずしも日本のスポーツマンの理想ではないのである。

我國民はあくまでも我國民であるといふ自覺を忘れず、常に我國情に合致した主義、理想を持ちたいものであると思ふのである。（文部督學官山田［illegible］氏談）

## 食品として 必要な條件

### 混食の必要

現在の榮養學で食物としては必要とする處は次ぎのやうな條件を備へてゐるものでなければなりません。でないと榮養として完全とはいひ難いのでありますすなはち

◇先づ第一に吾々の日常生活に十分な必要量のカロリー即ち熱量を持つてゐるものでなければなりません。同時に含窒素物、即ち蛋白質を含有してゐるものでなければなりません。

◇次に水分及鹽類の必要量を十分に含有してゐるもの、又必要なる各種のヴイタミンを含有してゐるもの、ヴイタミンにはAからEまでの種類があり、各種揃つた働きを持つて居ります

◇食物は或る程度まで腹の膨れた感じ、即ち滿腹價の十分なものでなければいけません。そして適當の粗纖維質を含有してゐるもの

◇各種の要素を如何に多量に含有してゐてもそれが質的に滋養になるものでなければいけません　即ち滋養價に富んでゐなければなりません。

◇食物は新鮮でなければいけません。之は最近特に必要と認められて居ります。古いと次第にヴイタミンも失せます。

◇以上のやうな點をそなへてゐても、調理する場合なるべく食物の持つ新鮮度を失はないやうに、つまり榮分の上に變化を來さないやうに注意しなければなりません。

以上の諸點を總て備へた食品はありませんから、われ〳〵は各種食品をあれこれ混合して食べるより外に方法はありません。

## おはなし　途方も無い發明

北野りうほ作

（上）

途方もない事ばかり考へてゐる男がありました。元來がぶしよう者でしたので何時も縁側に寢そべつて、ふか〳〵とたばこの煙をくゆらしながら途方もない事を考へるのが常でありました。それは丁度たばこの煙のやうにたよりない事ばかりでありました。

『この天井に一ぱい葡萄がなるといゝがな。そしたらすつかり熟したやつが口の中に落ちて來るに違ひない――ほてな、これは僕の寢からほた餅のやうで古臭い考へだぞ。これぢやいけない。何か奇拔きてれつな事は考へつけないものかな――さて鷄を飼はうかな。そして金銀の安物を買つて來て餌にまぜてたべさせるんだ。そしたら金の卵を生むかもしれんぞ』

このやうな事ばかり考へてをりましたが、いつも人から笑はれるばかりでありました。

ある日新聞を見るとアメリカのリンドバーグといふ男が大西洋を一息に飛行したといふ記事が見えてをりました。

『ふーん、こりや面白い、俺を途方もない男だと笑ふが、これこそ途方もない事の成功したよい證據だぞ。さて俺も何かせにやアなるまい』

×　×

『コーツと、どんな事をして全世界の人をあつといはせやうかな』

途方もない男の頭の中は［illegible］考へまして、そしてタバコをふかしながら煙がゆら〳〵となびいて男の顔にまつはりかゝつたかと思ふと、ついうつとりとした氣持になつてしまひました。そうするといつの間にか自分は世界地圖をひろげて太平洋の寸法を計つてゐる事に氣がつきました。

『この海をどうしたら一息に一周飛行が出來るかしら。大西洋よりも廣いから一寸六つかしいぞ。然し俺は飛行機なんて古い機械ぢや飛ばないんだ』

途方もない男がこんな事を考へてゐると、柱の鳩時計が鳴りだして三つばかり鳴きました。男はぼんやりと鳩時計を眺めておりましたが、暫くすると、

『占めたつ！』

と叫び出しました。續いて

『一時間で太平洋一周飛行が出來るぞ』

と獨言をいひましたが、鳩時計の鳩を調べました。

［illegible］に時計屋の前に來ておりました。そこで文字盤なしの大きな時計を注文しました。さて途方もない男は何を考へついたのでせう。

×　×

男が注文した時計は、それはそれは途方もなく大きい時計で、太平洋を中心としてアメリカ、南洋、支那といふ國にぐるりと二羽の鳩が出來るやうに大きな時計であります。［illegible］しく大きな時計を注文したらさすがの時計屋もびつくりしたさうです。途方もない男は地圖をひろげて時計を［illegible］位置を調べました。

## 本社忘年棋會

本社主催の忘年將棋會は廿五日午後四時より京城倶樂部で開催、出席の天狗は二十名におよび、なほ三越呉服店および丁子屋洋服店の賞品の寄贈もあつて盛大を極め終了は午前一時半となつたが、十等までの入賞者は左の通り

▲一等山岸▲二等北園▲三等田▲四等馬木▲五等池田▲六等飯島▲七等米倉▲八等秋田▲九等加藤▲十等野呂山

## けいえん

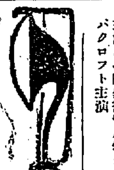
### 京劇の陸路太夫

#### 滿員の盛況

二十四日から二十七日まで三日間京城劇場で開かれてゐる文樂一行の淨瑠璃の初日、第二日は共に大變な滿員の盛況を呈しなかんづく陸路太夫の語りは大評判である、なほこの一行には府内南大門通り鹽田セメントに出てゐる素人數人の二階氏が京城における大ど一人の出演者として文樂一行に加はり高田二光の下に高師時代花を咲かせたお得意の十八番『一の谷』を語つた。

**中央館**（廿七日から）『貧い馬鹿』河津清三郎、大林梅子、澤田敬之助共演▲『仇討悲話』十一谷南光助、松浦築枝主演▲『暗黒街』ジョジ、バクロフト主演

## JODK プログラム



**十一月二十七日（火曜日）**

午前一〇、〇〇　氣象概況、各地天氣豫報

同一一、〇〇　料理獻立、日用品値段

午後〇、三〇　講演「精神生活法のお話」今井大洋

物質生活にとらはれ易い現代生活に於て兎角看過されてゐる精神生活法のお話であります。

同三、四五　ニュース

同六、〇〇　物語解説『サクソンの嘆き』金永煥

御師琴並唱　伊奏　C、S管弦團　李素香

同七、一五　ニュース

同七、三〇　講演「冬のスポーツとマラソンに就て」京城高等工業學校　中馬越之助

冬季スポーツシーズンとなつたア式ラ式蹴球戰の蓋が各所で切つて下された。萬國オリンピック大會を見學して歸朝された中馬先生は當時の實況時にマラソン競爭の事を話され後で冬季スポーツに就いてお話をされる。

同八、〇〇　藝中繼（東京、大阪より）内地放送局演

淸元　浮世節　放送舞踊劇　立花家橘之助

義太夫（DK）白石噺揚屋之段　文樂座　淨瑠璃　竹本源平太夫　三味線　鶴澤寬右　同

大阪文樂座の若手花形中の錚々たるもの、源平太夫は綱大夫の弟子、寬右の三味線は逸者もの。可笑太夫、陸路太夫とは又變つた妙味がある。今晩で文樂座一行の放送はお別れです。聞き漏らさぬ様にして下さい。

時報、氣象概況

翌日プログラム發表

DKよりの特別ニュース

本日は畏き邊の御大禮の諸儀式を終らせられて還幸遊ばす日であります。DKは本日午後三時より同四十五分迄京都御所に於ける御儀仗隊の奏樂、還幸の御模樣を京中央放送局より中繼放送致します。お斷り申し上げますが受信感度の思はしくない折ではありますから其の點は御承知を願ひます。勿論當局は萬全の策を講じてゐます。

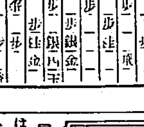
## 將棋新手合（三）

於東京市日本橋區蠣殼町一ノ四 將棋木村鐵鍋所

平香交　▲四段　菅原彦次郎（東京）

平手先　△三段　建部和歌夫（東京）

（圖は前號指了の局面）



持駒　▲菅原氏　歩　△建部氏　ナシ

△六六銀右▲九五歩△四六角▲二三玉△八八金▲八六歩△同歩▲同飛△八七歩▲八二飛△七八玉▲一四歩△九五歩▲一五歩△六四歩▲五二飛△五五銀▲七五歩△六八金▲七四銀△六四歩▲六二金（以下次號）

# 妖鬼流血錄【86】

長谷川伸作　木村哲二　伊藤幾久造畫

### 六藏の活躍（三）

『六藏さん、お前さんに折入つてお願ひがあるンですがね、このお方は、大きな聲ぢやア云えねえが、水振きのおせんさんと云つて、今評判のお方ですがね、お願ひだから、お前さんとこへ匿つてお呉んなさらねえか……』

小里のおせんを連れて六藏を訪ねた安五郎、揉手をして頼む。

六藏心中で考へた。こいつは變だぞ……と。六藏、眼鏡だけに眼が高い。上眼をつかつて一眼見ただけの小里だが、水振きのおせんなどと異名を取るほどの屆師がついてゐないことを見破つた。

六藏にては、本物の水振きおせんに使はれた事もあるのだが、それと知らないところに人生の面白さがある。

六藏が變な顏して考へてゐるので、安五郎氣を揉んで、匿いてくれないのではないか……

『飛ンでもねえ……』

安五郎が止めたが、小里のおせん、いひ出したら聞かない。ふいと表へ飛び出した。

『もし、お待ちなせえ……』

六藏も慌てゝ草履をつッかけた。安五郎共々續いて飛出したが、その時既に小里は通りがかりの駕籠を呼び止めて、

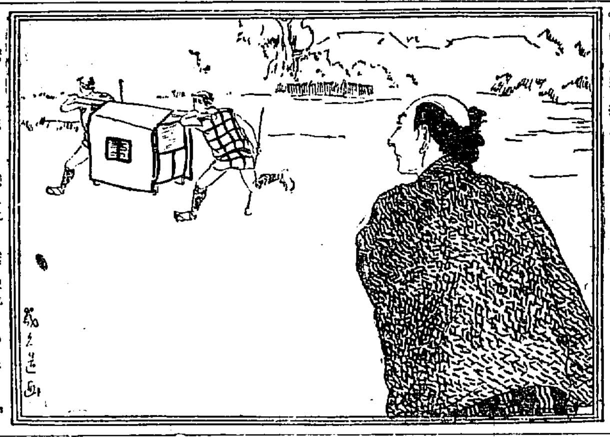
『駕籠屋さん、駕籠賃はいくらでもあげるからね、追ッかけられてるンだから、早く何處かへ連れてつておくれ、何處でもいゝンだよ……』といふ妙な注文をした後で。

威勢の好い駕籠舁、『合點』と掛け聲を上げると、すたこら駈け出した。

安五郎は跛、六藏とても、の大傷が外面だけは癒えたが、まだ駈け出すだけにはなつてゐない。

十間ばかり先を、駕籠が飛んでゆくのを、地駄太踏んで見てゐるばかり。

駕籠は大分長い間駈け出した。



［illegible］れの外は薄暗く、日が暮れて來た。

『ちよいと、此處は何處……』

『へい……。どつこいしよ……』

駕籠は、どしんと卸して地へ下りた。

『もう大丈夫でございやすよ……』

垂れを上げて、駕籠屋がにやりと笑つた。何處だらう。淺草だ。［illegible］の材木だのが積んである。日が暮れて、［illegible］荷物舗の灯が淡い。小里が［illegible］ならない心細くなつた。

『ちよいと此處は何處なの……』

駕籠からすつと降り立つた小里が、袂を押しかくして、いふ。

『姐さん、案じることアありやアしませんよ。江戸からもの十里も隔れたところぢやアねえもの……』

『この方はね、お節さんが命を救はれた兵衞さんの……、へ、へ、へ……』と笑つてしまふ。

小里のおせん、パッと顏を紅葉に染めた。

『兵衞さんの……、なアるほど……さうですかい。よし解つた、私が引受けやせう』

六藏、命の親兵衞、志津馬の［illegible］と聞いては、一も二もなく承諾するほかはない。

と、六藏の女房のおかつ、［illegible］が行儀惡く胡坐をかいてゐるといふ代物。［illegible］な女におかつが納まらない。頰をふくらませて、すねてみせる。この女、［illegible］をさんざん努めて、その揚句が［illegible］といふ觸込みつき、六藏の女房に［illegible］家の者だ。

『ちよいと、この人を家に置くのは、困くのよ。［illegible］』

『ふン』おかつ鼻で笑つた。

『［illegible］、小里が［illegible］心細い［illegible］』

『わちきゃア歸るよ……』


著名商品　光榮號製繩機　最新式　カタログ進呈　刷新　帝國農器械商社　大阪市浪速區大正橋西詰　電話櫻川二〇五六番

ひびにしもやけに　新藥　カプール　凍傷特效藥　カプール　輕症ハ一二回ノ塗擦デ治癒シ重症ト雖ドモ數日間ノ連用ニテ目的ヲ達ス　森田製藥所　製劑元へ御申込の方には見本進呈　信用アル特約販賣店を募集ス

自轉車用防水鞄　製造發賣元　大阪市北區天滿橋筋五丁目七九　東洋自轉車用防水鞄製作所　廣島市大手町九丁目十八五　廣島山口島根九州朝鮮台灣一手取扱　廣島支店　カタログ進呈　◎晴雨兩用　◎伸縮自在　◎堅牢安全　◎體裁完備　特約店募集　旅行、商用、通學、通勤等有ゆる自轉車乘用者の實用的必需品です

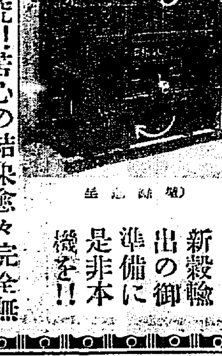
癌には［illegible］光藥　主效　食道癌、胃癌、子宮癌、乳癌、其他癌腫に効あり　肺には精光藥　主效　肺結核、肺炎、肋膜、カタル、腺病質　喘息には息光藥　主效　喘息、百日咳、氣管支加答兒、慢性及び急性　右太陽の三大秘藥を公開分讓す、當方無責任な藥屋でなし、迷はず今急ぐ試みられよ　本舖　太陽商會　弘命堂

特許　各種煉炭製造機械　穴アキ煉炭・タドン・マメタン　製作專門　大阪市浪速區稻荷町壹丁目　岡部鐵工所　電話櫻川四〇三五番

太陽光線治療器　▼太陽の力を利用してあらゆる疾患を癒す最新治療器發明▲　▼本器の輕大無比の力は到底彼の藥物などの及ぶ處にあらず▲　▼赤た電波治療器の如き微弱なるものとは全然其趣を異にす▲　▼本器は活ける大自然の偉大なる力を更に現代科學に應用せし物也▲　▼其效力の顯著偉大なることは多數の全治者之れを証明す▲　▼如何なる僻地に於ても自由に施用し得何等の費用を要せず▲　▼病苦に惱む人々及治療院開設希望者は郵券封入照會すべし▲　大阪市南區北桃谷町貳六番地　長距離電話東七九九番　太陽光線學會

專賣特許第七三〇五號　新案特許第九一三五號　笹田式撰穀機　▲籾！玄米！石拔に▼　二大特長を有するは本機をおいて他に其の比類無し　新穀輪出の御準備に是非本機を!!　卯想!!研究!!苦心の結果愈々完全無缺の本機に御下命を!　撰穀機　農具一切　製造發賣元　釜山府榮町二丁目　笹田商會　電話二一四二番






［illegible］病院　京城明治町一丁目　電話本局二四〇　醫學博士　古城憲治　內科　小兒科　入院隨意　普通病室及傳染病室

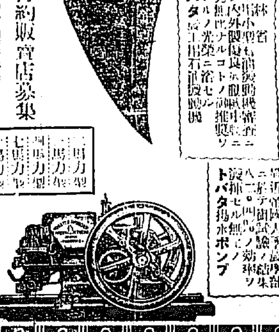
義手足　專門製作　高野製作所　京城長谷川町（公會堂前）　電話本局一九一一　（見本呈ス）

鋼鐵、鑄鋼、鋼材、土木建築材料、パイプ、機械、工業用付屬品　角野商店　釜山府幸町二丁目

資本金　壹億五千萬圓　株式會社　安田銀行　京城支店　京城府本町一丁目

內科　外科　婦人科　花柳科　梅毒科　北島醫院

專賣特許　農林省御指定　バタ石油發動機　揚水ポンプ　特約販賣店募集　二時型　三時半型　五時型　製造發賣元　福岡縣戶畑市　戶畑鑄物株式會社　九州營業所　朝鮮總代理店　釜山府榮町二丁目　弘中商會　京城府南大門通五丁目　弘中商會　特約販賣店　大邱府上町　弘中商會　京釜線　カネモ商會

## 米國の旺盛な投機熱（一）

諸株出來高七百萬株—チッカー遲延正に二時間—某々株は廿五ドルの猛騰—新高値に躍出する物百株以上—等々最近相次いで報ぜられニューヨーク電報は止まる所を知らず、と云ふ有樣である。ニューヨーク株式の活況は既に聞く事久しい過去二ケ年に亘つて殆んど連續的のブル・マーケットを現出してゐたが大統領に當選して以來といふものは、正にそのクライマックスに達したかの觀がある。フーヴア・ブーム——フーヴア・ブーム——この聲はさなきだに熱狂せる市場を嵐の如く席捲し諸株の相場は何の雜作もなく天井知らずの勢ひを以て騰がり騰がつて又騰る。今や頭髮筋でさへ一體どの邊まで行つたらこの上げ足が止まるのか、更に見當がつかず、只呆然と見送つてゐるといふ有樣であるらしい。

◇

然しこの形勢は少しも衰ふることを知らぬもの〻如くこゝ半年ばかりは加速度的に熱狂の度合を增し、更に去る十六日商工會議所の共和黨フーヴア氏が大統領に當選して以來といふ

◇

株式出來高にしても、一日四百萬株や五百萬株は敢て珍しくないやうになり、去る十六日の如きは七百萬株近くの大手合せが出來た。七百萬株と云へば大阪株式取引所の出來高の百倍以上である。

ウオール街のブローカーの店舖は何れもお客で一杯、店員は電話にかゝり詰めで聲を嗄らし、更に取引所の場内に入れば全アメリカは云ふに及ばず世界各地より刻々に殺到し來る山の如き注文を處理する爲め幾百のブローカーが宛も氣の狂つた猫の如く押し合ひ、へシ合ひ、揉み合ひ譲き合ひ、傍の見る目も物凄いばかりである。事實アメリカは今や全土を擧げて投機の大渦卷に飛び込んで居ると云つても好い。平和な家庭と地味な仕事に安んじてゐなければならぬ筈の何十萬の月給生活者迄かこの物凄い渦の中に引き込まれ、今迄何の爲に醫療と働かなかつたか、金で働いてゐたんだらうと怪しからん事を考へる程にのぼせ上つてゐる始末である。

## 鮮米出廻り初め 船舶漸く動き出す 仁川鎭南浦は積取中

出遲れてゐた鮮米は最近旺盛となり仁川、羣山、鎭南浦、木浦、釜山などの各積出港は繁忙を極めて來た。しかして昨年まで群山、木浦、釜山鎭南浦が早かつたが、今年は仁川鎭南浦の配船方面が早く廿六日朝鮮郵船に着いた報告によれば群山、木浦は二、三艘位しかないしかし仁川は碇泊丸、玉榮丸、慶安丸、鐵嶺丸、泰東丸、慶和丸、日本丸、羅州丸、會寧丸、利通丸、常盤丸、天安丸の十二艘、鎭南浦は夕陽丸、旅順丸、四川丸、昭和丸、天和丸、金剛山丸の六艘が配船してをり、積取も相當ある模様である。これは旅鮮方面の不作に比べて鮮米方面は豊作であり、今年は出廻りが遲れたので、結氷期までに積出すのを急いでゐる結果で、ある。かくて現在は鎭南浦、仁川方面が積取が旺盛であるが、今後は群山、木浦と南鮮におよんで來るものと觀測されてゐる

## 鮮航會太る 中村汽船部加盟

神戸中村組汽船部は昨年來ひそかに鮮航會加盟の希望を持つて居たが、いよ〳〵十一月廿三日鮮航會側の承認を得て鮮航會に加盟した。中村組汽船部が從來から鮮航會配船は三艘となつてゐるが、従は山陽、鎭島、鎭ニ浦より濱潟、名古屋、京濱地方へ鐵鑛、石炭の輸送に從事し、所有汽船四、五艘（三千トンから五千トン級）を運航してゐるが、同地方は冬期結氷の爲航行不能となるので、かねて鮮米積取希望を持つてゐたのが、遂に實現見るに至つたものである。かくて、鮮航會の加盟汽船會社は朝郵、近郵、尼郵、澤山、山下、川崎、尼崎、山下、岡崎の入社であつたのが九社組合汽船の加盟と、長島の脱定で十社となり、中村組の加盟で十一社となつた譯である

### 中村汽船部所有船

前項の如く中村組汽船部は、今回所有汽船二艘を條件として鮮航會に加盟したが、同汽船部は神戸中村精七郎氏の經營で朝鮮とは古い關係があり所有船は三千トン乃至五千トン級の汽船、第一、第三、第五、第六、第十三、第十五の數滿丸、第十三新榮丸、日吉丸と合計八隻あり鮮米積取のため就航せしめる分は三千トン級三隻で匯設も此行協議の上…（以下不明瞭）

## 百貨店への對策を研究 商議商業部會

京城商議では廿六日午後商業部會を開き左の件を附議した

一、中小商業者の緊急策に關する件

二、毎月の支拂日統一並に年末集金を十二月三十日限り締切ること

の實現方法に關する件

三、明年度豫算計畫に關する件

右の内中小商業者の經營難に關する件は、最近各都市で問題になつて來たもので百貨店と一般小賣商との對抗策の研究である。内地では百貨店と一般小賣業者との對抗であるが、京城には百貨店の他官營、銀行、會社等の購買組合が在り、一般小賣商人はこの中間にあつて常に脅威を卿つてゐる狀態である。その上最近百貨店の進出振りは非常なもので三越、平田、三中井、百貨店の擴張などもあり、このまゝ放任して置けば遂に中小商業者の經營を見る慮があるともいはれ出した、かくて中小商業者の受難期に直面してこの成行は頗る注目されてゐる

右六十二圓五十錢（出荷主五分受荷主三分四厘）となつてゐる、と

## 米穀資金と金利 普通二錢から二三厘 二錢五厘以上は二三流筋

二十四日鮮銀調べの銀行貸出高一億一千七百六十一萬一千餘圓といよ〳〵二千萬圓に膨張して米が、米資金は米穀が出廻り出すと共に益々繁忙をつげて來たしかして米資金に對する各銀行の貸付は非常に激烈に行はれ金利の如きは産地の鮮銀資金は不動産擔保三錢二三厘米擔保三錢見當を唱へてゐる、しかし銀行により又相手方次第で三錢を割つてゐるものも相當あり、殊に産地における金融は殊に激しく、鮮米倉庫拔ひ米（主として鮮銀）の一錢八厘（一厘下）は別としても二錢乃至二錢二三厘見當の金利で二錢五厘以上では二三流以下の相手先しか拾へないといふ狀況であると

入金利息との利鞘が約三萬圓見當あり、殊に今期は立替金が六十萬圓見當と前期の十九萬余圓に比し激增してゐるので、二萬四千圓の四分配當維持に支障を生ずるが如きことはない

## 京取は四分配當が可能 出來高は少い

京取は今期末を以つて今期決算を締切るが、今期は金解禁、支那問題等のため金融緩漫を招き一般財界も險惡化し七月を除き各月共出來高は低調で本期二十四日現在で短期三十萬二千五百十株、長期四千六百株に過ぎなかつた、從つて一日平均出來高は百株としてもアト五日間で三千五百株、それに立會を通期前期の一萬八千株と見て本會期で三十二萬五千八百余株で、前期の出來高短期四十二萬六千七十株長期四千二百四十株、合計四十二萬六千七千四百九十株に比し、十萬七千百五十株の出來高減少を示す譯であるしかし歳計は倉敷人とし、純益は…

## 本年産繭 卅八萬石と消費狀況

朝鮮における本年の産繭高は三十八萬六千石であるが、内春繭は二十八萬六千石で、この内産繭處理

## 外米輸入制限延期は 朝鮮側は如何する 内地移出問題視さる

内地においては二十六日米穀調査會委員會を開き、米穀法第二條施行期間八月末まで延期の件および米價調節特別會計法資金一億圓增額の件を附議することになつてゐるが、米穀法第二條施行延期の件は頗る重大な關係があり、本府においてもこれに出席のため田中殖産局長は上京中である、米穀法第二條施行期間八月末まで延期することを可決すれば當然同府も内地同樣延期することになるであらうが、朝鮮としては昨年度内鮮を通じて稀有の大豐作であつたので米穀法第二條を施行して外米の輸入を制限した、しかし朝鮮では總督府の與ふる許可によつて朝鮮内で消費する者のみに輸入を許可することゝなり、それから八月末に至り米價は保證として輸入を必要とするので十二月末までこれを延期した

のを、今又來年の八月末まで延期せんとするものである、今回の延期に當り本府では從來の條件通りでこれを行はんとしてゐるが、内地側にあつては朝鮮の消費する外米は府可制度により

### 無限に輸入し 内地移出は禁止

となつてゐるので、ゐるものゝ經營これに對する眼識なぞがなく、從つて内地移出の途に對する取締は殆ど不安を感じてゐた、しかし今回の延期を行つた者に對する總督府の公布を要求してくるかも知れぬことが豫想されてゐる、これ等は陳遞局事務長の地で朝鮮側の希望も容れ又内地側の意見も述べ、然るべく妥協されるものと見られてゐる

## 農家が困らぬ樣 回收する 渡邊東拓總裁談

【釜山特電】二十六日關釜連絡船で上陸北行した東拓總裁渡邊勝三郎氏はステーションホテルで左の如く語つた

滿洲方面の實情視察のため、ハルピンに直行して奉天、長春、大連等各地を廻り來月十五日京城に歸る豫定である、視察は東拓總理も好完成し回容を一新して活動期に入つたのでこの際特に滿洲方面を視察することにした。十五日には京城で東拓營業開始以來二十周年の記念に當るので、視察旅行を開き紀念品としての贈呈とか二百餘職員の報償祀を鑄造に記念して紀念品を配ることになつて居る、しかし鮮米滿内鮮の經濟界に伴ひ適當の方法を講ずることになつており、資金の回收に努める方針である、農家の疲弊しない程度で回收も考究し滿鮮地方の事業も大體の計畫樣は…

によつた分は十八萬一千四百四十八石、個人販賣一萬八千五百九十五石、その合計十九萬九千百四十七石、差引八萬七千余石は自家消費となつてゐる

| | 共同販賣 | 個人販賣 |
|---|---|---|
| 京中 | 九七九 | 四四二 |
| 忠北 | 二三四八五 | 一四三三 |
| 忠南 | 六八三三 | 一〇二 |
| 全北 | 一〇五〇 | 二五五 |
| 全南 | 四四五九 | 六八 |
| 慶北 | 三八〇三 | 六七七 |
| 慶南 | 九四 | 一二〇六 |
| 黄海 | 九四〇三 | 一七〇 |
| 平南 | 二三五七 | 三〇二 |
| 平北 | 三二二二 | 二〇一 |
| 江原 | 一六六一 | 三〇 |
| 咸南 | 一三〇 | 三二三 |
| 咸北 | [illegible] | [illegible] |
| 外に等外 | 八四〇三 | 一七七 |
| 總計 | 一八一四四八 | 一八五九五 |

## 金鑛決算案 電鑛は金剛山

三菱、三井、朝鮮鑛業、三菱電鑛片倉、木下今城金山の各會社鑛業所は廿六日鐵原本社で定時總會を開き一期一分照配當案を附議可決し前期査役事務報告の件は取締役の任となつた

利益金處分案左の如し（單位圓）今期利益二九八六、八二九▲前期繰越九八、三八八▲政府補助三〇七〇二二▲合計七〇二、二四▲別途積立五〇、〇〇〇▲法定積立一五、〇〇〇▲配當準備五〇〇〇〇▲社債償入金利拂七三、七〇〇〇〇▲役員賞與二九、〇〇〇▲從業員退職基金一〇、〇〇〇▲株主配當一配當（年八分）二六九、八六〇▲同第二配當（年三分）九一、一二八〇▲後期繰越九三、四三一

### 鮮銀帳尻（廿四日）

| | 單位千圓 | 比前日增減 |
|---|---|---|
| 發行高 | 一〇六二、一 | 增 五五 |
| 正貨準備 | 六六、〇四四 | 增 一四一 |
| 保證準備 | 四六、五六六 | 減 二〇 |

## 海外經濟電報

倫敦銀塊 二十六日 二六片一六分一
紐育銀塊 五八仙八分一
英米爲替 四弗八五仙一六分一
對米爲替 四六弗四分一
米棉 十二錢安
印棉 休
スチール株 十五錢高
アナコンダ株 休會

倫敦 對外爲替 一志一〇片一六分一三
紐育 四六弗八分一
上海 七一兩四分一

## 落穗

▲京城を通過し、奉天で二十五日に入城するかと思つた渡邊東拓總裁、それも京城に降りないなんて……と憾慨してゐる連中もあるが、更に角、京城通過する事だけは間違ないと五日開催して鮮田理事とミッするとの噂もある▲鮮田氏の滿洲行は單に總裁と旅の伴れになるだけだ▲何にも深い根據がないと御本人はミッ噂を取消し浮遊中▲鮮航會に神戸の中村組が加盟の斯と鮮航會の結束は堅い▲今年の米出廻りは西鮮から南鮮へ、從來と違つて來た▲百貨店と、瞬覽料合に押されて、一般小賣商店が悲鳴を擧げる▲商議商業部會でこれが對策を講究▲然し仲々適切な具體案が出ないやうだ▲案ずれば通じるといふこともあるが……▲成行注目

## 全鮮に率先し 肥料商組合 發會式を擧行

朝鮮肥料界の現狀に鑑み、釜山肥料同業者は全鮮に率先して釜山肥料商組合を組織し、廿五日發會式を擧げたが、役員には左の諸氏が推選された（顧問加藤釜山商議會頭）組合長迫間房太郎△副組合長大池忠助△組合長五島五郎△議長伊藤、依田、中村…

## 株式（廿六日）

京取短期

| 銘柄 | | 寄付 | 大引 | 高値 | 安値 |
|---|---|---|---|---|---|
| 京取 | 前 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 新取 | 後 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |

[illegible]

京取 出來高　短期 賣 一三〇枚 買 一三〇枚

### 株式 寄付良好乍らアト伸惱む

前場 二十四日鮮米帳尻好記事のため新東株も好勢なる寄付を示したが何分日方面を睨めて動きのない事も見込まれ、アトギリ〳〵して戻り通合しからむ場中何れ後へ鮮下を續けた、かくて二十四日後場末に比し東新三十錢高となつた

### 盛返したるも依然味がない

後場 前場仲惱みの機先を受けて後場は又寄付盛返したるも人氣依然振はず商内も見送り勝ちであつた、かくて昨後場末に比し東新四十錢安であつた

### 材料の不鮮明で 出動は控へ勝

金解禁問題も大阪、名古屋に於ける三十四銀行利の演説で早急に解決されないことが明確となつたので日來下値には買物なく金融緩漫と相俟つて市場の人氣は上げ殘成に傾いて來た、併し一方日支關係は好轉の狀態を呈し幾らか不安もないとも限らぬが、何分この問題は何時解決されるものとも判らぬので反撥は倒合強く抑つて金利安を目標に安値には買物はれてゐる、されど鮮米新の押込に押され乍ら鮮日米に一倍の需要に期限して常事業者の態度が未だ不鮮明なので今一つ新規に買進ます池合は險り乍らも一騰さえなかつた

### 此邊は まだ保合か

無風狀態の株式界も今朝は漸次強硬を示したが、材料缺乏の現在此儘上伸も出來ず又仲惱みとなり散發の狀態であつた、併し人氣は東京を除外しては一般に強い處もあるが何分政局關係日支關係等の雖くない形勢であるかくの如く不安材料は横はつてはゐるが金融は依然緩漫で底力もなく此邊はまだ保合ふものと見られた

### 双方氣迷ひ 材料待ちの姿

通日米小保合を繼續し場面は一入寂しき感があつた、然るに今朝は東新を中心に突然上伸びとなり保合破れ強じるものかとも思はれたが何分資は不鮮明であり、又人氣を刺戟するに足る材料もないので東京の東新は四圓落に大阪は五日來に膨落した、かくの如くなので強弱双方共に氣迷ひは益々濃厚となり買氣は殊更引立たなかつた

### 株式

通日來無風狀態を繼續してゐた株界も、今朝は突然氣保し大新は九十圓臺に東新は百七十七圓臺に復活した▲然し環境の不鮮明に強弱共に氣迷ひ人氣良好ながらも買氣は一入盛立たぬ狀態である▲かくの如くなのでまだ何れに觸れるものとも判斷せず暫くはこの邊の保合とも見られ一般に手控へ勝ちであつた▲さりながら政治季節を目捷に控へ…

### つよきよわき

### 代引變化乏し

何分材料が不鮮明なので各仕手共氣迷ひ觀して見送りの姿であつたかくの如くなので代引尻にも大した變化なく只京取は一千〇二十枚と七十枚を減じ、東新は三千四百十枚と十枚を增加した

### 利喰實現はれ 商内相當賑ふ

通日來無材料なため小高下を繰返してゐたが、今朝は諸株一齊に強硬を示し大新は九十圓臺に東新は百七十七圓臺に復活した、此の間目先筋は見越しての買物や利食的の買物現はれ一時は賑つたがアト伸惱みに結局又見送られた、このうち目立つたものとしては大新に對し洪股の利喰賣田中買、成高の新規買あり又東株に對し洪股の利喰賣田中買の新規買があつた、かくて二十四日出來高一二三〇枚に對し今朝は京取五四〇大新二一〇東新二三二〇合計四八〇枚であつた、このうち三〇枚以上の手口左の如し

### 今日の手口

京取 賣方 買方
京取 五〇成瀨三〇田中一〇〇
大新 賣方洪股一〇〇市川五〇▲買方田中道一一〇〇成瀨六〇白樂四〇
東新 賣方洪股一四〇成瀨三〇▲買方田中道一三〇新田三〇

### 長期乘替値段

京取長期乘替値段並に枚數左の如し

京取 二十五圓金券三〇〇大株二〇〇成瀨一〇〇合計六〇〇枚
大新 九十圓市川一〇〇

### 本玉

二十六日前場に於ける百枚以上の建玉左の如し

京取 賣方新田五一〇京證四六〇

京取 賣方小口▲買方松山一七〇
古川二五〇白井一三〇▲買方金秀六五〇成瀨五八〇松山四〇〇
浜股一四〇田中友一二〇新田一〇〇
大新 賣方松山七三〇田中友一九〇新田一〇〇

安取 賣方小口▲買方松山一七〇
▲東新 賣方京證一一六〇〇▲買方松山一二二〇〇白井一六〇八〇新田七〇〇正時一〇〇白氣七四〇〇田中道三七〇市川二六〇田中友一二〇

## 期米

### 阪地の仲惱み 頭重き商狀

前場 一時後場は小口の簡れも今朝は正米高と阪地の手堅き商狀の見りと見る仲惱み一巡に、阪地高の腰り仲惱みし、新規の買物現はれ少限先限廿六圓五十九錢と十錢に寄付き、も戻りより雖平均的の買物しも戻り二節五十七錢からアトは四十一錢三節に押して⑬の買離みで採合ひしが引際は阪地の仲惱みに買氣を阻害して卅九錢と頭重く前場を引けた

### 寄付見きもアト冴えず

後場 前場仲惱みの機先、後場は先限二十六圓三十五錢と前止より四錢高に寄付きたるも二節四十九錢から三節、四節は二十一錢に落も六節二十三錢止二十四錢と小甘く大引せり

### 採算筋としては 時機待ちの姿

現在正米の出來値卯田の四等米二十六圓二十錢の品と九圓の先物二十六圓四十錢所と採算すれば新米但與の一圓を見込ずゝ十八の格上へて底意は仲々硬く目料採待の姿であつた

### 期米

今日は政府が米穀審議會を開いて今後の對策を協議する日であるが、さていかなる鈎上策を講ずるかが見物である△見物といへば川廻り狀をかこたれて居た糶や安米が急に旋へ廿五日は百四十俵車にも達したといふ△して見ると矢張り時は新米の出來秋である、出るとか出ないとかいふてもそこは相場文學と見る迄が出來る

## 期米（廿六日）

[illegible]

### 今後は官方の 策戰が見物

げとなるも二月限りの金利倉敷料其他受渡經費用等を除くと來た二十錢内外の不合となるので採算筋は何れも時機待ちに見送つてゐる向が多い然し中には實米を先に相邊して定期の高くなる事を持つてゐる向もあるので若し定期が此のまゝ高値を維持するとせば共相の實物が現れ相當實米の受渡しとなるやも知れない模樣であつた

### 強硬が續けば 正米出廻多量か

寡以來多量の實買ひを試み勝ならぬ利益を揚げて一時退陣の態度を示した京城不二興業が最近又復出動しきは二萬石に近き實建を有すると云ふ噂である、若し之が事實とすると賣方筋は主力筋の骨拔きとして陷却された勝であつた丈け買方側に取りては偉大なる後援者を得た事になると同時に賣方が是れに對する如何なる策戰を講するかが見物である

久しく出廻り薄をかこたれて居た糶や正米も最近は著しく增加し二五日は臨時列車共に八回の廻着米があつたと云ふ事である一回十八輛の聯結と見て合計百四十貨車以上となり前年同期に比し大差なき出廻りであるが尤も今後共續て斯の如き出廻があるかどうかは疑問とすべきも今回の出廻增加が從來の値頃關係で賣惜んで居た强細の商人が相場の値上りで賣出して來たものとせば今後共相場が強硬を維持するに於いては久しく出廻つて居た丈け例令一時にせよ相當出廻つて來るだらうと見る向もあつた

### 仁川在庫米高

去る二十四日現在の仁川在庫米は合計三萬一千七十六叺で前週に比し一萬四千四百八十五叺を增加せるも、地拂米は四千六百四十五叺を減少してゐる。これは白米の好況果であると因に現在高の内譯左の如し

▲合格米古二四八四三叺新二三〇九地拂米古二八七〇へ新九九四俵白米五〇〇叺粗古二一八三六新一二三五九俵▲大豆七八五六叺小麥一八〇一七叺粟一三五六袋外米一六二六八袋

## 京城穀物組合建値

外米 ミートン白米產地揚白二十八圓八十錢ミートン雜米二十八圓七十錢市中揭白廿一▲粟一新十銭

大麥產地揚廿一圓七十錢九山一圓四十錢特選十二▲咸鏡北物十七圓、鈴蘭產物十八圓滿洲物十六圓▲大麥秤上九圓中物七十九圓十錢▲小麥沙里院物十六圓十錢上物十五圓十五錢▲胡麻羅州新二十五圓、忠清九圓九十錢▲精粟湖物七十二圓二十錢▲小豆滿洲物二十一圓十錢▲瑠璃栗十九圓六十錢▲赤小豆十九圓四十錢上物十八圓二十錢▲小豆粗山二十二圓八十錢▲糯米特選一圓二十錢京畿道諸移民上物十一圓

大豆奔騰 產地からは高く出廻りは不鮮明とに出廻り極度に細りたるが先約の入れ買ひ旺盛に相場は一騰六、七十錢方急騰したが、朝山產地十六圓九十錢、長崎十六圓九十錢京城市中十六圓九十錢、全州十六圓二十錢

## 仁川正米

（二十六日）四等二十六圓二十錢四等六十錢二等圓五十錢白米五十七錢、石枚米二十七圓十錢③四等二十二圓七十錢▲在米四十錢外來▲在米四十錢仁十四圓二十七錢▲標準米二十圓十錢二十四十五圓在米二十錢十七等米▲米⑬二十八圓二十錢米は廿八圓七十錢は本日の出來高なるも移出商側は寄付一巡と定期安に手控へ相場一服狀態を演じた

### 大豆

龍山、鎭南浦、長湍、汶山十六圓七十錢南市十六圓五十錢天安、平澤十六圓十五錢海州十五圓六十錢なるも現物は買付多き狀態であつた

## 大豆又復暴騰

大豆は產地の高値待ちと天候の不鮮明とで出廻り極度に細つたるが先約の入れ買が旺盛で、相場は一躍六、七十錢方の暴騰を示した廿六日京城市中は龍山十六圓九十錢、長湍十六圓九十錢、鎭南浦十六圓九十錢全州十六圓五十錢を唱へてゐる

## 大豆 

### 大豆全部出來不申

## 正米

京城正米 堅達側は値頃見ひと殊に政府の釣上げ策に頼り必

[illegible]

### 京城手形交換高（廿六日）

| | |
|---|---|
| 枚數 | 三一七二枚 |
| 金額 | [illegible] |

### 市中標準値

| | |
|---|---|
| 丸キ四等 新米 | 二六圓〇〇 |
| 白米卸値 (正米) | 一九四五〇 |
| 七分搗白米 | 二八圓二〇 |

資本金貳百万円
朝鮮信託
預金は信託
仁川

## 侠人勇實録 後藤半四郎 (57)

桃川燕如 口演
野口紅厓 畫

…藤の事を添へ（述べ）、後時は、長八が一出たについて、大將文左衞門が油屋より勘定をした金子はこの長八が猫糞いたしたものだといふ事がわかりました。そこで越後屋寺は金子より比較をすると、これは大金であるで年來たくはへ置いたものかとたづねました時に、長八が申すには、私の娘お幸と申す者を吉原江戸町二丁目山本屋助左衞門方へ遊女に出しまして、五十兩借受けて參りました。この金は金がなく大坂よりもお聞きおよびでもございませうが、たゞ今を去ります事二十七年前、裏の騷ぎと共に越後屋大損もり江戸に出勤いたします節、大坂より三十兩といふ金がはいりましたので、それがアト下谷和泉屋通りにおいての際、奴が大坂屋を見かけまして、その後を尾けて參る、下谷山崎町乙兵衞

き代言人の瀨六、下谷山崎町請人五兵衞これは家主五人組へ連印つき以前の番所は馬喰町、多吉の妹おたみ、それに今の番所へ久兵衛、これには吟味がかけてある。白洲へ縄取のあります、御用、手先と大勢に四囲された越本の通り、間違ひなきにはいたした、前にも申し上げましたが、白洲に取め役で、町奉行は節る國の職であつたもので、それゆゑ十年前の職務する人は少いといふ、なぜなら大變危險があまりすゆゑ、自然失敗を來たす、職務から失職が出來る、さういふわけですから自ら上よく職務した者はないといふ事です、職務むづかしい職業その内でも越前守は非常な名奉行を勤めて、少しも間違ひがなかつた、中興にては天下の名奉行、大岡越前守忠相を勤めた。山左衞門景元、これは名奉行盛んなる時分にその職務を勤めましたゆゑ失策はなかつたがそれは出來ない事で、この遠山の右の腕に梗の刺靑があつて遠山の金さん

太夫の…になつて居る事がわかりましたゆゑ、久々にて面會致しましてだんだん聞きますと、わたくし共が越後高田の因果のものと立ちのくと間もなく大阪樣が御逝去なされた由、お家の爲に存じまして暇願いたしました金子三十兩お返し申しました所が、腹んだ金ゆゑこれは受取れぬと仰せられますので、然し受け取らぬからとて、これを持つて歸りましては吉原へ身を沈めました娘の心づくしも水の泡になります、それゆゑたばこ箱の中へ入れて早々立ち去りましたが、その後をつけたまはる所では大阪樣はこの金を持つてわたくしの行く方を尋ねてゐたさうでございます。然し十六年前に長八と名をかへてをりまして、それに親方甚兵衞と共に途方に暮れてをりました所、わたくしも何ういふ事で來ずそれがために一層お疑ひを受けましたことゝ存じます」越『左樣か、其方の申す所もつとゝもである、しかし一應の申し立てだけでは納得いたしかね、この長八が申したので…而て賣つて下げて置いてこれから鑑査第一は山下六方』越前守與兵衞、その外大將文左衞門、その方共それに相違ないか」越『然らば長八の親分吉兵衞、これは長八の親分で吉原江戸町二丁目山本屋助左衞門がござります、その他には吉原江戸

はれ、吉原のすいもとんの味も知つてゐるといふ、以前の藝術人、それがある時、賊の事に關係した風聞の騷ぎの花扇を呼び出した事があるそのアお前はんは遠山の金はん』といふのでございましたので、遂に『左樣な事を申されては奉行は務りません』といつた問題があつた、さて大岡越前守は伊勢の山田奉行より享保三年四月八代將軍吉宗公の抜擢によつて江戸の町奉行になりました方、非凡なる人物でございまする。この方が時、將軍吉宗公が『越前、その方は常に名奉行といはれ、裁判には傾聽なき由、又如何なる難公事もその方が取り扱へば即刻に片付くといふ風聞を聞くが、何か秘訣でもあるか』と仰せられた時、越前守は平伏して『恐れながら、上樣を始め奉り、これを取り扱ふことが肝腎でございます』と申し上げました。然し私は此の一身を賭しても疑獄に當るやう心掛けてをります。又このお白洲でもあります、それ等をお心得下さるやう』將『よし〳〵余は左樣にならう』と申して退出いたした、それへ…

京城日報 朝刊
本紙朝夕共十二頁


新刊
# 歐洲御巡遊隨行日記
李王職次官 法學博士 篠田治策著
[illegible]

好評再版
# 朝鮮語の先生
京城高等普通學校教授 崔在翊氏著
本書は朝鮮語を正確に且つ速かに學ばんとする內地人の獨習用に編せるもの。語句文章は共に日常必須のものを採り、繁瑣を避け、御經を保ち、興味を極む。國語を學ばんとする朝鮮人々にも好適のものである。
內容一斑 ▲發音 ▲文法 ▲助辭 ▲動詞 ▲疑問詞 ▲會話 ▲挨拶 ▲來客 ▲代名詞 ▲飲食 ▲天氣 ▲散歩 ▲旅行 ▲郵便 ▲電報 ▲日常 ▲時 ▲草木 ▲花木 ▲官衙 ▲刑法 ▲身體 ▲宮室 [illegible]
四六判布裝 三百二十頁 定價壹圓五拾錢 書留送料金十八錢

最新刊
# 現代支那事情の研究
經濟學博士 木村增太郎氏編
支那は謎の國である 支那研究は隣人たる我等の重大なる責任であり義務である。本書は支那研究の八大家が東亞經濟研究會の爲めに發表せられた支那研究の八篇である。
內容一斑
日支の外交について 法學博士 米田實
支那國民革命運動 國學院大學教授 松井等
支那舊勢力の衝突 衆議院議員 永井柳太郎
支那文學研究の新方面 文學博士 鹽谷温
支那の通俗道教 拓殖大學教授 宮原民平
支那の社會組織 山口高商教授 西山榮久
支那の銀行組織 臺灣銀行 平野藤三
支那の企業組織 經濟學博士 木村增太郎
菊判總布裝 三百二十頁 定價貳圓五拾錢 書留送料金二十四錢

後藤朝太郎氏著
四六判四一〇頁 コツトン紙美本 定價壹圓八拾錢 書留送料金十八錢

再版
# お隣の支那
向三軒兩隣といふ、その一番近い隣に住んでゐる我々が『お隣の支那』はどんな國であるかといふ事を知らぬのは世界に對して面目のないことである。が、實際支那ぐらゐ眞相のつかめぬ國はあるまい。間口も奥行も人數も氣心も財産も多いのか、少いのか少しもわからない、近所隣の交際が巧いので奥底も見透されない。とにかく何千年の昔から古い大きな世帶を張つゞけて來た支那はかなりに複雜を極めてゐる。それだけに支那は世界第一の興味ある研究國である。

辯護士 高橋德太郎氏著
# 會社と社員の權利義務
會社を設立する者、會社の事業に參加する者にして會社の何たるかを詳知せず社員としての權利義務に關する法律上の智識缺除せるもの多きは寔に驚くべき事實である。本書は會社と社員の權利義務の詳細を理論を避け實際上より說明せられたるものである。
四六判布裝 四百頁函入 定價貳圓五拾錢 書留送料金十八錢
新刊 內容一斑
▲會社と社員…會社の意義…會社の種類…人的會社…合名會社…合資會社…物的會社…株式會社…株式合資會社…[illegible]
▲社員の權利…[illegible]
▲株主の權利…[illegible]
▲社員の義務…[illegible]

黑柳勳氏著
菊判函入 頗美本 定價壹圓八拾錢 書留送料金十八錢

再版
# ペン便箋帖
ペン字界の權威たる著者の麗筆と印刷術の精を盡したる本書は交誼用、會社用、事務用商業用の書簡百編を蒐め、朝鮮總督府、帝國大學、三井物產、鐘ヶ淵紡績、川崎造船所、三越、安田銀行等代表的官衙、銀行會社の便箋を模し夫々の書式を示されたるもの。
發兌 東京日本橋・振替東京一二三七五番 京城本町・振替京城二三五七三番 大阪屋號

ポケットにこれ一册!!!
# 小辭林
文學博士 金澤庄三郎編
コンサイス型金文字表紙 (ポケット用) 一〇〇〇頁
定價 革製 二圓三十錢 クロース製 一圓九十錢 內地送料十四錢
最新刊
「小辭林」は眞に理想的小型國語辭典だ―と本書を使つた人は必ずほめる。机上用の「廣辭林」に比しあくまで携帶に便利で堅牢・瀟洒な日常使用に對し恰好のよさを保たしめるを目的とした型と裝幀をもち內容は見出し語數八萬七千語而も最新時代用語・外來語の可及的收容の目的を果し、各頁新四段組の植字技術の巧を極めた、見よい、引きよい、解りよい、特にこれ「よき辭書」の普及版と言ふべきもの。廣辭林の愛用者たる學生・實務家のポケット用としてお薦めする辭書!!!
特色の二三
一、上製・並製の二種あり選擇自由
一、上製・並製共に特色ある皮表紙とクロース表紙の裝幀
一、檢索は簡便なる(アイウエオ)五十音順配列

最寄りの書店で御求め下さい、品切の節は直接振替を御利用下さい。
SSD
本社 東京麹町區大手町一・振替東京三一五五五
株式會社 三省堂
支店 大阪市區順慶町通・振替大阪八一三〇

# 廣辭林
文學博士 金澤庄三郎編
新四六版 總クロース製 總紙數一八一〇頁
新定價 三圓九十錢 (舊定價四圓八十錢) 內地送料廿七錢
類書多しとはいへ「辭林」に生れて二十の春秋を重ね益々世の歡迎を蒐めつゝある「廣辭林」程勝れた辭書があらうか!? 茲に昨秋 驚嘆的値下を斷行するや果然豫想外の好評を博し依然名實共に「廣辭林」は現代國語辭典界の花形である!! 「小辭林」と併せて御愛用を乞ふ。
特色の二三
一、檢索は簡便なる(アイウエオ)五十音順配列
一、語數十一萬數千、最古語、學術專門語、外來語、俗語、流行語、等網羅し正確な解釋と豐富な引例が與へてある
一、精緻な挿畫二千數百個は完全に各語の說明を補つてゐる
机上に必ず一册!!!

# 大正新修大藏經
洋裝二五〇〇 和裝五〇〇 限
絶版
都監 文學博士 高楠順次郎 ドクトル 渡邊海旭
佛教研究の基本典籍
國譯和譯佛典の底本
東洋思想の研鑽に當り
本書はその根本依憑たり
千古未曾有の
御大典記念に資して
聖代文化を永く傳へるもの
本書の絶好に比すべきなし
全五十五卷 特別募集 完成記念
締切迫る 殘部僅少 申込は即刻!
體裁及び會費
◇全五十五册 五號活字、三段組、平均一千頁
◇收載部數 二千二百三十六部九千〇六卷
◇洋裝 背革布裝天金、中村不折裝幀
◇和裝 布裝帙入(四册に分册す)
◇一時拂 洋 五九四圓〇〇 和 七九二圓〇〇
◇二回拂 洋 三一三圓五〇 和 四一八圓〇〇
◇三回拂 洋 二一三圓四〇 和 二八四圓五〇
◇月賦拂 洋 一一圓〇〇 和 一六圓〇〇
(送料一部市內十二錢、地方四十五錢)
東京市本鄕區本鄕三丁目三番地
發兌 大正一切經刊行會
振替東京六三三〇八番 電話小石川六三一〇番
締切 十二月末日
內容見本進呈

# 風俗史講座
第十九號配本濟、內容豐富、人氣益々好評・今回より更に卷頭へ優美なる左記繪卷物を增加し光彩陸離たり
◎石山寺緣起五卷◎信貴山緣起三卷
その中より風俗史研究上最も參考となる部分を三色版及寫眞版として四拾數枚を系統的に編輯し一々解說を付けて研究者に便す
第一號より取揃へてあります 此際會員臨時募集致します至急書店へ御申込下さい(見本進呈)

# 造園叢書
第九回配本致します至急書店へ御申込下さい
●洋風の庭園 林學博士 田村剛
●日時計とファンテン 工學士 吉田享二
第一回より揃へてあります至急御申込下さい殘本僅少

# 大日本史講座
江戶時代史(上) 廣島高等師範教授 栗田元次著
第一回配本濟
不着の方は書店又は當方へ至急御請求下さい
鎌倉時代史 (近日第二回配本) 龍肅著
見本の着くのが遲れて締切に間に合はなかつた方或は事情あつて機を逸せし方の便宜を計り此際特に申込を受付けますから至急書店又は當方へ御申込下さい
兎に角貨物を御覽下さい此種の講座としては今迄にない立派な本で內容豐富正確で親切に講義してありますから受驗用・教授用・研究用・及一般好史家の讀書として最も好適です
會費
並製 ○申込金 貳圓 ○每月拂 貳圓 ○一時拂 四十[illegible]圓 ◎送料 一冊六錢
特製 ○申込金 貳圓五十錢 ○每月拂 貳圓五十錢 ○一時拂 四拾貳圓 ◎送料 一冊十二錢
東京神田今川小路 振替東京二四二三七
雄山閣
見本進呈 (全國書店申込取扱)

# 考古學講座
第二回第八卷 地質及古生物 配本致しました、不着の方は書店又は當方へ御請求下さい 第一卷より揃へてあります
(會費一ケ月[illegible])

# 東洋史講座
上製六冊合本 廿七圓五拾錢 [illegible]
檢定試驗・入學準備・教授用・研究用に好適

大久保徽章商店


商業登記公告 [illegible] 畔山支廳
法人登記公告 [illegible] 陽德出張所
法人登記公告 [illegible] 瑞興支廳
商業登記公告 [illegible] 江東出張所
商業登記公告 [illegible] 春川支廳
商業登記公告 [illegible] 平壤地方法院
法人登記公告 [illegible] 安州支廳

# 再び鳳輦を奉迎して 歡喜新なる中京

## 錦旗金鯱城下に翻り 熱誠溢るゝ市民沿道を埋む

【名古屋電報】東京へ還幸啓あらせらるゝ天皇皇后兩陛下は小春日和のうらゝかな二十六日午後二時御つゝがもあらせられず名古屋驛に御着あらせられた、嚠喨たるラッパの音、殷々たる皇禮砲の響きに

**再び龍顏を間近く拜し得** た七十萬名古屋市民は自ら手をかき合せて奉迎し奉つた午後二時二十分御着の鹵簿の先驅につゞき金鯱も神々しき御羽車は八瀬童子の奉昇により静かに進ませられ次いで天皇旗もはれやかに 天皇陛下御料車が徹しくこれにつゞかせられた、仰げば 陛下には大元帥の御正裝に御凛然たる御英姿は拜され奉拜の市民は

**何れも深き感激を捧げた** 御後には閑院總裁宮、秩父宮、久邇宮三殿下がつゞかせられ、田中首相、倉富樞相、關屋宮內次官等が供奉し奉つた、かくて天皇陛下の御鹵簿に次がせられて四十米はなれ皇后陛下の御鹵簿がつゞかせられた騎馬儀仗兵につゞいて河井皇后宮大夫、渡邊式部次長前行について燕尾服姿の皇后宮職員は晴れやかにひるがへり緋色も、もえるばかりに拜された皇后陛下を仰ぎ拜すれば御通式御料御馬車に召され御通常服の御裝ひも氣高く御機嫌うるはしく拜されつゞいて秩父宮妃殿下、久邇宮妃殿下が馬車にて續かせられた、かくて 兩陛下の御鹵簿は總數六丁余にわたり市民の熱誠な奉迎裡に午後三時三十分名古屋離宮に御着御あらせられた

**些かの御疲勞も拜されず**

【名古屋電報】御機嫌うるはしく名古屋離宮に入らせられた天皇皇后兩陛下は些かの御疲れも拜せられず御機嫌ことの外にうるはしく拜されたが御晩餐後離宮內に、しつらへられた菊花壇の蘭秋見事なる御觀覽あらせられ更に楓の間に陳列された愛知縣名古屋市の獻上にかゝる特產品百數十點を御覽あらせられた

# 御還幸啓に際し たゞ〳〵感謝の外なし

## ＝更に至誠、御奉公申上げん＝

【田中總理大臣謹話】

【京都電報】國家の洪範として教化の大本として最も重大の意義を含める御即位の大典は忠誠なる國民歡呼の間に諸儀の大部分を濟ませ給ひ廿六日 兩陛下は目出度く御還幸啓遊ばされるのでありますが三旬の長き間、玉體を勞させ給ふこと御尋常ならざるを拜察し奉りわれ等臣民齊しく恐懼に堪へない次第であります、たゞこの上とも總てに些の御障りなきやう謹み奉るの外ありません今回の御盛儀に際し私の最も痛切に感得いたしましたことは一般國民が大典の意義を明かにし深厚なる

**大御心に** 副ひ奉らんことを期し至誠を捧げて君國への御報公を完全に遂げられた尊き心の發露であります、それは全國にわたつて奉祝の盛式が極めて盛大壯嚴であつたことのみを申すのではなく、國體觀念なる國民精神がほとばしつて奉祝萬歲の歡呼となり國體の崇嚴讚歎となり、更に

**君民一體** の麗しき想を新たにしたることを痛感したからであります、即ちこの御大典が如何に一般國民に思想善導の途を闡明するの途を示されたかまた國民に如何に我國體が崇高無比にして世界萬邦に冠絕せるゆゑんの實感を強からしめたか、私が一々說明するまでもなく世人ひとしく首肯するところであらうと信ずるのであります、私はこの世界無比の國の魂、國風を中外に宣揚せられた昭和の御代の上に聖天子を仰ぎ奉り下國民に向つてたゞ〳〵有難さと、限りなき感謝の念が衷心より湧出るのでありますなほついでながら

**言論報道** の任務に從事される人々がこの盛儀に精神作興の上に偉大なる貢獻をなされ併せて全國津々浦々に至るまで御盛儀の感激を拜せしむべく非常なる犠牲と努力を拂はれた點につき深く感謝を表したいのであります、たゞ私としては微恙のため神都扈從のお勤めを欠ぐに至つたことは誠に遺憾にして恐懼に堪へません

# 兩陛下本日 東京に還幸啓

## 午前七時離宮御出門 東京驛御着は午後三時半

【東京電報】京都より還幸啓の途にあらせらるゝ天皇、皇后兩陛下には名古屋離宮に御一泊の上二十七日名古屋御出發いよ〳〵東京に還幸啓遊ばされる御當日の

**御豫定** を拜承するに兩陛下には午前七時離宮御出門同八時名古屋驛を御發車遊ばされ東京驛着は午後三時卅分の御豫定である東京驛から宮城までの御鹵簿は京都御立もの時と御同樣天皇陛下には大元帥御正裝に大勳位菊花章頸飾を懸かせ給ひ皇后陛下にはローブモンタントの御服を御裝束はいと〳〵 賢所御羽車は八瀬の童子

**奉與參** らせ諸所に拜跪する官民の熱誠こもれる奉迎裡に遂に二十二時頃にて宮城に入らせられ天皇皇后兩陛下には一旦御座所に入らせ給ひ賢所は溫明殿に還御まします御豫定である、なほ兩陛下の還幸啓を御迎へする宮城內は留守居の宮內高等官以下拜觀は二十六日早朝から二十七日朝にかけて

**御準備** 萬端をとゝのへ…るはずで既に萬全を期してゐると聞つた

の二十二日朝一人おさびしく御知恩女官を御相手にお留守居遊ばされた照宮樣には御久々振に御對面遊ばされることとて非常な御喜びであると承はる

# 首相天機奉伺

【名古屋電報】田中首相は病軀を押して還幸啓の儀に供奉し午後四時名古屋離宮にて兩陛下に拜謁御機嫌を奉伺しつけられた後、直に退出し宿舍の久屋町の伊藤氏邸に入り一切面會を謝絕して休養のため床についたが內藤醫學博士は

首相は今は全く病氣は回復したたゞその原因が過勞にあつたため過勞をのぞかぬかぎり再發の恐れがあるから私等はつとめて安靜をすゝめてゐる

と語つた

# 東京市疑獄 益々擴大

## 兩代議士起訴か

【東京電報】東京市疑獄事件で二十日市ヶ谷刑務所に收容された東京市會議員小野鹽三郎、小島榮之助および二十一日同監收容された平林區司の三名は廿六日午後正式に起訴されたなほ警視廳東京市土木課長、飯岡技師、倉田岩木瓦斯課務東京市議藤原久人等も兩三日中に起訴さるべく代議士小俣政一同岡枝次郎兩氏は嫌疑の決定を經る必要あり本月末までにはそれぞれ起訴を見る模樣である

# 分割扱ひは反對

## 兩稅移讓と民政黨

【東京電報】政府が地租五厘減、營業收益稅の免稅點の引上げによる減稅を最近地租移讓案とは可分のものとして取扱はんとし、新黨俱樂部も又同一態度に出んとして居るに對し、民政黨は可及的に別個のものとして取扱ふには飽迄反對の意向である

# 前田長官と首相 重要案件打合せ

## 選擧法改正＝地租委讓 文官任用令＝自作農創定

【京都電報】前田法制局長官は二十五日正午田中首相を訪ひ選擧法改正案につき種々打合せたが選擧法改正案は今期議會に提出すべきや否やは歸京後閣議においてこれが決定を見ることとなつた、地租委讓に對する貴族院並に衆議院の反對に對しては各方面の諒解を求めてあるが成案を說明する上において十分說明を期するため材料を整へて置くこととし更に目下臨時法制審議會にかけてゐる文官任用令改正に關しては相當反對の空氣が濃厚なりと取せらるゝためこれが說明に關し遺憾なきやう答辯すべくつぎに自作農創定に關してはすでに田中首相より今期議會に提出すると聲明されてゐるのでその法案作成につき確定し近く法制局の打合せをなした

# 更に兜の緒を締めて 政府一段の策を練る

## 未だ油斷は出來ぬ政局

【東京電報】政友會では久原逓相と一新會との提携に依つて政友二百二十名、實同三、無所屬三、一新會七にて二百三十三名と衆議院の定員四百六十二名（缺員四名）に對して兎も角も絕對多數となるには違ひないが政友一新會の內政問題に對する態度明瞭でなく外務久原逓相を通じて政府の外交方針を支持する以上內政問題について反政府的態度に出でざることは想像に難からぬところでありとするも中立や他の諸派の支援は政府が問題の際には圓滑に行はれるが一度面倒な問題に當面して政府が

**苦境に立** つ場合は多くは顧みとするに足らぬことは前例の示すところであるから『中立もまた敵なり』との觀點を弛緩せしむることなく黨の結束に萬全を期すると共に更に民政黨に對し數名の切崩しを行つて可及的入黨を實現せしむべきであるとして幹部は一兩日中京都より歸京するを待つて第二の對議會策をねるはずである

# 民政政策協議

## 自由通商と補助金問題

【東京電報】民政黨では二十六日午後二時から本部に政策細目決定委員會を開き主として過般江木委員長の手許で調査研究中であつた自由通商主義と補助金問題につき案を提出し調査協議をなす所あつた

# 倒閣運動と 幹部改選協議

## けふ民政有志大會

【東京電報】民政黨の有志幹部は倒閣運動の具體的方策並に來るべき黨幹部の改選に關し如何なる人物を擧ぐるかについてより協議中であつたが二十六日午後六時から日本橋の一旗亭に有志大會を開いて懇々協議する所があつたと

# 米穀調查委員會

## 希望決議を附し 異議なく原案可決

【東京電報】＝線路不良延着＝第二十回米穀委員會は二十六日午前十一時より農相官邸に開會、山本會長以下各委員出席、まづ山本農相より一場の挨拶あり松村農務局長より米穀の需給狀況について說明をなしついで諮問事項

一、外米輸入制限期限延長の件 本米穀年度に於ける需給關係を考慮し外米輸入制限の期限を更に昭和四年十二月三十一日まで延長するを可とす

一、政府所有の大正十三年產米同十四年產米及び同十五年產米につき左記要項に從ひ新米との買替を實行せんとす

（イ）買替數量 差當り大正十三年產米約九萬石、同十四年產米約三十八萬石、同十五年產米約三萬石計五十萬石につき實行しその後の狀況に依り大正十五年產米の殘部三十六萬石につき行ふこと

（ロ）買替方法 買却價格及び買入れ價格を告示し相當期間に亘り徐々に行ふこと

一、新米調節買入れの件 米價の狀況に依り更に委員會に諮り新米の調節買入れを實行せんとす

等を審議の結果矢野、原田、川崎、樋本、岡田の五氏を特別委員に擧げ正午一應休憩中特別委員會を開き左記の希望條項を纏め午後一時本會議に報告、異議なく可決し午後三時閉會した

希望決議

一、米穀需給調節特別會計の現狀に鑑み米穀法を有効に運用するため該特別會計法第三條に依る借入金及び同第二條に依り發行する證券の額を通じて最高二億圓とあるを速やかに法規化して三億圓となすこと

二、第十七回米穀委員會希望決議事項中米穀需給調節特別會計整理に關する事項を速やかに實現すること

三、さきに政府が帝國議會に於て聲明したるが如く米穀法全部を朝鮮、臺灣に施行してその產米の內地移入を適當に調節すること

四、外國米並に同產米又は適當なる方策を實行し外國米輸入制限を必要に應じ徹底的に實行し得るの制度となすこと

**質問應答要旨**

【東京電報】別項米穀委員會における重なる質問答辯は次ぎの通りである

【問】外米輸入制限を行ふに當つては朝鮮に於ても內地同樣これを嚴重に行はれたし

【答】（今村殖產局長）朝鮮には現在細民多く外米を必要とする程度に內地の比ではないから外米輸入制限を內地同樣嚴重に實行することは困難である

【問】米穀政策の根本について今少し考慮して貰ひたい

【答】（山本農相）極力考慮する云々

# 支那の態度を視て 再開の機を逸するな

## 南京、漢口事件は解決を急ぐ

### 芳澤公使外務省訪問

【東京電報】芳澤公使は二十六日午後外務省において吉田次官、有田アジア局長等と會見し對支問題につき協議したが

一、南京漢口兩事件については成るべく速やかに調印解決を圖ること

二、濟南事件の交涉については撤兵要求に關する支那側現在の主張が變更せられざる限り再開の餘地はないがこれは國民政府の內政問題に關係するところが多いので常に支那側の政情の推移並に態度の變化を注視して再開の機會を逸せざること

三、關稅問題に關しては宋子文を相手として徐々に交涉を進めること

等既定方針に關し詳細なる打合せをなした

# 英國大使 吉田次官を訪問し

## 對支問題意見交換

【東京電報】駐日英大使チレー氏は二十六日午前十一時外務省に吉田次官を訪問し御大典參列終了につき御禮並に挨拶をなしかねて國民政府の關稅問題に關し意見の交換をなし約三十分の後辭去した

# 外交諸案件交涉

## 米大使外務省訪問

【東京電報】米大使マクベー氏は二十六日午後三時外務省に吉田次官と會見、最近の日米交涉經過および對支交涉に關する殘務懸案なかんづく日米通商航海問題を聽取した

# 東拓は今後 南洋に進出する

【渡邊總裁車中談】

『渡邊』總裁の辭任は最早決定的で今や盛んに後任の運動が行はれてゐる。これを他所に渡邊總裁は廿六日午後七時四十分京城驛着列車で來城、京城入りは東拓京城支店…歷後部の聲望職に殉歿つた渡邊總裁は石川、綾田、桃源、吉岡氏等…あつたが、訪問の記者に對しては極めて打とけた態度で『私も就任以來すでに三年余の歲月…

# 木材關稅引上は まだ決定せぬ

## 特例廢止の希望はある

【園田山林部長語る】

木材關稅に關し政府と打合せの要務および御大典參列のため內地出張中の園田山林部長は二十六日朝歸城し左の如く語る

木材關稅 引上げの希望を朝鮮の林業者はもつてゐるが、まだ政府としての決定を見てゐない、總督府としては特例を廢止したい希望はもつてゐるが、今の所內地における木材關稅の値上げ問題とともに何等の決定を見てゐない

現在朝鮮における木材價格は安くて山林部も民間製材業者も困つてゐる、このまゝで放つておくことは出來ないといつてさてどうするかは今の所、何ともいへぬ。

**本府の豫算** が御大典のため總まだ査定が濟んでゐないから何ともいへぬ山林部の明年度における二大事業の一つである砂防工事の年限短縮、明年度以降に六百十萬圓を四ケ年分繰つてあるがこれを借入金により二ケ年短縮と三ケ年短縮の二案を提出してゐる、山林部としては二ケ年案にして貰ひたいが借入金の都合では

**三ケ年案** になるかも知れぬ、また森林鐵道費八十萬圓は一般財源によつてゐるから別に問題はないと思つてゐる

# 青訓入所期變更

## 一月を四月に改め 明年度より實施

青年訓練所の入所期日は從來內地も朝鮮も一月であつたがこれは一月より十二月まで訓練を行ひ

**入營と連絡** せしめる趣旨より出でたるものであるが青年訓練所の趣旨は決して軍隊教育の豫備ではなく寧ろ學校教育の延長と見るべきが至當であるといふので內地では明年より入所期を四月とし學校卒業者を直に入所せしめることに內定せる模樣であるが朝鮮においても右と同一趣旨にて明年より一月の入所期を四月に繰下げることになつてゐる

**朝鮮も勅令** をもつて青年訓練所令を發布すべく目下手續き中であるが總督の認定したものは入營期間に關しては內地の訓練所と同樣の取扱ひを受けることになつてゐるので勅令の發布は別に急ぐ必要はないと

# 教育功績者 表彰詮衡

## 本日委員會開催

二十七日午後一時から府總督府會議室で京城教育會第五回教育功績者表彰に關する詮衡委員會を開催する事となつた

# 釜山證券株主總會

釜山米穀證券信託會社では二十四日第十三回定時株主總會を開き同事業報告事項を附議した諸案總て原案通り可決したが同期利益金の分配は次ぎの如くである

金壹萬二千九百九十四圓四十九錢後期繰越金一金三千百十四圓九十二錢法定積立金計金一萬六千百五圓四十一錢 ▲此の百分一金八百圓也法定積立金一金七百圓也役員賞與一金三百四十圓也職員退職給與基金一金一萬二千圓也株主配當（一株に付金二十錢）一金二千三百五圓四十一錢後期繰越

# 商銀記念積金

## 成績頗る良好

朝鮮商業銀行の御大典記念貯金成績の宣傳募集は去る十一月十五日を以て締切りまだ二十ヶ所報告未着の分あるも大體二百七十萬圓以上に達し豫想より七十萬圓の超過を見たがこれにて貯成積金の總額は約一千萬圓（三年滿期を除き）以上に達せりと

**會**

**總監慰勞會** 池上總監は御大典儀式及び奉祝に盡瘁した淺利警務局長以下二十五名を二十八日官邸に招き慰勞宴を催す

●淺利警務局長招宴 淺利警務局長は廿六日夜旭町京喜久に府內新聞通信社代表者を招待して晩餐會を催した、尚更に廿七日花月本店に府內新聞通信記者を招待する筈

**人**

◇渡邊勝三郎氏（東拓總裁） 石川調查課長帶同廿六日午後八時京城通過北行

◇桃源茂太氏（東拓金融支店支配人） 廿六日午後七時四十分入城

◇綾田豐氏（東拓技師長） 同上

◇朴相駿氏（黃海道知事） 廿六日午後八時京城通過滿州へ

◇谷軍司令官 十二月二日代々木原頭に於て行はるゝ大禮觀兵式陪閱の爲め松田參謀同伴二十七日午前十時京城發列車にて東上

◇莫德惠氏（御大典參列張學良代理） 內地よりの歸途二十五日夜入城一泊の上二十六日夜第七列車にて奉天に歸任

◇大村卓一氏（鐵道局長） 內地出張中の處二十七日夜第七列車にて歸任

◇中村總務課長母堂 中村總督府總務課長母堂は廿五日午後四時半死去の旨入電あり同課長は夫人同伴にて廿六日午前十時十分の特急列車で歸鄉した

# 茶話

▲爺田不逸君七近來益々飛躍みだれず▲しきりに欲心勃想を練り假外境地に自適しつゝある▲この明治翁子に閑ましての舞の在京吟を寄せた▲東山みどりに雨も白き水▲蕭散の中のちいさきわれや御所の秋▲雅號より後者こそ人を打つの力ありとすべきだらうが▲不逸これか臨には耐せざる有意かはた無意か若話子これを知らず▲雅號は淺川伯教從羽齋に執してたぢろがず▲京中天地に徜徉して悠下同氣をほこるかの如くあり▲昨秋圖に於として會寧に去つたがどうせかまへ四國の生活二箇年を送り來るのであらう▲會寧燒といへば府內禮井町二ノ九九に陳列販賣しもの▲會寧陶器は想よりわざと求れるものゝすなはち會寧燒を愛賞する▲往いてみるに窯品必ずしも完璧といふべからざるも古雅にして奇觀なる特色は▲それ〳〵に滲出せられ頗る愛玩に堪ゆる▲會寧燒は由來隣國たる朝鮮の陶器を放くが▲新會寧燒は陶器一時に磁器▲斯くの如き陶器を販賣たらしめて居るに近い▲現在堂の窯は陶器燒きを倒してそろに低吟すれば▲淺四燒茶話子もまた一介の喪流漢に化するのおもひあり▲無り出したの（へ）六へ掛け入を掛け。

# 經濟

## 百貨店問題は ヨク研究する

### 商議商業打合

京城商業會議所では廿六日商業部會を開き支拂日並に年末支拂日の統一明年度豫算案問題中小商業者救濟等について協議の結果支拂日統一は目下商工聯合會に諮問中なのでその後の事とした、年末支拂日統一は同じく主義において賛成であるが實行が困難なのでその點を研究した。明年の豫算は明後日の總會を開く事にし、近く仁川の土產品々評會を開く事になつた、最後に中小商業者救濟については、會議所の立場としては何へも行かない、シカモ店舖が可成大な問題なので何れにも偏せず、先づ百貨店の經營の仕方に關する各地の資料、殊に各地の百貨店と小賣業者との關係を十分研究することを申合せた

### 鮮銀券發行高

（自十一月十八日 至十一月廿四日）

一銀行券發行高 [illegible]

### 手形交換週報

（自十一月十九日 至十一月二十四日）（單位枚千圓）

小切手 / 手形 / 約束手形 / 送金爲替手形 / 政府預金小切手 / 郵便爲替證書 / 公債々券同利札 / 雜 / 合計 / 比前週 [illegible]

### 株式

東京コール（廿六日） 翌日拂 六厘五毛乃至一錢一厘 無條件 七厘乃至一錢一厘 普通 九厘乃至一錢一厘

### 大株短期引跡

大新 八十九圓三（十錢安） 鐘新 百三十六圓六（不變） 久原 五十六圓九（十錢安） 東新 百七十五圓二（廿錢安）

### 期米

名期米後場止 [illegible]

大阪市中在米高 二十六日現在高は百十四萬一千七百七十三俵と前日の在米高に比較して一千七百二十七俵の減少である

### 仁川期米各店俵合

（單位百石） [illegible]

### 仁川穀物出入

（廿六日） [illegible]

### 群山廻米報

（二十六日） 市場の商況步調に天候の良好もあり產地相當賣氣も見へ廻米量を滿めて二十六日汽車便の入津は玄米、粗米共に一萬俵を突破するのレコードを示した [illegible]

### 煙草收納增加

[illegible]

### 船舶各港出入增

[illegible]

### 鮮牛移出檢查數

十月中に於ける仁川外六ケ所の移出牛檢查數は四千百十二頭で、內陸性の內地移出は四千八頭であつた、なほ朝鮮牛は昨今から明春にかけて増加するので各檢疫所でも當分大多忙を極むるだらうと言はれてゐる

### 朝煙重役會

朝鮮煙草元賣捌會社に今期決算總會附議事項につき廿八日同社樓上に於て重役會を開催、引續き同日相談役會を開催する筈

### 鮮內延べ

（廿六日 後場）

### 釜山米穀市場

### 大邱米穀市場

### 群山米穀市場

[illegible]

### 鮮魚保合

京城鮮魚市中相場は昨二十五日と保合を續けてゐる水揚高四千二百三十七圓五十錢、貫數一千八百九十七貫（單位十貫）

[illegible]

### 海外砂糖市況

キューバ實糖 休 ジャワ糖 [illegible]

日銀帳況（廿四日） 正貨準備 [illegible]

# 郷土文藝

或評論家は、朝鮮地方の風景を評して直線的だと評した。それは起伏が少く、線の交錯や、色彩の變化に乏しい風景であるといふに外ならない。いひ換れば、この地方の風景は、平坦枯淡にして、變化も潤ひもないといふのである。それはこの地方の自然を概括して評したのであつて、例外は勿論あるであらうが、禿山、枯野——一見荒涼としたところ色に、線に單調さ、退屈さが基調を成して居るのは否まれない事實である。

◇

平面的であつて、立體的でなく、淡色であつて濃色でない風景は、こゝに生活や文化に、自然の影響を與へたであらうといふことは、われ等が容易に推察しうべきところである。何となれば朝鮮の文化が、昔は支那を中心として發生し、古來、その影響が濃厚に及んだのであるが、しかしながら朝鮮地方の場合は與へられた影響をそのまゝ受け容れたといひうるも、それ以上何ものをも加へてゐない。われ等の知る範圍では、殆ど文化の誇るべきものもなく、誇るべき獨自の藝術を生んでないといへるのである

◇

その何故であるか、それが必ずしも、この地方の自然が、單調無味であるが爲とは斷じがたいが、少くとも、近代の物質文明、機械文明の流入を見なかつた時代、自然人の生活を基調とした時代にあつては、灰白色の色調と、單調な直線は確に住民の生活を退屈な單調なものにしたであらうと思はれるのである。これを文學にみる。郷歌、時調、漢詩など、かなり名調に値しないでもないが、それは支那文學の亜流たるに止まる。自然に育まれ民族性に根ざし、固有の言語を用ゐた獨自の文學とはいひがたいのではないであらうか

◇

然るに、時勢は急變した。日韓併合の前後を一轉機として、その文化は、素晴らしく花やかな曙の光りに彩られ、物質文明の洪鐘が亂打されたのである。土の人は眠りの夢を醒めねばならなかつた。支那文明による儒教道徳と、爲政者の專制によつて、盲となり、聾となつてゐた民衆は、日本を通過して來た歐米文化の洗禮を受け、茫然として醒めたが、それは、驚異の夢を打ち破られた新鮮の氣持であつて、すべてのものが、無條件に受け入れられる無自覺の模索時代であつた。日本語の影響を受けた日本文學の飜譯時代、それが約廿年間にわたる半島文學の現狀なのである。

◇

かくて所謂新興文學は、約廿年前に芽ばえたのであるが、漸くその體を成したのは、約十年前、新文學に立脚る朝鮮文學が地步をなした時であつた。當時文學は、前人が試みなかつた國文を以てする創作を試みたもの、それは漢文に拘束された既成文學への反抗であり、新文學の創始でもあつた。そして、それは將來への文藝運動としての文壇の嚆矢であつた。當時評論によるこれ等の一派によつて、新文壇の礎石たる獨立が出來さうにも思はれたのである。當時本紙の姉妹紙たる每日申報紙上に連載された李光洙氏の小説『無情』などは、文壇へ大きなセンセーションを起こしたものだつた。

◇

が、しかし、支那文學によつて飜譯されて居た文壇は、今又國語による文學によつて、置き換へられやうとするに至つた。それは國語の普及による當然の結果であり、この地方の生活者が、いはゆる內鮮人相互の交渉において一層緊密の度を加へた產物でもある。そして、この地方の智識階級は、すべて國語による文學上の表現に、何等の不自由も感じないのみか、一部の人は、實に內地人以上に巧妙かつ徹底的に國語國字を驅使しうるやうになつて來たのである。その結果は、やうやく芽生えかけた諺文の文學は、再び、その姿を沒し去らうとしてゐるのである。われらは必ずしも諺文文學の發達を望むものではないけれども、半島には、半島獨自の郷土的な香り高き文學が生れてもいゝではないかと、こひねがふのである。そして、それは、われ等半島に住む者の共同の事業でなければならぬと信ずるのである。

武勳赫々たる軍旗を先頭に晴れの觀兵式參列の爲一昨朝東上した龍山部隊

# 五ケ年計畫で石油坑を調查
## ソビエト、ロシヤの計畫

【モスコウ發聯合】ソヴエト、ロシヤ各地における工業企業の發達と共に石油およびガスの需要が增加し現在の石油およびガスの生產高では五年後には不足をつげる狀態になつたのでソヴエト政府最高國民經濟會議では地質調查委員會に五ケ年計畫で新石油鑛の調查を依賴した。この

**調查** は各種トラストが各々獨立して探油してゐる現在の石油坑區以外で進められることになつてゐる。北アメリカでは石油地帶は地質の複雜した所に見られ、いはゆる油層ならば殆ど至る所で石油の產出を見てゐるがから、した見地からすればヨーロッパ、ロシヤの中部地方も有望視される譯である。石油地帶調查はソヴエト、ロシヤの中部から石油の輸出に便利な沿岸一帶にわたりなされるが、石油トラストはすでにケルチエンスキー半島およびバツーム附近で調查に着手してゐるので地質調查委員會は黑海沿岸の各地やソチおよびスフーム附近に着目してゐる。その他オデッサ

**各地** でも勿論調查するがウォルガ河がカスピ海に注ぐ附近の沼の三角洲や現在の三角洲にもかならず石油鑛が發見されるだらうと非常に注目されてゐる

# 天龍川の恩人 金原明善
山田司海

## 三、望みは達せられた

私儀、萬一御奉仕中途にして物故仕候節の儀これ有候へば、事水泡に歸し可申、然るときは實以て相濟まざることに付、社則を設備に仕候は勿論別紙規則の通りに服調べ過設來、資性信實なる青年等を撰擢し、生徒となし凡そ八人修學致させ置き（是までは私自費を以て學ばせ候へども後來は社費を以て各々成業に隨ひ漸々生徒增加致させ候つもり）私の微意を永世に貫徹致したき心底に御座候（中略）

畢竟ア利堤防の事は、その時に當り即時修補を加へ候へば上費も少額にて相辨じ其時日を移すときは、益々缺損の所を大にし終には救ふべからざるの非に相成候ものにこれ有、然るに今日のところにては出水の損所出來候へば捨置き難きものは、その分の上、目論見仕より費を出し趣きを官廳に願立ち官員出張見分の上、御調査の上、取かからせ候儀に候へば、何程後日の害となるべきものと解るも先づは打捨て置く姿に相成申候。然るに當社へ御委任相成候へば出水の後これ有るときは直ちに人夫を引率致し見分、豫め破壞すべき所につき修補を加へ置候事故金額並に事業に候ふても幾多の便益を得べく（中略）國家の利益も亦少からずと存じ奉り候

又私より申上候は恐入候へども、明治元年五月大水の後數回の出水これ有候、殊に一昨九年八月は非常の出水に候へども遂に格外の缺損ケ處出來致さず、右は其實私儀沿河の地に居住罷在り、始終實地水勢の衝突廻轉する所々熟知仕候より聊か苦心の驗も有之しかと自信仕候。

（この儀士人に御推問あらば相分り申すべく候）

尚又申上候は、傾覺を憚からざる儀に候へども、凡そ災害の中慘憺水害より甚しきはなく、則ち其慘害の狀たる該川洪水の時に當り、暴漲一瞬堤防を破壞すれば一瞬の間、田園家屋も總て深淵となり、父子相助け、夫婦相救くるに遑なく見す〳〵非命の死を遂ぐる者其幾十人なるを知らず、且つ大水後漸次水毒のために死亡するもの亦百を以て數ふるに至る（溺死者の人員は水下寺院の過去帳につき見るべし）或は僥倖を以て身命を存し得る者と雖も衣食の根據を失ひ流離困窮する者も數百人實に目擊に堪へざる慘狀に御座候、何卒卑賤の微衷御憐察相成り特別を以て願ひの通り仰付られ候樣御允裁相成り度、此段伏而奉願候也

明治十一年三月

靜岡縣下第十二大區四小區濱松江 ... 村平民 金原明善印

靜岡縣令大迫貞清殿

この願書には區長... 外三名、... 連署した。

これに對して大迫縣令も懇諭、つぎの如き命令をくだした。

出願之趣、其方家產獻納の儀者奇特之事に候得共、一般公規も有之、難及詮議候條、直に沿河協力社へ出金可致事、但し本文家產之內第二十八國立銀行へ差入候株金五千圓者其方手元保續之爲め更に下付候條、遵法可致事

この命令と殆ど同時に國庫補助の願が許可となつた。即ち願出の希望した通り毎年協力社の事業に對して二萬二千圓づゝ下付されることになつたのである。ただ二十ケ年といふ期限を十ケ年に短縮されたことは少々苦痛であつたが大體に於いて當初の希望を徹底したので明善は大いに感謝した。

こゝにおいて治河協力社は、つぎつぎその事業を積極的に進めることになつた。天龍川通り七里の堤防、數十の堤防を修理し、河身を改修して行く……

明善は、傍ら懇意な者の子供を協力社の技手として働かせる外、つぎの二人の子供を呼寄せ、合宿させたのである。明善は社員たちも皆人足同樣に働かして家を建てて住んだ、協力社の事務所も一緒だつた。

元來、協力社そのものが、在來の事務所があるばかりの粗末なもの、明善夫妻の住宅はバラック同樣であつた。

然し明善の不撓不屈の精神は、ますます發揮され、事業はいよいよ順調に進んでいつた。明善は人の所有物であつた天龍川を擁して護り受け、長さ六百四十六間の長橋を架けた。又水利の爲にも捨てられた池田の堤を改修して新しく生徒を收容した

# 思ひ出すまゝ（63）
## 伊藤公を偲ぶ
### 古稀宴の話も今は涙
（十）曾我勉氏談

伊藤公は明治四十二年六月十四日統監の職を辭し、樞密院議長に任ぜられたので、其後任には曾禰副統監が陞任した。公はそれ以來專ら東京に住んでゐられたが、同年八月、韓國より司法權の委任を受くるに至るや公も渡來しこの協約調印の日には後見役としてその席に列席した。調印がすんで公が統監官邸へ歸られたのは夜の十時頃で、曾禰統監より十分間ばかり早かつた。諸客一同は玄關まで出迎へたが、公には非常に上機嫌で、直にフロックを脱ぎ捨てて和服に着かへられた。諸客はいつもの面々で、十數名のほかに、曾禰統監の令息寛治氏（現子爵）もまぢつてゐた。公には同氏がゐるのを見て『寛治、親爺は歸つたか、一寸見て來い！』とさも愉快さうに言葉をかけられた。寛治氏はすぐと統監邸へおりたがほどなく歸つて來て『たゞ今歸つたところで御座います』と申上げた

◇

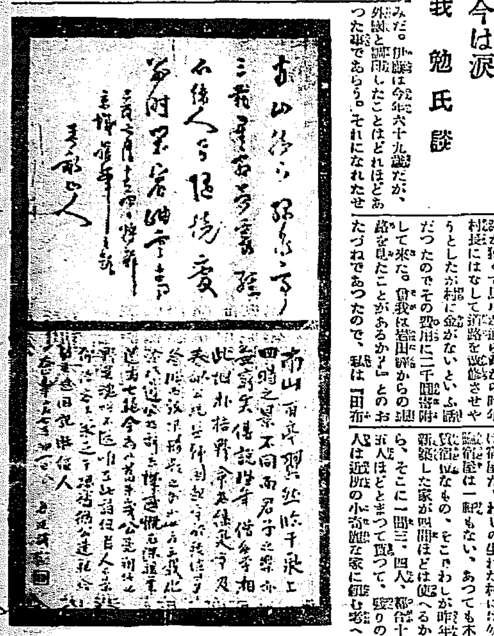
すると伊藤公にはニコ〳〵顏で『どうだ親爺は喜んでゐたか？』といかにも我が事をたづねる如き熱心さである。寛治氏が『父も無事に調印がすんで非常に喜んでをりました』と答へると公には『曾禰は日本當局を代表して調印した事は今度がはじめてだから、嬉しいのも無理はない。この嬉しいうちが華だ。伊藤は今年六十九歲だが、外國と調印したことはどれほどあつた事であらう。それになれたせいか、今ではもう嬉しいといふ感じが薄くなつて來たやうな氣がする。來年は古稀の祝ひをせねばならぬ。そのお祝ひだけは山口縣熊毛郡束荷村の、わしの生れた田舍でやるやうに思つてゐるが、そこは山陽線田布施驛からおりて行く片田舍だ。ところが東荷村まで行く道路が狹くて馬車が通らぬから昨年村長にはなして道路を改修させやうとしたが村に金がないといふので、その費用に二千圓寄附して來た。曾我は岩田驛からの道路を見たことがあるか？』とのおたづねであつたので、私は『田布施驛か柳井驛か降ります驛までは見たことがありません』と申上げた。

◇

公はさらに語をついで『來年の祝ひをするに就て、東京の友人を十人ばかり招くつもり、驛と宅との間は三臺の馬車を取寄せて置けば何でもないが、第一困つたのは宿屋だ。わしの生れた村には宿屋は一軒もない、あつても木賃宿位なもの、そこでわしが昨年新築した家が四間ほどは使へるから、そこに一間三、四人、都合十五人ほどとまつて貰つて、殘りの人は近所の小綺麗な家に頼むつもりである。それと又困つたことには蒲團がないといふので、昨年から東京の三越に注文した蒲團の綿に絹紬を張り拔いて、三十組の蒲團と五十枚の座蒲團をこしらへた次第だ。明日は鮮細の錦四品を準備したいと思ふ。曾我お前も來て手傳へ……』とのお話であつた。

◇

統監邸におけるこの夜は、夜のふけるのも知らぬかの如く、いろ〳〵の話をきかされ、又揮毫も心よくいたされた。私は『春風自開戶』と書いて貰ひ、小松綠氏は三體の書に題を選んだ、これには『顏回やキリスト、孔子に對してはとてもこれは書けぬ、明日でも書いてやる』とてこれは預かりとなつた。有名なる統監邸の龍山讀書の詩を除けば、おそらくこの夜の揮毫が朝鮮での最後のものであつたらう。朝鮮統監された在任の盛宴がかなしく終つたことは、公はもとよりわれ〳〵としても痛恨に堪へない次第である。



（寫眞は龍泉亭の詩で、公が退鮮の際の揮毫、下に寺內伯のそれに對する賛である）＝京城俱樂部所藏＝

# 電氣問答

天無口
投稿歡迎（五十行以內とす）

主『君、今度料金が大分安くなつたね。僕は本年度も僕の家は大抵每月五六キロ以上十キロ位はまだ電氣を使つてもいゝといふ話だつた。僕もやい〳〵いふから、今度一つ電氣アイロンを買ひたいと思ふのだ。余つたものを使はないのもバカ〳〵しいからね、君一つ安くてよいのを買つてくれたまへ』

客『一寸待ちたまへ。今度は値下げはしたが、君の宅のごとき從量燈を夜間だけの家では夜間だけしか電氣が使へない。夜になつてアイロンを使ふのかね。不便極まるね。晝間使はなくては一寸急の間に合はぬぢやないか』

主『そうサ、しかし、まアメートルの最低料金の範圍だけ使つて見るのサ。至つて消極的にだね』

客『やかましくいふと、それが出來ないのだ。成電社の新規則で電燈と電熱とは嚴しく從量で別々にメートルを置いて別々に計算することになつて居るよ。その代り電熱は晝夜に一キロ時五錢五厘だ。電燈は一キロ時十八錢だ。又電熱は晝夜供給が出來る』

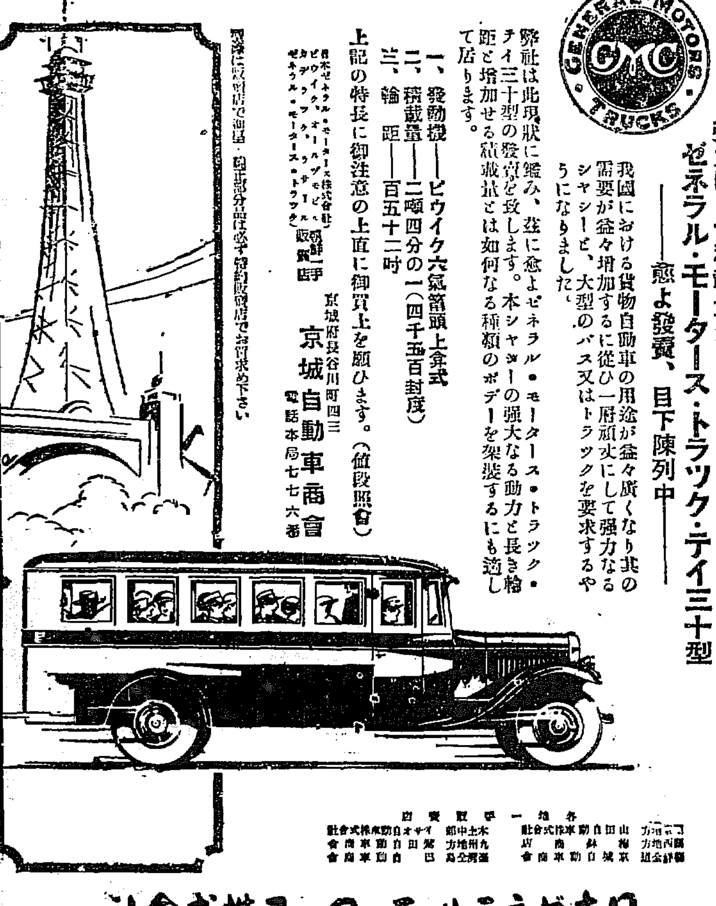
主『フーンそうか。そうすると又メートル取付料だの電熱の最低使用料だの新に拂はねばならないのかね』

客『勿論サ、電熱料用として最低料金二圓二十錢が新に加はるサ。おまけに一時限りだがメートルの新規取付料を更に出さねばならぬよ』

主『フーン、それや大變だ。內證で使つてはどうだね。同じ電氣じやないかねこの際ぐらゐ現に電燈へアイロンをつなぎかへて毎日使つて居るよ。隣は僕の家でも時々拜借するらしいんだがね。とにかく君買つてくれたまへ。觸む會社には內證で使ふサ』

客『そりやいけない、君も法學士ぢやないか。生活は合法的でなければならん。まづ成電社の承認をもらつて配線することだ。電熱器はたしか試驗したのでなければ使つてはならないはずでもあるんだ』

主『オヤ〳〵そうもむづかしいのか。內證でコッソリなんて姑息な手段は却下あるのみか。それでは出直さう〳〵、アハヽヽ』（丸山投）

强力にして積載量多き
ゼネラル・モータース・トラック・テイ三十型
——愈よ發賣、目下陳列中——

我國における貨物自動車の用途が益々廣くなり其の需要が益々增加するに從ひ一層頑丈にして强力なるシャシーと、大型のバス又はトラックを要求するやうになりました。

弊社は此現狀に鑑み、茲に愈よゼネラル・モータース・トラック・テイ三十型の發賣を致します。本シャシーの强大なる動力と長き軸距と增加せる積載量とは如何なる種類のボデーを架裝するにも適して居ります。

一、發動機——ビウイク六氣筒頭上弁式
二、積載量——二噸四分の一（四千五百封度）
三、輪距——百五十二吋

上記の特長に御注意の上直に御買上を願ひます。（値段照會）

京城府長谷川町四三
京城自動車商會
電話本局七七六番

日本ゼネラル・モータース株式會社
ビウイク、オールヅモビル、ポンテアツク、キャデラック、ラサール、シボレー、ゼネラル・モータース・トラック 朝鮮一手販賣店

純正部分品は必ず特約販賣店でお買求め下さい

日本ゼネラル・モータース株式會社

ゼネラル・モータース・トラック・テイ三十型はゼネラル・モータースの製品なり

宮田のギヤエム號
盜難保險附
京城 ツヅキ商會本店

痔疾專門
入院隨意
京城府明治町二丁目本通り中央
京城肛門病院
電話本局三一七二

リン病新藥 トリート

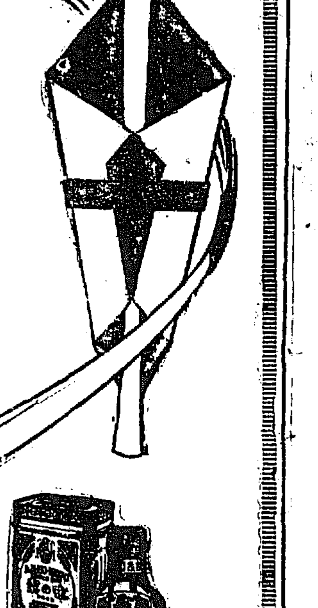
リン病の苦み

治つた喜び

辛い淋疾は特製トリートに限る
うみ、いたみは忽ち止り、急性リン病は極く手輕に治る
永年治らぬ慢性リン病も特製トリート服めば
苦もなく治つて……夢のよう

藥價
特製 重症用 三圓 五圓 十圓
輕症用 二圓 四圓

本舖 高橋盛大堂本店



時勢に適した
御贈答品

今年の御歳暮用の御贈答品には又お馴染の味の素に止めを刺します。持ち運びに便、體裁優美而して實用第一の味の素は時勢に適した模範的贈答品です

世界的調味料
味の素

化粧函入味の素
何れも函代無料

小瓶二本入 特小罐二個入
小瓶三本入 小罐二個入
小瓶六本入 小罐三個入

# 國境の旅（一）
## 三峯から雄基へ
鳥栖生

咸鏡北道へ隨行して城北から會寧へ、會寧から雄基へ、そして成鏡へと約三週間の旅をしたのは十月の末から本月の初めにかけてであつたが、歸城するとすぐに御大典であつた爲に私の旅日記も一寸出鼻をくぢかれたやうな形になつて仕舞つた。

それに私が考へさせられた事は、私たちよりも約三週間ばかり前に杉浦警務部長が會寧までの旅行記を詳細にわたつて掲載された後でもあり、同じところを又書いても、といふ考へもあつたし、もう一つは總督府長から『書きたくてたまらぬといふやうな氣持ちが動かぬ限り書かなくても差支ない』といふやうな意味の事を云はれてゐたから、ずぼらには甚だ好都合に出來てゐたといふことにしてすつかり無精してしまつたとが一つの理由でもある。

けれども旅ずきの私にとつては感銘がうづき出ないとは決してなかつた。國境探題安達咸北知事さんや、その一行の人々といふべき咸北の齋、阿部警察部長さん達のうれしい心づかひ、最初の夢を快く破つて見た朱乙の印象鑑賞の一夜など私は私なりに又書きたいことも多かつた。殊に安達さんは『堅苦しい紹介はもう幾人かによつて試みられてゐるから、今度は柔かいところで一つ咸北備錄史とでもいふ方面を御紹介願へまいか』などいふお話もあつた。だが、安達知事の御希望はいづれ機會を見た上で、形式を別にして御期待に添ひたく思ふ。またその方がいゝやうにも思へる。それだからといつて何か書かなきや、私の心の廣庭にはいつも大きな借金を背負つてゐるやうな氣がしておちついてをられない。そこで私は思ひ切つて少し古くなつたけれども旅日記の一部、上三峯から雄基までの印象を極く大ざつぱにやつつけてみやうと思ひたつた。この苦くきづにさわられる樣ないやな氣持ちが時々起こるのを緩和したいためである。

◇

私たちが零下十二度といふ寒い日に扇子御禮井をあるき廻つて國境に引返して來たのは十月廿日であつた。

蛇のくねるやうにして會寧から出て來る天圖鐵道を乘り捨てると今渡つたばかりの國際橋がうそ寒い午後の陽にくつきりと浮き出て來る。會寧地方は平野といふより大地の皺が折り重なつてゐるといつた方がいゝ。てつぺんまで耕されてゐるなだらかな岡の連續だが、一歩圖們內に入るとすぐに形が變つてくる。ほんとうに岩が出たらしい山、その山襞を洗ふ豆滿江が紺の水を底に群青の波を立てゝ流れる。

「この邊りに鱒が獲れる」と聞いたけれど私はもうあの國赤な鱒の腹の縞な鯛の卵子を思つてみた。『今度の旅行には生鱒が食へるなア……』と思つたのだつたけれどもついに喰はず仕舞ひだつた。

◇

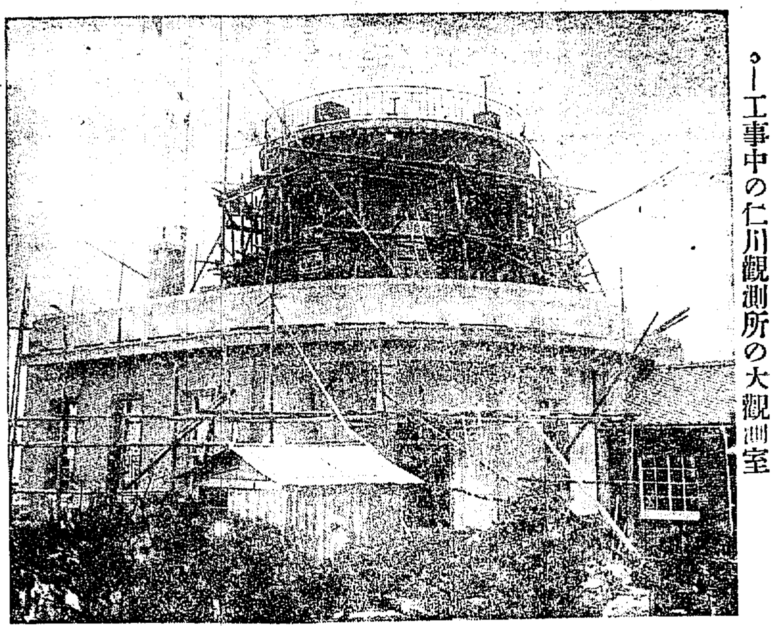
可なり面倒な稅關の檢査を濟まして出てみると穩城行きの汽車はまだ一時間以上も間があつた。安藤氏は『いゝ所らしいな』と附近をながめていふ。驛前を出ると國境稅關の吹宮氏から『穩城に行くなら是非に』とすゝめられたが『そんな暇はあるまい』とて斷つて歸つて來た。停車場の前をひとり出したらしい『そこらを歩き廻つてみやうぢやないか』とも安藤さんはいつてゐたがすでに綿が氷してゐた會寧に比してこそ暖いけれども、山颪を吹きまくる國境の寒さは十月末ともなれば決して精いものではない、驛長室に燃え盛るストーブを見るとたまらない誘惑を感じて思はず暖合せられた。

○

國境の關守、三峯驛長の堵方氏は親切な人である。私たちの傍にまつ驛をほしいまゝに探るべく驛長してくれた。『穩城に行く』といつたら『穩城どまりか』と聞き返して、穩城驛長に電話で驛源行の自動車の交渉を命じてくれた。旅に出て親しい人の心に觸れた時ほどうれしいものはない。

◇

ボーッと白い靄を吐いて穩城行きの汽車が出る。私たちは驛員からわざわざ汽車中に持ち込んで見た中食をこの汽車中でしたゝめた。汽車には私たちの外に二三人の乘客があつた。右の客の中一人はたしかに移〓國境の人であることがすぐに見當がついた。御大典前のことゝて國門穩城は殊に警戒が嚴重である。私たちは數日前からもう何べんか名刺を要求されてゐたのだつた。驛り行く山の姿や、開けてはまたとぢる山峽の變化に興味を感じながらゐるうちに意外に早く穩城に着いて仕舞つた。多少は慣つた形で手荷物をまとめて飛び降りたら、先程移つて來た人が近寄つて來て、案の如く「名刺がほしい」といふ。『實は先程からちやんと見當をつけてゐました』と笑ひながら用意した名刺を渡すとき何か相すまない氣持がして出ていつた。



▲工事中の仁川觀測所の大觀測室

京畿道

# 近く竣工する
# 朝鮮一の觀測室
## 一萬圓の望遠鏡も來る
## 仁川觀測所の擴張

仁川觀測所では總工費二萬圓を投じて鐵筋コンクリートの二階建、建坪八十坪の氣象と地震の觀測室を增築中の處すでに九分通り竣工し目下外部の化粧を急いでゐるがこれが落成は來月中旬で明年一月一日からこの處で觀測を行ふことになつてゐる。階下は五室、階上は一室で周りには屋根をめぐらし風速その他を觀測する屋上もある。階下五室は地震室、無線室、氣象觀測室、地震觀測室、觀象參考室に充て階上一室は專ら氣象觀測室として側面につくり入方に硝子窓をあけ氣象觀測室をも設けてゐる。地震室は光線が直射せざるやう北方にのみ窓をあけしかも窓は外氣の侵入を防ぐため煉瓦、鐵筋コンクリート、木材等を重ね一尺五寸の厚さを有し地震計臺の基礎は全部硝子を以ておほひ室內の床と全く絕緣してをりこゝに水平動、上下動、地震、微動等の大小六個の精巧なる地震計と標準時計が据えられるのである。標準時計は東京天文臺から無電によつて正午の報知を受けるのであるがこゝから仁川および京城郵便局を經て全鮮の各郵便局に連絡したる電話によつて正午三分前から報鈴が送られ全鮮各郵便局に正確なる時を報知するものである。なほ同觀測所では本年度內に觀測用として價格一萬圓の赤道儀望遠鏡が新設されることになつてをり目下東京の日本光學工業株式會社において製作中である。かゝる精巧な望遠鏡を設置することは朝鮮ではじめての試みで內地でも國產品を使用したことは未だかつて類無といふべく我帝國光學界の意味を以て確乎たる自信の下に新しい試みとして國產品を備へ付るもので日本氣象界に一エポックを畫するものとして一般に多大の興味がつながれてゐる（仁川）

# 仁川土產品評會
## 好成績を收めて閉會
### 廿六日褒賞授與式擧行

廿四日から仁川公會堂において開會中であつた仁川土產品評會は三日間の入場人員七千人、出品點數の總計千二百點に達するの盛況を呈し豫期以上の好成績を收めて廿六日閉會することゝなり廿五日は午前十時より牧山審査長以下審査員一同が審査に着手し午後五時審査決定し、廿六日午前九時入賞者發表、同日午後四時から仁川公會堂において褒賞授與式を擧行した、審査員、出品者その他約百名が參列し、審査長より概略の報告を述べ、牧山審査長以下審査員ならびに出品者の賞を述べ、審査長より詳細にわたる講評あり、褒賞授與を行ひ盛會裡に散會した。尚入賞者は左の如し（仁川）

| 等級 | 品名 | 氏名 |
|---|---|---|
| 一等 | 豆醬 | 大庭勇次郎 |
| 優等 | 海老田麩 | 平山初次郎 |
| 同 | ソーセージ | 松尾由松 |
| 同 | ヒシホ | [illegible] |
| 同 | 野田醬油仁川支店 | |
| 二等 | 燻製鰈 | 中村喜兵衛 |
| 同 | 鯖佃煮 | 川口常次郎 |
| 同 | 燒蒲鉾 | 石田榮吉 |
| 同 | 白鶴飴 | 李學 |
| 同 | グリンピース | 杉本吉太郎 |
| 同 | 蒲鉾 | 久保ユキ |
| 同 | 鰯の | 大沼清太郎 |
| 同 | 貝の佃煮 | 太田晙太 |
| 同 | 豆腐 | 李鎬 |
| 同 | 折 | 青島 |
| 同 | 醬油 | 松浦鶴作 |
| 同 | 乾 | 西川良之助 |
| 同 | 水 | 宮本貞吉 |
| 同 | 最中 | 深堀市次郎 |
| 同 | 汐 | 金三郎 |
| 同 | 雜 | 川崎藤太郎 |
| 同 | フロース | 朴聖 |
| 同 | 昭和石鹸 | 松尾由松 |
| 同 | 大福 | 石田 |
| 同 | 菊最中 | 御 |
| 同 | 蜂 | 寺 |
| 同 | 鰈 | 猪原一男 |
| 同 | カステーラ | 森口外二 |
| 同 | 鰈のおこし | 西長之助 |
| 同 | 鹽鯖 | 卜谷 |
| 同 | 早生赤 | [illegible] |

忠清北道

# 御大禮に參列して
# 特に感じたこと
### 忠北道知事　韓圭復氏謹話

御大禮參列のため本月五日出發された忠北道知事韓圭復氏は廿一日歸任したが汽車中は參列者を以て充たしてゐた、六日午後十時京都へ着、烏丸通りの人道は殆ど通行の出來ない位に明日の陛下の御儀を拜すべき人の群でぎつしり詰まつてゐた、その夜は十一時頃から雨になつたが

**拜觀者** は雨中を坐つたまゝ夜を徹した由である、陛下は翌日午後二時長途御同等のおさはりもあらせられず御安着あらせられた。私は八日午前御所に天機を奉伺し午後を各方面の訪問に費した、九日は陛下畏くも總理大臣をはじめ主なる人々を招待して饗宴式の御盛儀が行はれた由である。いよいよ大禮十日となり、午前八時四十分紫宸殿前の庭が行はれ申すまでもなくその日の御儀は陛下が御即位を皇祖皇宗の御前に御報告遊ばされるのであつて御儀は

**春興殿** で行はせられるのである。午前十時半頃に大禮の御式が始められ陛下には玉座に御着かせられた、陛下が紫宸殿の儀がはじめられた、勅一同以上は殿中にその他も定めの席に着いた、陛下には玉座をお立になり御詔書を賜はり、御一つ萬歲を唱へた、總理大臣は正殿の階段に立つて壽詞を奏上した、終つて首相は階段を降り萬歲の後に萬歲を唱へた、その翌十一日午後三時より四時まで賢所御神樂の儀ありかくて御卽位式を終らせられた、十四日は

**大嘗祭** の儀である。御儀式などは新聞紙上などで見られたであらうが悠紀主基兩殿は黑木で丸木である。同日午後六時から同十時半まで悠紀の儀を行はせられ、また翌午前一時から午前三時過ぎまで主基の儀を行はせられた、この儀は皇祖皇宗並に天神地祇をお祭りになる儀で式は嚴粛を極め神代をしのばれる神秘な儀で御殿の庭に坐へなかつた、十六日は午前十一時半から大饗第一日である、この式は非常に華やかな盛なもので外國使臣なども參列し

慶尚南道

# 蔚山飛行場
## 來る二日開所式
## 飛行演習を行ふ

國際交通上として重要なる使命を帶びて生まれる蔚山飛行場は地均工事その他の準備一切を了し竣工も大略落成したので、いよいよ十二月二日開所式を擧ぐることとなり目下準備に忙殺されてゐるがこの日には蔚山郡守一行、佐藤中佐が派遣され、當日の催しを打合せのため飛行場で來るはずで、當日の開所式には各郵便機一部の飛行演習があり、各種の祝賀行事が行ふはずで順序および飛行演習の次第は左記の如くである

（一）參列飛行機乙式偵察機三機
（二）十二月一日午後二時乃至三時の間に蔚山飛行場に到着
（三）十二月二日午前十一時頃及午後二時頃飛行場にて飛行演習（各種高等飛行、編隊飛行、空中寫眞撮影）
（四）十二月三日午前九時蔚山出發平壤へ歸還
（五）天候飛行に適せざる場合は日程を延長

◆飛行拜觀者の注意

（一）拜觀者は禁止區域內に立入らぬ事
（二）禁止區域內で生じた各種の損害に對しては賠償の責を負はず
（三）着陸、離陸以外は蔚山邑內に於いても飛行場附近で見るも同一に觀覽が出來る
（四）觀覽希望者は十一月二十八日迄に蔚山郡廳又は面事務所に申出でること
（五）飛行場內飛行機の近くで喫煙若くは火氣使用は嚴禁のこと
（六）開設觀覽者に對し機の說明を希望するものは十一月廿九日までに『蔚山郡城底面內邑長官』申出づること
（七）同乘飛行を希望する者は許可の如何は未定であるが一應許可されるにつき十一月廿九日迄に蔚山郡廳へ申出ること（以上）

# 國民の

にうたれたと聞いた、全くあの嚴にぬれ夜を徹して陛下をお迎へする國民の氣持ち、津々浦々の心から奉祝の誠を捧げる百姓と聞く中央に舞臺を設けられそこで奉祝の大饗宴後は午後八時より開かれた、當夜の儀は半後八時より開かれた、當夜お召しをうけた者は三千名におよび東宮御所の宴會は非常に莊嚴盛大なものであつた、今回御即位式、大嘗祭に參列して特に感じたことは國民が一致して御大禮を奉祝する國民の熱誠は天皇陛下との間に絕對的の意識がかよつてゐるものである、かくのやうに天皇陛下と國民の關係について一層深く感じた、大嘗祭には朝鮮で何もかもが朝鮮人の國民性を語るものであり、わが國體は世界に比類なきものがあるが總督府の〓法および朝鮮の徵兵はまことに儀式などでも天皇陛下の御思召を拜して國民の心を一層引き締めるものである、かくて歸朝後は此の感想を以て郡民に語り、記念品を頒布して、お菓子を以て一層祝ひを共にした（淸州）

◇

# 桑苗逆移出
### 鮮內から內地へ

桑苗は內地が本場だと思はれて居たが意外にも九州各縣と三重縣方面へ本月に這入つて鮮內から三百萬本の桑苗を移出する商談が出來た、相場は一萬本について十五圓から二十圓程度で三割配を中心とする密陽、金海兩郡から移出されて居るが將來の多くは蠶業として利用される由でちなみに慶南の桑苗生產額は一千五百萬本である（釜山）

# 新銀行を設立する
### 新銀行法と東萊銀行

明年一月から實施される新銀行法により最低資本金五十萬圓に達せぬ小銀行は何れも資本金增額乃至は銀行合同をはかることとなつたが資本金五十萬圓拂込み二十五萬圓にて經營されてゐる東萊銀行も何等かの方法を講ずることとなり地方有志會合協議を遂げた結果五十萬圓の資本金は同行の經營區域の狀態からして貧金消化の途なくかつ不況時代にあたつて新設銀行拂込みにて經營する元氣が出ないので本局廳を訪問して資本金五十萬圓の新銀行を東萊に設立して經營の形式をとる計畫をたてた

▲全北金堤尋高生徒の本社見學（廿六日）

平安南道

# 大平壤計畫は
# 近く認可
## 多少は修正されよう
### 松井平壤府尹談

今度の平壤府區域擴張その他に關し本府に出張打合せの爲上城中であつた松井府尹は廿五日歸任して語る『平壤府行政區域擴張問題は總督府の一部分は本府においても意見されるかも知れないが大體是認されいよいよ近く認可される模樣で、鎭林里、船橋里、舊林里の名について現大同江は船橋里は船橋里とされ新設の鎭林里は西平壤驛を西平壤とされ平壤驛と命名されることになるだらう、大同江畔に新設される鎭林里は現平壤驛はそのまゝの驛名になるだらう、大體に於て平壤府の案が認められ現してゐるかゝる見込である、鎭林里の新市街約十五萬坪の造成工事は約二十萬圓、金の方は双方共話は纏まつてゐるからいよいよ內地に向つて電氣を利用する電鐵を進めてゆくこととなるだらう…』

# 南鮮片々

◇昨今の國內漁業界は沈滯以來のもつとも不漁で、いはし、鯖、鰤子いはし等の漁獲も殆んど不漁期に屬して……九十縣下の漁獲は極めて少く……

◇國內外の米市況…二十日現在の數字は各縣合計百三十萬圓…二百二十萬斤の突破するの見込で下旬から本月中旬へかけて出荷の最高潮に入るべく市場の價格は百斤八圓見當の値段を示して居るので昨年の大不作に比べよく好況である

◇釜山郵便局管內の二十四日午後十一時過ぎ釜山驛永嘉埠頭附近の電車線路にて折疾走中の電車に向け飛込み自殺を遂げた…年齡三十五歲前後の男で……身元不明

◇梁山郡法基里に二十四日場チフス患者七名が發生し漸次蔓延の模樣なので道では同里一帶が釜山水源調査計畫の水源池にあたり目下工事も漸々進捗して居る時とて若し部落民に多數の罹患者が生じては由々しき問題なので廿五日ワクチン八百名分を取りよせ注射することに決定した

# 基督教聯盟
## 全國協同傳道

歐洲大戰以來世界は新たなる局面を展開しつゝある。この新たなる時代の必要に對してその基督の體たる教會が起るべき急務であつたこの新しき事業として一般に認められたる時世に處してこれを開始すべく會合した日本における大正十四年より自由と權利を主張とした大東京の全國伝道大會へ…全國協同傳道の主催でこの度京城基督教聯盟の主催にて…

# 優良種子を
# 普及

國內の米質向上を期し

平安南道では米質の向上をはかるため優良種子の普及と統一を期し獎勵品種の穀良都、中神力、早神力、愛國等の普及につとめてゐるので本年度の普及面積は十六萬九千八百二十六町步、優良種子の作付は十四萬七千九百一町の反別で八割七分の成績を示し普及面積は八千六百三十六町步で、不良種子にして內地種子を混ずる反別は五千三百五十七町步にて一割三分の未普及を示してゐるが內地種子は新品種の優良種子を殆ど知らぬ

# 燈影夜話

平壤、鎭南浦等にて米質向上のため今後は二ヶ年內に各農家に優良種子の普及徹底させる方針である

◇多が來た、四十餘年租稅の醜聞するによし
◇近頃妓生の花柳界には餘り賑はない噂を聞かない、
◇寒くなつたので元氣がないのぢやないかと思ふとさうでもないらしい
◇一杯機嫌でイふら〳〵と浮れ出す連中が案外多い
◇しかしゝ賑ほいといふ話は仲々です多になるとそれが宿料七錢に値く
◇或夜半、ベッコー眼鏡をかけた三十五六才の男がM樓の非常口からコソリ退散に送られて戻つた
◇聞けば水商賣組の親分某B氏

# 收支と
# 利廻り
## 畓と田の一
## 反步平均

殖銀金融組合最近の調査によれば所屬金融組合の區域內における畓および田一反步に對する平均收支計算利廻りは自作の場合、畓上一反步價格二百卅三圓七十七錢、收入四十七圓四錢、支出十六圓卅一錢四錢、利廻り一割三分二厘七毛、同中一反步價格百五十三圓八十九錢、收入卅三圓十八錢、差引十八圓五十七錢、利廻り一割二分六毛、同下一反步七十七圓六十七錢、收入廿二圓十九錢、支出十四圓十七錢、差引八圓二錢、利廻り一割三圓二毛、田上一反步價格百二十圓六十二錢、差引十一圓四十九錢、利廻り一割一分六厘七毛、同中一反步價格五十六圓八十八錢、收入十四圓十六錢、支出入圓五錢、差引六圓十二錢、利廻り一割九厘、同下一反步價格二十六圓十七錢、收入九圓十七錢、支出七圓六十錢、差引一圓二十二錢、利廻り八分三厘となり小作に附したる場合地主の利廻りは上九分三厘二毛、同中一割二厘九毛同下一割三分六厘八毛、田上九分四厘六毛、同中一割一分八厘三毛、同下一割八分七厘五毛となり小作人の所得は上十八圓九十一錢、同中十三圓八錢、同下六圓九十九錢、田上八圓二十錢、同中五圓三十錢、同下四圓七十二錢となる

# 合財袋

◇……御大典觀兵式に參列の平壤步兵十七聯隊は野田聯隊長以下七十三名にもられて廿五日午前零時五分平壤驛東上
◇……平壤公立女子高等普通學校生徒成作品展覽會並にバザーは廿五日午前十時から午後九時まで同校に於て開催また音樂會は廿五日午後一時より同三時まで開催音樂會は廿六日も前日同樣開催された
◇……平壤署乘馬練習會の下村檢事等は別遠乘會は廿五日擧行、會員六名は午前八時馬上姿雄々しく元山街道路を打つて龍岡山まで遠乘して麗澤江畔吟松亭にて遠乘宴を張り午後三時散會
◇……平壤部町鳴戶語し安成龍方へ廿五日午前二時頃から七時頃までの間に何者か侵入五十餘圓在中の手提金庫を窃取逃走したが安は同金庫中にあつた百圓紙幣一枚だけは就寢の際他に納めたので之れは難を免れた

慶尚北道

# 大中優勝
## 南鮮中等學校野球大會

第一回南鮮中等學校野球大會は朝鮮體育協會釜山支部のもとに二十五日正午から大邱東雲グラウンドにおいて大邱中學對釜山商業戰によつて試合開始された、この日日曜日と折柄の四溫日和に惠まれ入場者殺到して正午までには立錐の餘地なきまでの大入りであつた午後零時五分大邱（鍵・工藤・森田（秦）三氏審判のもとに釜山先攻試合に入り大邱は毎回二點六回三點の五點を入れたるに對し大中は投手の好投により大邱は毎回…の如く初回二點を入れ五回一點七回四點八回一點を入れ…閉戰三時十分更に午後三時四十分より前回戰のもとに大邱商業對大邱中學戰は大中先攻にて試合に入り…試合は大中先攻にて大中優勝となり…四時二十分かくて第一回戰優勝旗は同會長より大中主將に手交された（大邱）

# 御大典奉祝
# 總勘定

大邱全市を歡喜の巷と化し殷賑を極めた御大典祝賀行事は赤子が親ひに驛り扱いた御大典奉祝の餘興は混雜中あるひは見物した老若男女の番號を容れた大邱府の祝賀餘興は二十七日より二日間全市の祝賀會を大邱驛に集め午後五時より御大典奉祝餘興慰勞大會を開催するはずで前人氣頗る盛んである

# 慶北雜俎

◇御大禮大觀兵式參列のため大邱步兵第八十聯隊の皆村聯隊長以下將卒七十五名は宮地少尉の指揮する聯隊旗と共に二十五日朝九時十五分發列車で東上

◇浦項警察署は二十三日夜浦項無盡會社事務所で各役員會を開催し會員の加入勸誘會要の徵收並に經驗の査定に就き相談會を開いた

◇大邱首主催全國藥品評會に出品した大邱酒造組合出品酒（山一）は何れも入賞の榮譽を得たがこの中で「鶴の泉」は全國品評會に出品して入賞したのは今回が最初である

◇浦項各町總代は二十四日夜七時から大正町總代古川茂平氏宅で町總代會を開催浦項團長も出席し浦項神社共他に就いて協議を開き終つて浦項繁榮會評議員會を開き時々問題に就き打合せ會をなした

◇陸軍少將石井常造氏は二十八日より十二月三日迄大邱府に於て生氣療法を開催する

◇大邱錦町石敬商三國商會白石俊二氏は二十三日公會堂建設費として金百圓寄附を申出た

# 地方人事

◇岸本道夫博士（釜山府立病院長）二十五日朝內地より歸來
◇金英鎭氏（全南參與官）二十五日朝釜山上陸
◇深澤新一郎氏（大邱覆審法院長）上京中の處二十五日歸任
◇閔長三郎氏（同院檢事長同上）
◇高久殖產銀行理事 京南鐵道視察調査のため秋本京南鐵道社長群山、烏致院公州支店長天安湖西銀行成專務與支配人同行廿五日より群山、論山、天安、長湖院線を視察
◇岡本仁川商議會頭 廿五日夕京城東上
◇大島新任鳥致院金融組理事 平壤愛家族同伴赴任 廿五日
◇高木城大教授本府視學官日來鮮及び鎭南浦の中等學校を視察の上廿五日歸城の豫定

# 地方集會

◇仁川土產品評會役員慰勞宴 廿六日午後五時から八坂樓で開催、同品評會役員井崎名出席盛會であつた（仁川）

# 元山郵便所長會議

元山分掌局管內では廿六、七日兩日午前九時半から郵便所長會議所樓上において管內五十四ケ所の郵便所長會合の上開催するが第一日は上田局長の訓示ありて協議に移り廿七日は前日に引續いての協議をなし終つて一般事務の打合せをなすはず（元山）

# 元山高女
# 奉祝演藝會
## 大喝采を博す

元山高等女學校では御大典奉祝小春日和に惠まれた廿四日午後一時から元山高等女學校で公開、午後後援會總會並に父兄姊妹を招待して生徒が腕首しゝあた御大典奉祝演藝會を同校講堂で催した山口校長の開會の挨拶が終ると直に演藝會にうつりピアノの獨奏からプログラムが進み次ぎから次ぎへと奏しい明るい舞踊や音樂が奏ぜられた、殊に天然の美や四年生の和製なる劇の五場は大出來であつた午後二時半の休憩中後援者總會を開き星野理事長から後援者會の會務および決算報告があり次いで役員の改選を行つて總會を閉ぢ再び演藝に移つたがプログラムは大分進んで表所行進曲（オーケストラ）が演ぜられ、しやもちおひつ、また櫻井、ハーモニカ等で奏せられ大喝采を博し最後に勸進帳の唱歌合宅の開二場などがあつて頗る盛會裡に午後四時半終了した（元山）

咸鏡南道

# 水害の
# 減免稅額
## 三萬四千圓

咸興の水災による減免稅額は國稅約二萬圓、地方稅約一萬四千圓に達し道は地方豫算の約一割に相當するので地方豫算では自雇な地方費豫算の更正に苦心して居る（咸興）

可愛お子達が元氣なく滅入り込んで居られる時！

# 貴下は御愛兒の爲にどうなさいますか？

こんな時御家庭に体温計さへ御常備あれば、直ぐ樣目に見えぬ身體の異常を最も早く知る事が出來、手遲れなしに適當な手當が出來ます、体温計のない家庭には往々大事な愛兒の發熱を知らずに居て、取り返しのつかぬ事になつた例は澤山あります。

◎是非一家に一本の体温計を御常備あれ

**顧問指導**

醫學博士 男爵　北里柴三郎先生
醫學博士　金杉英五郎先生
工學博士　高松豊吉先生

**實驗推奬**

醫學博士　入澤達吉先生　遠山椿吉先生　小川劍三郎先生　唐澤光德先生　田代義德先生　高木[illegible]先生　高橋[illegible]先生　南大曹先生　近藤次繁先生　青山胤通先生

醫學博士　佐藤達次郎先生　佐多愛彦先生　佐々廉平先生　佐野彪太先生　桐淵鏡次郎先生　三[illegible]信太郎先生　宮田哲雄先生　瀨川昌世先生　杉本東造先生

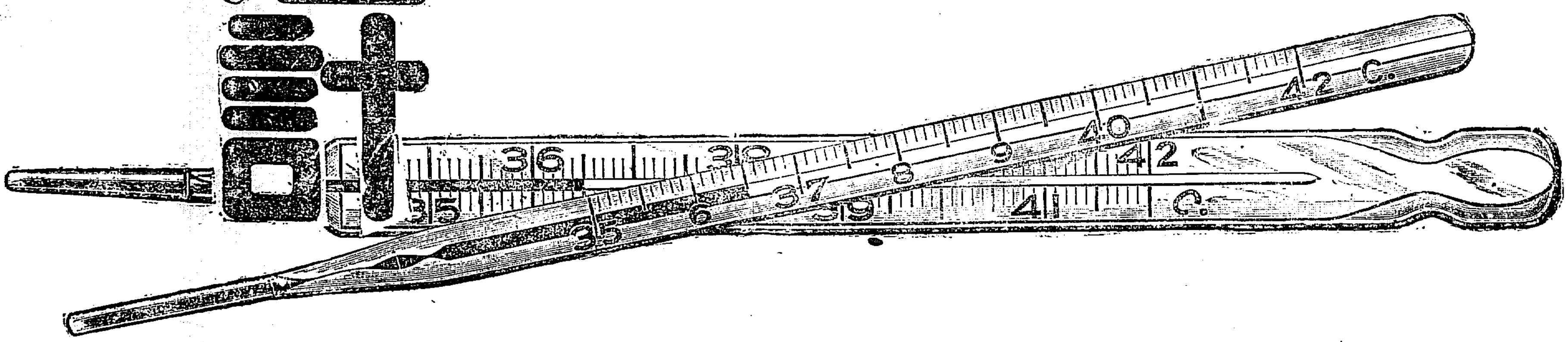
**標語**

健康見たくば熱を見よ
体温計は家庭の名醫
醫者呼ぶ迄に熱計れ
朝の檢温、夕に悔なし
一本の用意、一生の幸福

◎世界最大の多量製産設備完成せる大工場にて産出されし

# 仁丹型體温計

最高の權威ある優秀品にして眞に舶來品を凌ぐ國産品





## 大鐘入

仁丹ハミガキの新製

極度の廉賣品

◎從來の丸罐入に比し
中味四割增量
正價二割低減

## 小粒仁丹

高貴藥サフランを倍加特製し到處で大人氣

消化素

四博士責任劑
仁丹
ポケット必携

口香料
大粒

秋今や酬旅行や外出のポケットに護身藥仁丹

金言
書籍は宇宙を見る鏡なり（西諺）
行ふ人は皆事に成功す（西諺）

## 仁丹の歯磨

口觸りのよいこのハミガキを朝夕必らず御使用下さい
忽ち見違へる程美しくなります

正價　大形 四十五錢　中形 二十五錢

## 仁丹歯ブラシ

新案のセルロイド・キヤツプを冠し氣持よく清潔を保つ
男子用婦人用子供用等五種あり

## 京日柳壇（七月集完） 井上剣花坊選

何物かぶつつかる氣の背が來た　平天　南風
曖昧とした大空と俺と今　同
上つつりと心の糸が斷ち切れた　同
死の彼方までも拔けない陰な過去　同
再びの洪水となる雨が降り　同
罪を犯むなど甲斐性ない男　鄕川
妻など持つた因果の生活苦　同
やれそうだこうだと世間拔目なし　同

五客

傳説の國圍は更けて寒い月　安城　洗南子
蟲の聲障子に映る明い部屋　京城　時々子
蟋蟀のたゞ日十に日が決まり　仁川　春靜子
秋風と共に左遷の辭令來る　勝湖里　仰天来
晒の血を顔に飛ばせる鐵たゝき　江原　昭

天

大臣を呼び捨てにして豪な瓦　大田　雄心坊
評　客星帝座を犯す盛子段の徒か

地

白日へ草の根つかれ切つてゐる　京城　孝木
評　現代の人に非ず、現代の草の態＝否＝現代人の悩みか

人

白圓を描いて冴える圓の中　平天　南風
評　氣分の句

## 暴風雨時代　科學者と國際語

丘淺次郎

一

「學問には國境なし」といふ通り、實際科學を研究する者にとつては自國とか他國とかいふ區別をつけて自國のみの事を考へてすましてはをられぬ。同じやうな事をしらべてゐる人が外國にもあり、その研究の結果をその國で發表してゐる以上は、知らぬ顔をしてそれを捨ておくわけには行かぬ。若し外國における研究の進歩をしらずに居れば、それだけ自分が世間から遅れて、忽ち他の足元にもおよばぬやうになつてしまふ。されば科學の研究に從事するものは、常に外國で發表される研究報告に注意して居なければならぬが、その際困ることは、その論文を載ずるのは國語が一々違ふことである。昔はどこの國でも學問上にはラテン語のみを用ひたゆゑラテン語さへ出來れば何國で出來た書物を讀むにも差支なかつたが、その後、イギリス人は英語で、フランス人は佛語で、ドイツ人はドイツ語といふやうに各國人が自國語で研究の結果を報告するやうになつてからは、誰も自國語以外に二つや三つの他國語が出來なくては、世界の進歩を速かに知る事が出來ぬやうになつた

◇

この傾きは先達ての世界大戰の頃から特に著しくなつたやうに思はれる。戰爭以前にもスウエデン語、オランダ語、ハンガリヤ語、ボヘミヤ語などで書いた論文も幾分に出て居たが、近頃ではフインランド語で書いた論文や、リトヴアニヤ語で書いた報告などを受け取る事がある。一月ばかり前セルビヤの學者から送つて來たフランス語の論文を讀んでみたら文の最後に『これは研究結果の摘要である。詳しいことはベルグラードの學士院から出したセルビヤ語の論文の方で知つて貰ひたい』と書いてあつた

### 白鳥氏渡米

（寫眞は右より白鳥氏、夫人、見送りの母堂）

## 兄弟 (5)

ガスケル夫人作　葉山俊一郎譯

父は昔の獨身生活の様式に立歸つたのをよろこぶらしかつたが、二人の小さな子供を彼が如何にしたやら？彼には自分の世話をしてくれる婦人が入用だつた、隣家の婦よりも以上に適當であらう？それで伯母さんは、私が生れた時から私の世話をした——當たり前の事ではあるが、暫くの間私は病人でもあつた。だから伯母さんは病氣を看護しながら私の傍にゐた。父も彼の女と殆ど同じ位に心配してゐた。父の所有地は三百年以上も父から息子へと傳へられて來たものであつた、で彼は私を左程に彼の所有地を自分の後に傳へるべき相續者として心配したらしかつた。彼は大方の人に對しては一種な無遠慮な人であつたけれども、それでも矢張り愛すべき何處かに必要であつた、彼は以前に何人に對しても心を奪はれなかつた程に私に心を奪はれた——若し母に父を、結婚させるやうな前生涯がなかつたならば彼女に對しても彼は同じやうに心を奪はれたであらうと私は思ふ。私は心から正しく彼を愛し返した。誰も彼もが私に親切だつたので、私を取まく人達の一部を私は愛したと信じてゐる。暫くする中に、私は生來の跛者の虚弱さに打勝つて、父が近所の町へ私を伴つて行くと通りがかりの人がみんな、全く美しい丈夫さうな少年だといふ様になつた

私は家では伯母さんの氣に入りの愛子、年寄りの召使達の秘蔵子、遊び道具で、使用人達の『若主人』であつた。上品のやうにされてゐた子供の私であるから、これ等の人々に對して全く以て陰鬱な權威をもつて傲慢に振舞つたり道化て威張りちらしたに違ひない

グレゴリーは私より三つ年うへであつた。アンニー伯母さんは行儀においても動作においてもグレゴリーにいつも親切であつた、しかしながら私をかはい赤子の時から世話するやうになつた事のために、全く私にばかりに夢中になる傾に陷つてゐたのでグレゴリーの事を余り氣にかけなかつた。父は母の愛情をうるために全く無邪氣に自分と爭つた調子に對する怨恨がましい憎惡をどうしても臆し得なかつた。母の死も私の跛の幼時の虚弱であつたのもグレゴリーがその原因であると父が常に考へてゐなかつたかと私はあやぶむ。そういふ譯で、全く不合理な事ではあるが、父は私の兄に對する阻隔の感情を抑制しやうともしないで、むしろそれをはぐくむのが義務ででもあるかのやうにしてはぐくんでいつたのだと私は思ふ。しかしながら、父は金で買へるものは何でも私等におしみはしなかつた。いはゞ、これは、父が私の母と結婚する時の契約を守つたのである。グレゴリーは手出しする物ことごとくを臆なしにしてしまふやうなぼんやりした、無器用な、不機嫌な、氣のきかぬ子であつた、だから父が背中を見せて去り行くや否や、この調子に飯突くをくはせやうと待ち構へてゐる召使の男達に無慈悲な言葉や鋭い叱責をあびせかけられるのであつた。

## バビッシヨ

『教育時論』本月十五日號に岡本重二氏が『國語隨想』をものし『女性教育』の項で女の教育者を『女教員』と呼ばずに『教育女性』と稱へたいといつてる。『女教員』のインが堪まらなくいやだし『女教師』もよくない。▲そこで識者に提議したい。これから昭和教育における女教職者を呼ぶにこの語を以てしやうではありませんか。『教育女性』〳〵どうです。響きもいゝし深みもあるし、これなら誰の前でも平氣でいへる言葉ではないだらうか。云々▲と。氏は、とによつて、いはゆる女教員が教育女性と呼ばれることで教育女性にまで淨まるものといふのかな。▲僕一個を以てすれば『女教員』によつて女らしい虞ましやかな懐かしみのある先生を思ふことが出來、『教育女性』によつて、膝を曲げて前のめりにチョコ〳〵とあるく様に太いワンピース姿の女性——フランスの農耕馬のペルシュロンを考へることが出來る▲だが僕は何ちらでもよろしい、要するに、名は實の賓なり、さ（貝）

## 會報

### 臨鏡句集（江景、樹州報）

飛行機の飛ぶ郊や多湖の秋　獸石
上したの拼擬ゆふ年木積み　資水
出來ばえを惜しむ日は寒鎮る　夕陽
湖足袋の足型出ぬあぶり鬼　汀川
納屋の總和に埋めたる年木哉　浩冊
軒下に高々と積む年木かな　石縣
鉄棚を父の宴酒に湛めけり　律山
霜雲のつぎ目りし障子哉　しけ女
水鳥の翔ちおくれる一羽哉　樹州
水鳥の代り〳〵にもぐり鳧　蓮舟
枯木立草の太さや阿蓮山　都城
久々に大根車の通りけり　松鶴
入營旗枯木の中を行りけり　有明

### 平凡吟社（京城、鶴山報）

渡り行く鳥啼ずに落暮るる　長雄
潮満ちし入江の岩や渡鳥　石村
薮島ポプラ並木に日の落ちて　破塚
朝靄に山浮びけり鳥渡る　日下人
夕焼に空渺々と鳥渡る　翠茂
あかあかと海に入る日や渡り鳥　鶴山
渡場に舟待つ暇し渡り鳥　一山

### 春風會（京城、華雲報）

聽光庵撿選

澄み切た水に影ある草の花　桃園
雨晴れて露なほ殘る草の花　虎耳
草の花それ〴〵の風情哉　十八公
踏み分けて一徑細し草の花　不老
踏みて今はさかりや草の花　勝義
馬肥えて千種花咲く高原の野邊　澄子
みものべや踏むまゝなる草の花　慶陵

三光

荒れはてし寺の庭や草の花　佩亭
昔が庭は軒の先より草の花　桂洲
一つ家の姉は隠れて草の花　飛當

追吟

おさあまる露やふるはす草の花　搬雲

### 釜山朋輔會（日高報）

紅葉の日に紅葉の山の影投ぐる　たかし
山の緋路に海の色紅葉　田中夫
夜夫雲頭しておく秋紅葉　加甫
こほろぎの途を歩む夜寒哉　紫峰
水かさの落ちる池や多近し　鄕生
柿紅葉あふ鳥に日のあるや　白龍

## 短歌實質主義の再檢討

（五）末田晃

こゝにおいて、君の新らしい短歌といふ特異性な意識はむなしいものになつてしまつた。それは君が實體意識といふものに引づられつゝ、自らにしてメカニカルな立場を暴露したに過ぎない。僕が『短歌そのものをオルガニックに見るのであつて、それはまた極めて當然な見方である。そこに内容と形式といふ二樣式に分類する必要は少しもない。メカニカルな立場にあるものは、當然内容と形式とを熱心に客觀しやうとしてゐる』といふのに對つて、君は『第一に内容そのものをオルガニックに見るといふことをオルガニックに理解するといふ點に解する』と云つてゐるが、妙な解釋もあつたもので僕自身も苦笑を禁じ得ない。なほ君は君の實體主義といふ言葉の様に説明しなければ、僕の觀點で都合のよいものであるといつてゐるが、全くお話にならない議論である。短歌そのものはオルガニックであるといつてどこに説明が必要であるのであらう。その位の了解が不可能であるならば、短歌散歩時代のものと少しも違らないではないか。また君は『形をはなれた内容といふものは考へることが出來ないことはないが、内容をはなれた形といふものは考へられない』といつてゐる。これも愚論である。容觀的世界においても何れも考へられる事の出來るものである。但しこれを藝術的立場から考へるとすればそれは藝術的立場即ち藝術にいふならば内容と形式であつて、藝術的に考へる立場は絶對に出來ない。この點は今少し君も考へ直したらいいだらう。君の藝術の態度とする一つのは時々容觀的世界と主觀的世界を混合してゐる。いはゆるこんな事を視野がせまいといふのである。僕を感じるならば直に了解出來ると思ふが嫉態になるのでやめておく。それから君は僕がいつた『内容に加感せる藝術表現はそこに生命と實體と響きを加得する』といふのに對して過たしく曲解してゐる。つまり僕はあの一點において僕はとして意識を説いてゐるのであるが、事を注意すべきである。内容とはその主義を指してゐるのである。いはゆる藝術目的にあつてはその意識を藝術しても無尤なる内容の變化なきをいつてゐる。君が強いて内容といふ言葉の使用を批難せんとするならば、一層詳解すれば美的内容をいふのである。『内容本位のみの表現にあつては』といふ内容とは君のいふ素材であり、また君のいはゆる實質主義的な見方をいつてゐるのである。藝術的立場に立つていふならば美的内容である。この如き議論を詳しく説明してゆくのは非常に努力が必要である。今少し分析的でありたいと思ふ。いふのはこんなところをいふのである。

さてこれで君の新らしい短歌への實質主義の如何に意義のないものであるかを檢討し得た。これから君が實質主義といふ君一流の論旨を捨ない限りにおいて、如何に千萬言論議したところで無駄である事を知るがいゝ。君はその愚を再々經驗するやうなものに結局なつてしまふ。こゝにおいて僕は斷乎に僕の意識を批判したい。僕の意識の使用を高唱した結果でもなくたゞ單に一歳として意識の用語を明示したのみである。また君のいふ如く短歌不必要をいふのでもない。アララギの歌壇でも少しは讀む事を遵守するのである。僕達は未だ萬葉歌的に守りつゝ前進するのである。一つの新しいものを見やうと努力するのである。過去および現在の一切の古典藝術が把持しつゝある幾多の優秀を見直して、またそのなかを通りつゝ、萬葉歌に立ち還るのである。萬葉歌は永遠に僕達に新しい美と力と生命を鼓吹かけてくれる事を信じて疑はない（完）

訂正　本文中『國語改』とあつたのは『口語歌』の誤りであります（こゝに訂正すると同時に筆者並に讀者諸君にお詫び申上ます


# 大印 滋養糖

乳兒榮養料
―牛乳榮養の必需品―

○大印滋養糖は牛乳の成分を補充して母乳と同じ榮養價にするものです
○牛乳やコナミルクでお兒樣をお育ての時この滋養糖を入れて與へられゝば榮養不良や胃腸病にかゝる憂なく健全な發育を遂げられます
○藥店食料品店にて販賣
○說明書贈呈
○にせ物有大印に御注意

本舗 和光堂
東京市神田區岩本町
大阪東區南久太郎町

びみ じようぶ ぶどう酒

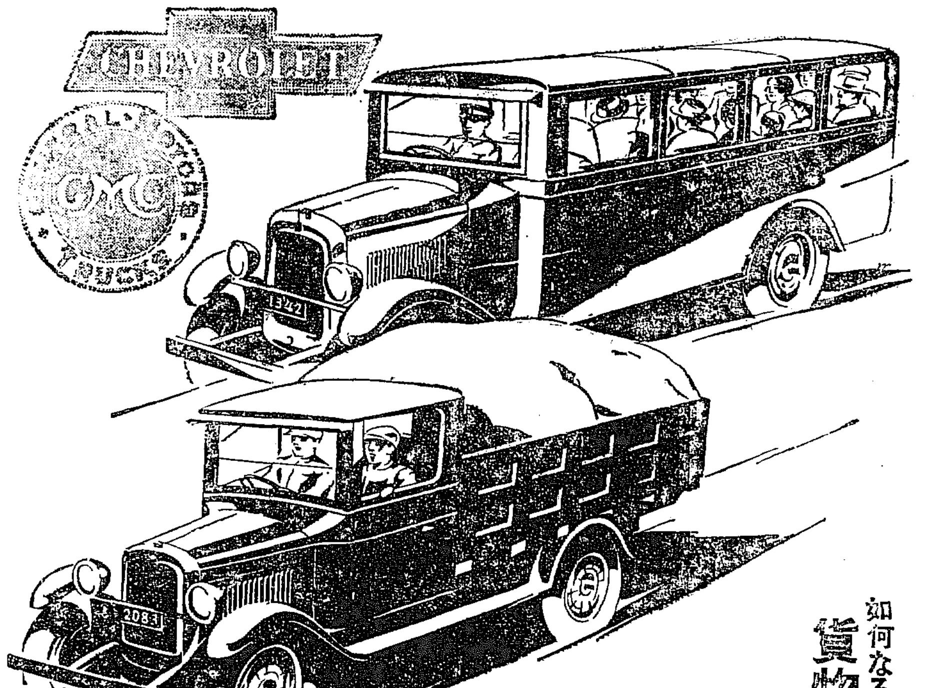
# 赤玉ポートワイン

美味と滋養の赤玉！その赤玉の宣傳瓶！こもいっつべき卓上瓶！

卓上瓶
（金五十五錢）

850

# シボレー・トラック ジー・エム・シー・トラックはゼネラル・モータースの製品なり




如何なる運輸上の要求にも適する
## 貨物自動車と乘合自動車

運輸交通機關の發達が古來文化の開發及び產業の發展に至大の貢献をなしたことは今更申すまでもありません。殊に自動車の發達は過去三十年間において運輸交通界に一大革命を起し、旅客及び貨物の輸送は之によつて一層便利に迅速に且つ大量に行はれるやうになりました。

別けても日本ゼネラル・モータース株式會社製の貨物自動車及び乘合自動車は悉く上記の特質を具備して居りますので、道路の善悪廣狹を論せず、あらゆる種類の貨物を戶口より戶口まで自由に正確に配達することが出來ます。

弊社製各種トラックの貨物積載量は左の通りであります。

| | |
|---|---|
| シボレー號 コンマーシャル・シャシー | 四分の三噸 |
| シボレー號 ユーチリチー・シャシー | 一噸半 |
| ゼネラル・モータース トラック・テイ十九型 | 一噸半 |
| ゼネラル・モータース トラック・テイ三十型 | 二噸四分の一 |
| ゼネラル・モータース トラック・テイ六十型 | 四噸 |

現在日本國中に活躍して居るゼネラル・モータース製トラック及びバスは既に九千臺以上の多きに達して居ります。而して其の用途は千差萬別でありましても、其の效用と實益は共に殆ど無限大であることは、是等シャシーの需要が日に月に增加することによつて證明されます。

貴下の如何なる運輸上の御要求も、弊社製のバス及びトラック・シャシーは完全に之を滿たすことを保證致します。

# 日本ゼネラル・モータース株式會社

## 冬への社會斷層……（二）
# 長くて三十分
### 酒がないので行儀がいゝ
### ……喫茶店の巻・2

二十二日午後八時半頃である。ドアーを排して入つた人は見しり合の鐵道の庭球選手M君、入口に一番近い席に陣取つて『コーヒー一杯』
◇
又客が來た。五六歳の坊ちやんを連れた會社員らしいお父さん。……ローマンスシートに腰を下ろした……どうですやつてみては』と獵さんがいふ。胸がドギンとした。はづかしいのか、こはいのか今までに味はつた事のない氣持ちだ『何をいたしませう』小聲で注文を聞く。
◇
坊や何をたべる？』『……クリームのお菓子』『ではコーと二杯にお菓子』……初めて命じられた注文だ、コーヒ茶わんを揃へた、運ばうとすると手がふるへる、皿がカチャ／＼となり上の茶わんがゆれ始める、こぼしでもしたら大變だ……テーブルに陸かうとするがふるへだした手は容易にもとどほりにならぬ……やつと……その次ぎはお菓子だ。菓子の盛られた皿を持參して客の趣意に選ぶ様になつてゐる。クリームのお菓子だとの注文だつたが様々な種類をみせつけられた坊ちやんは『あれにする、これがいゝ』とまとまりがつかぬ、手は依然としてこまかく顫く。
◇
『勘定場に聞きましたか』と富川君の注意、しまつた、かんじんの事をわすれて居た――およなつかしい手つきでしたよ』…初ての館者のサービスに齋さん以下クス／＼。

先日結婚したばかりの本府某局のM技師のお命嬢K大學助教授たる新夫のお供で席をとる。見つけられては大變だと思つたが先輩顔が記者、新婦はなかなか頭をあげない。しめた…オーダーは『コーヒとお菓子』
◇
お菓子を選んだ折新夫が『何をいゝ』と新婦に尋ねる。すばらしく仲がよい。新婚の家庭生活の樂しさが今の喫茶店にはつきりとあらはれる
◇
一人客は少い、殊に夜は、大抵一家族同伴だ、酒を禁じて居るだけに、邪氣のないなごやかさがこの店をつゝんでゐる。
◇
コーヒ一杯一時間といつたカツフエーの客はこゝには見當たらない。つまみものを注文しても高々卅分、だから卅分前と後とはまるきり客の顔が代つてゐる
◇
『チップを置いた客があつた、どうしますか』『貰つてはいけません、あとを追つてかへして下さい』といふ。表に出てその客をつかまへる『いゝぢやないか、とつておき給へ』『いけません店則ですから』『さうかね』とその客はニッコリ。
◇
第一日目はボーイ見習ひ、第二日目は半人前のボーイ、第三日目には完全に一人前のボーイになつた、がこの時はばけの皮がはがれさうになつた時だつた。
◇
喫茶店へ／＼。近代味を盛つたいはゆる洋式喫茶店、東京ではさかりをきはめたカツフエーは漸く行き詰り家庭生活を外に移した喫茶店が流行しはじめた、府內でもフタミを初め中村、金剛山の各喫茶店がこゝ二三年間に生れ非常な發達をとげてゐる、カツフエーすたる頃は喫茶店隆盛の時である。それが次ぎに來るべきものとして注目されてゐる。さうなれば創作家はこゝをねらつて一流の作を大衆の中に投げるだらう、シナリオ、ライターはこゝを取材すばらしい映畫をスクリーンの上にあらはすだらう、そして街頭に青年子女は『喫茶店行進曲』の歌をくちすさむであらう。……響へて白いルバシカをぬぐ（寫眞は若い店主の推さん）

# 波調的に現る、猩紅熱の年廻り
### この冬から流行期に當るので
## 道當局で豫防實施

猩紅熱大流行の年に丁度本年が當たつて居る、これからと、來年四月頃までに猩紅熱が京城をはじめ各地で大流行を來たす年まわりとなつてゐる――猩紅熱は毎年冬期に流行する病氣であるが、この流行には一定の波調があり、週期的に大流行を來たす事が、各都市の例であり、朝鮮においても、それが認識されてゐるが、本年は丁度その年まわりに當たつてをり、すでに本年一月以降の猩紅熱罹病者は五百六人に達して居る、この流行の徴は昨年から現れて出し、冬の疾患である猩紅熱が本年夏に發生したといふ珍しい現象もみせて來たが、冬期に入ると共に、ぞく／＼ふえて來て廿六日現在の罹病者は百余人におよんで居る、去る大正九年多と十年冬にかけては同様な悪年で七百余人の罹病者を出したが、京畿道衛生課では、かゝる例をくりかへさぬ樣に努力する事となり、各學校生徒には、豫防注射を一齊に施行すると共に、通學兒童には必ずマスクをつける事と、含嗽を毎日行ふ事の注意を徹底さす事となつて居る

## 注意を要する 咽喉の痛み
### マスクとウガイの必要
### 周防衛生課長談

猩紅熱の流行に際して、どうしたら豫防できるか、について周防衛生課長は語る
『猩紅熱の流行は恐らされる。昨年から週期的に發生してゐるのが今後益々増加する模様がある、猩紅熱は幼年期の者が罹病しやすいが、大人もかゝらぬと言ふものではなく、只大人が罹病しても病状が明瞭にあらわれぬので、のどがいたい位で濟むが、その際兒童に感染するのが多いのである、猩紅熱患者、傳染系統がはつきりせぬのは全部これである、そこで兒童は豫防注射を受けておき、大人の扁桃腺の疾患に付特に注意し又兒童の咽喉のいたい時などは速刻手當をさせぬと危險である、そして各家庭では、オキシフルの含嗽をたび／＼やつて貰ひたいものである、今後最盛期する模様は濃厚なので各方面が一層の注意を喚起したい』

## 秩父宮を御招き
### 御晩餐を共にせらる

【京都電報】天皇皇后兩陛下には御大禮も無事御終了遊ばされいよ／＼二十六日東京へ還幸啓あらせられたが二十五日夕刻より秩父宮同妃兩殿下を御所へお招き遊ばされ御晩餐をともにさせられ御大典中の御疲勞りなど遊ばされたがこの御晩餐は、はじめての御儀に御出席の秩父宮同妃殿下を御慰勞遊ばされんとした皇后陛下の御やさしき御心によらせ給ふ御催しであつたと拜察する

# 女のやうに陰氣な男
### 久しく內地に在住する
## 直訴犯人李慶煥

【大邱特電】陛下桃山御陵、御參拜の途次、恐れ多くも御直訴を企てた不敬漢李慶煥について慶北道高等課長は嚴戒なおもちにて次の如く語る
何しろ大變な事をしてくれたもので、本部からのしらせにとるものもとりあへず所轄星州署に取調べを命じましたが何しろ古く內地に移住してゐるものだから現在の本人については何事もわからないが本名は李慶煥で李相雨の長男で名、占順、姉妹などとなへ性質は温順、無口、あだかも女の様な陰氣な男で[illegible]であつたらしい、[illegible]したのが大正十二年六月でその後二三回往復して居たが十四年四月大阪にいつたきり歸つて來ぬものでその後連絡に行つたものでせう

## 恐懼に堪へず
### 警察部長談

なほ右につき鈴木警察部長をとへば『いやとんだ事をしたものです。くはしい事は高等課長からおきゝの通りその他の事は何にもわかりませんかくの如き不祥事を本道から出した事はまことに恐懼にたへませんがたゞ今の處これ以上申し上げることは出來ません』と語る

# 專門家の眼に映した歐洲のスポーツ
### 綿引博士、中馬教授、宮田教諭が
## 明晩來青閣で講演

本年スポーツシーズン最終をかざるものとして本社は來る廿八日午後七時から本社來青閣で本年のシーズン中最も異彩を放つた萬國オリンピック大會を中心にした歐洲スポーツに關する講演會を開催することになつた。講師は京城帝大教授醫學博士綿引朝光氏と京城師範教諭中馬氏および京城高工講師宮田越之助の三氏である宮田、中馬兩氏が體育專門家としてアムステルダムのオリンピック

### 視察

を兼ねて歐洲體育觀察に數ケ月にわたつてドイツ、オランダ、フランス、英國、イタリー等を巡遊したことは既く知られてゐるが、その專門的眼識に映つた歐洲のスポーツに關する講演は必ずファンの心をとらへずにはおくまい綿引博士はまた歐洲の衛生學界の最新研究のため洋行中であつたので

### 有名

なケムブリッヂ、オクスフォードのボートレースを初め諸種の體育施設もその專門の立場から觀察されたのでそのファンや選手は勿論一般大衆の必ずきゝのがせぬ講演で京城の大衆に呼びかけることこれが最初だといふ意味に本社のほこりと信じてゐる。この新歸朝の三氏の講演中には血と感激とが聞かされて、女流選手等についてもさかんなる說が聞かれるから

### 家庭

にあるお母さん達も教育者も大學生も奮つてきゝに來られんことをおすゝめする。聽衆は歐く來聽を歡迎するため入場は無料である

## 米田知事の招待

御大典參列後歸任した米田京畿道知事は十一月二十五日道廳會議室に一同および各府尹、郡守、警察部長を招待し當時の盛式の御模樣を詳細に說示しかつ持歸つた饌饌を一同と共に拜戴しこれを拜戴し歸饌は有難く頂戴した

# 食はず飲まず五日間漂流
### 一名は死亡、三名は瀕死の狀態
## 壽力丸の乘組員

【大邱特電】廿一日夜行方不明を傳へられた釜山府草梁町山本氏所有發動機船壽力丸乘組員八名中四名はその後[illegible]廿五日朝にいたり五日間食はず飲まずで漂流中に救つたため一名は死亡三名も瀕死の狀態である

## 年賀郵便の特別取扱

年賀郵便の特別取扱ひは例年十二月十五日からのを本年は廿日からと改まり、又昨年と違つて名刺、書狀、葉書だけに限つてカレンダーなどの取扱ひはしない事となつた（寫眞はそのポスター）

# 二高學生が不穩ビラ貼付
### 仙台聯隊附近で
## 反軍國主義宣傳

【仙台電報】除隊日の迫つた仙台歩兵第四聯隊、野砲兵第二聯隊附近に反軍國主義宣傳の不穩ビラがはり廻されてゐること判明し仙台警察署は取調べの結果二高學生四名の行爲と判明何れも二十五日夜九時頃[illegible]で逮捕された、なほ二高學生にしてかつて社會科學研究のかどで停學處分を受けた者等と連絡あることも判明した

# 要塞地圖の賣却を企らむ
### 犯人を引致し
## 旭川憲兵隊活動

【札幌電報】旭川憲兵隊では旭川警察署と協力二、三日前より旭川三條通り九丁目要塞學校山崎榮太郎が一致して極秘裡に取調べをなす一方、函館方面の憲兵隊とも連絡をとつて大活動をしてゐる、右は前記太郎が函館要塞圖を或者に賣却せんとしたところを未然に發見されたものであるが、同人は地圖の出所については口を緘して語らず、たゞ札幌方面の某から貰つたものであるとのみ稱してゐるが、憲兵隊では事件の要點に關することとてその出所を明瞭にすべく努力してゐる

# 林檎と栗の大量輸送
### 三越から東京大阪へ

歳末が近づいて、そろ／＼歳末贈答品を賣ひだした折柄、京城三越ではさきがけて、東京、大阪への朝鮮名産品として黄州リンゴと平壌栗の大量輸送を試みるといふ。元來、朝鮮名産として黄州リンゴや平壌栗は朝鮮から內地への贈答品として好適なものであり內地でも珍重されるが、たゞ送料が非常に高いため、兎もすると見合せられ勝ちであつた。これは贈答品の意味からも、各家庭においても、甚だ遺憾であり不便でもあるので、昨年暮京城三越が試みに鐵道の倉庫として運送方法に一新機軸を拓き、顧客からの注文を纏めた上、一車輛切の方法により東京、大阪の三越にそれ／＼直接送附の上、東京市內は三越本店、大阪市內は三越大阪支店より配達した所漸く經濟的の勝利が出來て江湖から非常な好評を受けた今回お歳暮を迎へて、三越は昨年の例に傚ひ、再び黄州リンゴの外に平壌生栗を加へて、第二回の輸送を行ふといふが、運賃も約三分一に節約するこの催しは御歳暮を前に控へてこの際時宜を得たものである。なほ黄州リンゴは昨年の黄州の林檎販賣組合の特選品として鐵道の推賞となる優秀品であるからして、歳暮贈答品として充分內地へ誇るに足るものである。なほ右申込期日は十二月三日までだが、詳細は同店鮮産食料品部に問合せてほしいとのこと

## 早慶ラ式戰

二十三日午後二時半より明治神宮外苑に於て慶應の優勝、元一杯の早大の呼物のラグビー戰が催された結果慶應の勝利に歸した。

# 總長以下總辭職
### 同志社火の災事件で

【京都電報】火災事件につき總長初め理事、監事、學部長、學部の總辭表提出を見た同志社ではこれが善後策のため二十五日午前十時から同校に理事會を開いたが、協議に入るに先立ち松井總長から大福京都府知事を通じて一木宮相の意見として總長は辭職するの必要はあるまいとの言葉があつた旨を傳へたが、理事會では辭表を提出して初め理事十一名監事二名の辭表と共に總長の[illegible]

# 全鮮の獵天狗がその日を待つ
### 競獵大會の規定

本社京日主催第一回全鮮競獵大會は來る十二月二日（日曜日）京釜線沿線永登浦以南において朝鮮獵友會、京城獵友會、龍山獵友會後援のもとに盛大に擧行するが、大會規定は左の如く決定した

### 大會規定

▲日時十二月二日▲場所京釜線（永登浦以南）▲出發京釜線十二月一日京城驛發午後九時列車又は以後臨意とし▲歸途は京釜線十二月二日午後十時五十二分京城驛着列車とす（列車以外の歸途者は採點せず）

**採點** 獲物の總點數の最高者より等級を定め同點數者は抽籤す▲競獵獲物は左記に限る▲虎、豹、熊、猪、鹿、各百點▲狼、狐、山猫、狸、各三十點▲雉、雁子、兎各十點▲山鳩、鴨、田鴫、中鴫各三點▲鶉二點右以外の獲物は採點せず▲褒賞は一等賞より十五等賞迄とす

**競獵方法** は二人一組として行ひ二人一組の組合は歸途車中に於て抽籤の結果これを決定し二人一組で總獲物を採點するものとす（但し申込會員以外の銃器携帶者の同行は絶對嚴禁す▲採點としては出場參加者には別にハンデーを付せず▲會員參加者中より抽籤し紅白戰も行ふ▲審判は各獵友會幹事▲賞品、京城日報金、銀、銅メダル外朝鮮獵友會メダル並に副賞品として優勝カップ以下數十點▲會員申込所は左記にて申込受領す
▲南大門通り總本銃砲火藥店
▲南大門通り鈴木銃砲火藥店
▲元町二、砲川銃砲火藥店▲本社計案部
▲毛利銃砲火藥店
▲西大門通り松月

# 市議四名の收容で
# 民政黨の悩み
### 議會を前に控へて

【東京電報】民政黨では東京市疑獄事件に關し三木、中川、大野、小俣の四收容者を出し綱紀粛正を高調し來たれる民政黨としてすくなからぬ打撃をかうむつてゐるが、政府の立場としても充分この點を考慮せねばならず、幹部はこれを顧慮の種としてゐる模様である、然しながら何分にも未だ起訴が確定せざる今日においては起訴同等かの處分をなす能はず、又市會そのものに對しても市會が政府に要求し解散を越へざる以上直に解散を命ずる如きは不可能事に屬する事であるからただ市會の自發的行動にまつ外なしとの意見が有力の樣であるが、議會の開會も迫まつてゐるためこの點が政府の弱點となつて攻擊さるゝものと見るべきで民政黨としてはこの際斷乎として[illegible]を以つて對策を講ふが肝要であるとの意見が行はれてゐる

# 歐洲一帶に暴風雨
### 被害甚し

【ロンドン廿五日發聯合】二十五日またく／＼猛烈なる暴風が歐洲を襲ひ英、佛、獨、蘭四國には何れも被害甚だしく二十五日ボルドー港に入港すべき船舶十五隻は未だ入港せず、イギリスのジール沖に避難中の船舶は五十隻に上りこれ等船舶は食糧品一般に缺乏しているが、今のところ補給不可能である、ビスケー灣は殊に風波激しくイタリー汽船一隻沈沒した、然し幸ひ乘組員は救助された

# 移動警察は一先づ廢止
### 成績がよかつたので
## 時々實施の方針

全鮮の移動警察は去る九月より實施され、京義線は京北、京仁、成北線は京城、京釜線は京城、釜山各道警察部當局が擔當して行つてをるが實施以來成績極めて良好であるがこれがためには相當なる經費を要し、金の惱みに移動警察もたへられて本月一ぱいで廢止の運命を見るもの、樣である、しかし移動警察の效果は今回の實施によつて明瞭となつたので時々機會に應じて實施するはらの樣である

表決して本議の意見を表示すると共に一般國民に對しても眞相を明かにすることとなつたが、學部長の辭表はこれを受理しないことにし理事は知事にこの決議を報告したが、これに關するヘテートメントを發表したなほ後任理事選衡については十二月十六日評議員會を招集するはずであるが、それまでの職務は中村總務氏がみることとなつた

## 美馬天地眼師の運命大鑑定

印度哲學の權威にして世界的靈覺者と高名を博す
過去現在における運命鑑定、病氣、緣談、家相、撰日、吉凶、相性、事業、失物、訴訟、不運の打開、火難、劍難、其他一切の難問解決
希望者の懇望に依り
十二月一日まで日延べ
午前九時より午後六時まで
鑑定料普通一代三圓、特別五圓
場所 南大門上 笑福旅館內

## 電蓄 蓄音機 發見さる
### 奈良縣下で

【東京二十六日發電】奈良電報＝廿六日午後三時奈良縣生駒郡平群村大字下[illegible]の[illegible]を發見した

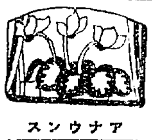
# 鐵道勝つ 6―0
### 對本府ラ式戰

京城ラグビー倶樂部主催秋季リーグ戰第三日鐵道對總督府戰は廿五日午後二時から本山氏レフェリーのもとに鐵道グラウンドで擧行、風なくコンディション良好
鐵道三（6―0）○總督府
前半 總督府のキックオフに開始したが常にハーフラインより出でず、七分鐵道方陣を攻めて名古屋HBとの連絡良くトライを得、總督府漸く勢を得て廿五ヤード線近く攻めた時ハーフタイム
後半 總督府最初より猛襲をこころみ、陣營のロングキックで深く攻めたかラインアップとなり一進一退リーグ開始初めての大熱戰を演じた十九分名古屋、早田、坂口のパス好妙を極めて再びトライなり、總、府の逆襲効なくタイムアップ。六對ゼロで鐵道かつ
總督府チーム 尾野崎 野藤野 非崎 永木 相 側佐先 陣矢內矢 邊馬相中島 佐 岡 FW 枝永 渕 HB 留山山 昆口田 TB 陸居十谷 FB
鐵道チーム 吉 竹 渕大金久 橫松松坂 早名金 岡 古

# 明大に女子部
### 法商兩科に

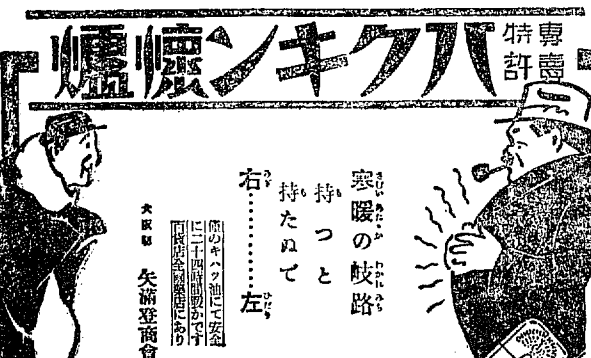
【東京電報】明治大學では明年四月から法科商科の女子部を開講することに決定各科百名づゝの生徒を募集するはず

城大醫學部野球リーグの中だけにも七人ある▲京醫はヘビーバッター竹內君▲醫專はいつもウイニングポイントをつかんで知られてある關崎君▲そして鮮銀の五名は全部殖銀からである▲十二月には那須君が▲二月には高醫、早速のバッテリーとセンター市村君の三人▲六月には腕の川君がゆくのである六月といふのは醫專卒だからである▲これが殖銀としては中堅どころがずらりと並ぶるわけである（寫眞は右より野崎、高見、竹內選手）



アナウンス

入營期が近づいて……入營の[illegible]がさかんにひるがへる▲本年シーズン[illegible]


てんかん
ヒキツケ 永年難病で仙頭せめ秘密に治し全快醐快相る多き再發せぬ實任顯有御希望の方申込あれ送呈
和歌山市 醫師 富吉繁作

京城府本町四丁目
津村タンス店
電話本局二六七〇番

大評判 國民必讀の良書 收五一名 獎勵金… 東京中目黑 …

京日案內

婦人 記者及外交員を募る 中學卒業程度… 京城府旭町一丁目 …

學生 商業學校四年卒 …

貸間 …

看護 婦見習至急募集 … 電本二七三六 旭町一丁目 島崎病院

恩給 年金… 京城府古市町…

肺炎 … 京城光熙町 …

恩給 …

貸家 …

恩給 年金低利貸付 … 電本六四番 …

公債 … 京城若草町 佐野嘉平次

特別案內
淋病專門
京城本町 和田醫院 電話本局三三〇六番


# 名灸の大家來る!!

田中首相、望月內相、中橋商相、床次前內相閣下等の信認頗る厚き東都灸術界の泰斗子幡寅公先生（廣島縣出身）十七年振りで我が京城に來る!!
○子幡先生は去る大正二年寺內總督閣下施術のため來城し多大の奏効と賞讃を博せしことは大方諸君の未だ記憶に新たなる事と思はれる、今や肥田代議士より山梨總督閣下へ紹介を得て再び來城されたが元山有力家の懇望により目下元山に滯在されて居る
○子幡先生の灸術は凡俗に行はるゝものとは絶對にその趣を異にし斯術の蘊奧を究め獨り人間のみに非ず禽獸草木と雖も其術を施すに足るを論ず、以て先生の灸術の非凡を知るに足るであらう
○……中風卒中、腦充血の豫防、脊髓、癢、小便、呼吸器病、子宮病、胃腸病其他諸病の輕重に拘らず施術す
◎日時 十一月二十四日より七日間
◎場所 元山 丸金旅館
○施術料 金三圓
子幡寅公先生後援會
衆議院議員 肥田琢司
前朝鮮總督府局長 丸山鶴吉
廣島縣人同志會

# 天帝一揆 (19)

佐藤惣之助作　多田毅三畫

## 91 時ならぬ飾物

宗意は前にそれだけでは滿足しなかつた。

『もうこの上は何かのお遊びが御座ろう。前方の陣、お船の衛護まで、皆村中へお入りになり、お休息あればよいに、いかさまなもので御座りませうなア。』

彼は心易く源田に問ひかけた。

『いかさま、搦手の陣の者、搦手の者共にも無がさすわ』源田は笑を置いて答へたが、『いや明日の交代丈けはとしやう。捨て置け、捨て置け。』といふのみであつた。

然し布津村はすぐ不穏ある者を雜役へ走らせて、

『お大將のお下知で御座ります。御本陣中へ御入りあつて、お休息下さるやう。』

『ほう、五月のやうに飾物に致して遊はさうか、いや祝ぐことであらう。』

『末代までの語り草に、一揆共にも身の鎧をなと拝ましてくりやうか。臆病風が吹いて、即座に眼が眩むわ。』

『面白かろう、やつて見い。』

若き侍分の者は同時において、わはゝと笑ひ出した

『一段の思ひつきぢや。飾つて遊はさう。』

相應の武士までが、太酒にうつゝを抜かれて、おのが鎧を持ち出した。

この顚興的な發起は、とうくく実現になつて実行された。鎧八十挺、弓五十丁、長槍七十…

…にまで酒を強いるので、その臓ひは神水程總以上であつた。

一揆の者共は、こゝを大事と…、女房娘達まで必死であつた。蓋家の命令は、この女房娘達の手足ノ末までもはつきりと傳はり、行された。

宗意は又村の一揆の者に、飾られた物具へ提灯をともさせ、つらりと張番させることを忘れなかつた。その酒盛は四つ過ぎまでつゞいた。

最後に大將は醉ひ潰れ、源田以上の部の人々が、栗肌の下知で、物具によりかゝり、こくりくくとやる時分、宗意は何と思つたか、

『お姿飾のため、戸板に飾を入れ申す。』

と大聲にいひながら、雨戸をとんと釘付にしはじめた。

『いや御丁寧な御堺ちや、心づかいを致すな。』

と酔醉の人々は、からくくと笑つてゐるばかりであつた。

臓々に叫ばしめた。源田の陣、搦手の者共、それを聞いて不知らないのに村々に入り込み、三百余軒の家々にはいり込んで、即座に…宿にありついた。その數は二千人もあつたといふことである。

船に戻つた源田の相役、源河九兵衛でさへ、宗的のお構には…と…してみたが、西方寺の馳走の…

「うけたまはる所では一揆共の肝腎…」[illegible]

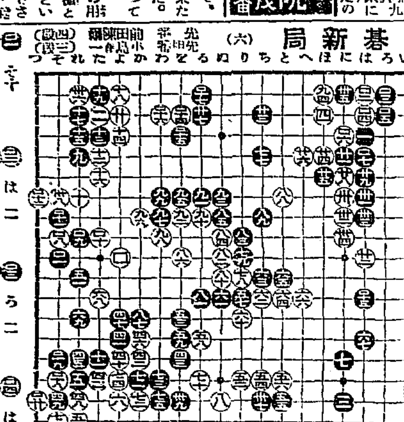
さすが胴のものも具は整えて、つらりと本陣の外へ飾り立てた。村の者はそれを見やんやと讃んだ。殊に本陣から見ると、やゝ低地になつた村の方では、是も…


時計 村木　本局四七二番

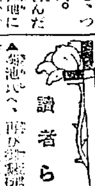
健康、保健！ カルシユームパン　明治町 木村屋

京城明治町二丁目　中央婦人科院　院主 衣笠茂　電本三四〇番


## 圍碁新局（六）



## 讀者らん



▲菊池氏へ、再び御親切なる御…を得ました事を感謝いたします

## けふの新刊（廿一日）

［遞信局圖書課調べ］

邦文の部　局友（第二二號）鐵道局々友（第一〇號）全鮮遞信部▲月報（第一號）帝國在郷軍人京城支部▲支部報（第四號）司法協會雜誌▲國の數（第一〇號）共社▲鳳鳴（第五六號）… [illegible]

## 新らしい出版物

▼産報（二號）大連市浪速町一四 六満洲輸入組合聯合會 十五錢
▼俳句之友（六九五號）東京市芝區新幸町一 第一堤ビル 共社四十五錢
▼ぬかご（十二月）昭和三年俳壇總攬號 東京市麴町區有樂町一の一 共社五十錢
▼木太刀（十一月）俳誌（東京市牛込區水道町四一 共社四十錢）

なほもう一度だけの御聞をお許し下さい。フキラメントに斷… [illegible]

## 演藝案内

東亞倶樂部　青春血記
中央館　功名の巻
京龍館　暗黒街
喜樂館　秘密の扉
大正館
京城劇場


最高級　ペイントは　ボイル油は　光明丹は　萬歳號

本品に匍るゝ人は漏れなく利益を分配さる

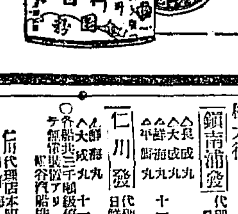
萬歳號は創立三十年紀念發賣の最優良品でありまして此登録商標により從來Ａとか一号とかの上級記号の濫用された本邦の業界を廓清し萬歳號即一等品として偽瞞の余地なからしめんとするものであります。

日本ペイント　東京　大阪

御料　御園白粉

のりものびも鉛白粉以上で

上手下手なく思ふ儘につき　美しい生々としたお化粧が　素早く出來て而も永保ちして　生地迄色白くなる純無鉛白粉



本舗 伊東胡蝶園



仁川出帆（山下汽船）
協同海運會社
森信汽船仁川出帆　森信汽船會社
大阪商船會社　仁川各港出帆主要航路
嶋谷汽船出帆
鎭南浦發　仁川發　大連天津直行
仁川出帆　高杉回漕部
朝鮮郵船 仁川出帆 博多航路
仁川汽船 各沿岸出帆　仁川汽船株式會社
[illegible]